

第 7.6.5.1 表 (9) すべり安全率 (Y₄-Y₄' 断面) (その 2)

すべり線番号	すべり線形状	地震動	最小すべり安全率 ^{※1}	時間(秒)	すべり安全率タイムヒストリー (すべり安全率が最小となる地震動について示す。)
4		Ss-1	4.2	13.23	
		Ss-2	14.8	17.72	
		Ss-3	7.8	13.95	
		Ss-4	3.5	7.55	
		Ss-5 (NS)	5.6	7.01	
		Ss-5 (EW)	5.5	7.99	
		Ss-6	5.9	17.31	

※1 地震動の位相を反転させたケースを含む - - - - - 岩種・岩級区分線 — 断層・シーム

: 防護上の観点から公開できません

第7.6.5.1表(10) すべり安全率 ($Y_{G2}-Y_{G2}'$ 断面) (その1)

すべり線番号	すべり線形状	地震動	最小すべり安全率 ^{※1}	時間(秒)	すべり安全率タイムヒストリー (すべり安全率が最小となる地震動について示す。)
1		Ss-1	5.4	8.09	<p>最小すべり安全率=4.2 (t=7.52 秒)</p>
		Ss-2	15.8	11.84	
		Ss-3	6.3	13.94	
		Ss-4	4.2	7.52	
		Ss-5 (NS)	6.2	6.95	
		Ss-5 (EW)	6.8	6.38	
		Ss-6	5.4	17.29	
2		Ss-1	4.1	4.93	<p>最小すべり安全率=4.1 (t=4.93 秒)</p>
		Ss-2	9.1	11.90	
		Ss-3	6.0	13.94	
		Ss-4	5.3	7.49	
		Ss-5 (NS)	6.6	6.95	
		Ss-5 (EW)	6.5	6.39	
		Ss-6	5.7	6.41	
3		Ss-1	3.9 (4.4 ^{※2})	13.23	<p>最小すべり安全率=3.9 (t=13.23 秒) (強度-1σの場合: 3.6)</p>
		Ss-2	7.6	11.90	
		Ss-3	4.3	13.94	
		Ss-4	4.4	7.49	
		Ss-5 (NS)	5.3	6.35	
		Ss-5 (EW)	5.5	6.39	
		Ss-6	4.5	5.20	

※1 地震動の位相を反転させたケースを含む

※2 応力再配分後のすべり安全率

----- 岩種・岩級区分線

— すべり線

— 断層・シーム

○ すべり安全率の最小値

□ : 防護上の観点から公開できません

第7.6.5.1表(11) すべり安全率 ($Y_{G2}-Y_{G2}'$ 断面) (その2)

すべり線番号	すべり線形状	地震動	最小すべり安全率 ^{※1}	時間(秒)	すべり安全率タイムヒストリー (すべり安全率が最小となる地震動について示す。)
4		Ss-1	5.2	17.90	
		Ss-2	9.0	11.93	
		Ss-3	6.8	14.20	
		Ss-4	4.7	7.49	
		Ss-5 (NS)	7.1	6.98	
		Ss-5 (EW)	7.0	7.95	
		Ss-6	5.5	9.77	

※1 地震動の位相を反転させたケースを含む - - - - - 岩種・岩級区分線 — 断層・シーム

: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.1 表 (12) すべり安全率 ($Y_T - Y_T'$ 断面) (その 1)

すべり線番号	すべり線形状	地震動	最小すべり安全率 ^{※1}	時間(秒)	すべり安全率タイムヒストリー (すべり安全率が最小となる地震動について示す。)
1		Ss-1	7.5	4.93	<p>最小すべり安全率=7.3 (t=7.49 秒)</p>
		Ss-2	19.8	11.84	
		Ss-3	10.1	13.93	
		Ss-4	7.3	7.49	
		Ss-5 (NS)	9.2	6.95	
		Ss-5 (EW)	9.9	6.38	
		Ss-6	8.8	17.29	
2		Ss-1	7.3	10.62	<p>最小すべり安全率=7.21 (t=7.51 秒) (強度-1σの場合: 5.3)</p>
		Ss-2	17.0	11.84	
		Ss-3	8.7	13.94	
		Ss-4	7.21 (6.9 ^{※2})	7.51	
		Ss-5 (NS)	8.9	6.95	
		Ss-5 (EW)	8.9	6.38	
		Ss-6	8.0	17.29	
3		Ss-1	9.5	13.22	<p>最小すべり安全率=9.0 (t=7.46 秒)</p>
		Ss-2	20.0 以上	11.83	
		Ss-3	12.5	13.93	
		Ss-4	9.0	7.46	
		Ss-5 (NS)	12.3	6.95	
		Ss-5 (EW)	12.4	6.38	
		Ss-6	11.0	17.28	

※1 地震動の位相を反転させたケースを含む

※2 応力再配分後のすべり安全率

----- 岩種・岩級区分線

— すべり線

— 断層・シーム

○ すべり安全率の最小値

□ : 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.1 表 (13) すべり安全率 (Y_T-Y_T' 断面) (その 2)

すべり線番号	すべり線形状	地震動	最小すべり安全率 ^{※1}	時間(秒)	すべり安全率タイムヒストリー (すべり安全率が最小となる地震動について示す。)
4		Ss-1	8.1	13.22	
		Ss-2	20.0 以上	17.70	
		Ss-3	13.3	13.95	
		Ss-4	7.22	7.53	
		Ss-5 (NS)	9.4	7.00	
		Ss-5 (EW)	10.4	7.96	
		Ss-6	9.5	17.30	

※1 地震動の位相を反転させたケースを含む - - - - - 岩種・岩級区分線 — 断層・シーム

: 防護上の観点から公開できません

第7.6.5.1表 (14) すべり安全率 ($Y_{G1}-Y_{G1}'$ 断面) (その1)

すべり線番号	すべり線形状	地震動	最小すべり安全率 ^{※1}	時間(秒)	すべり安全率タイムヒストリー (すべり安全率が最小となる地震動について示す。)
1		Ss-1	7.2	4.93	<p>最小すべり安全率=6.4 (t=7.47 秒)</p>
		Ss-2	18.3	11.84	
		Ss-3	9.6	15.33	
		Ss-4	6.4	7.47	
		Ss-5 (NS)	7.8	6.94	
		Ss-5 (EW)	9.0	7.91	
		Ss-6	7.6	17.29	
2		Ss-1	4.1	13.22	<p>最小すべり安全率=3.4 (t=7.49 秒)</p>
		Ss-2	11.5	11.84	
		Ss-3	5.0	13.94	
		Ss-4	3.4	7.49	
		Ss-5 (NS)	5.1	6.95	
		Ss-5 (EW)	5.9	7.92	
		Ss-6	4.2	17.29	
3		Ss-1	2.4	13.22	<p>最小すべり安全率=2.2 (t=7.50 秒) (強度-1σの場合: 1.7)</p>
		Ss-2	9.6	11.84	
		Ss-3	3.3	13.94	
		Ss-4	2.2 (2.4 ^{※2})	7.50	
		Ss-5 (NS)	3.4	6.97	
		Ss-5 (EW)	3.4	7.95	
		Ss-6	2.9	17.28	

※1 地震動の位相を反転させたケースを含む

※2 応力再配分後のすべり安全率

----- 岩種・岩級区分線

— すべり線

— 断層・シーム

○ すべり安全率の最小値

□ : 防護上の観点から公開できません

第7.6.5.1表(15) すべり安全率 ($Y_{G1}-Y_{G1}'$ 断面) (その2)

すべり線番号	すべり線形状	地震動	最小すべり安全率 ^{※1}	時間(秒)	すべり安全率タイムヒストリー (すべり安全率が最小となる地震動について示す。)
4		Ss-1	3.5	13.22	<p>最小すべり安全率=3.3 (t=7.50 秒)</p>
		Ss-2	15.0	17.69	
		Ss-3	4.8	13.94	
		Ss-4	3.3	7.50	
		Ss-5 (NS)	4.5	6.97	
		Ss-5 (EW)	4.8	7.95	
		Ss-6	4.1	17.29	

※1 地震動の位相を反転させたケースを含む - - - - - 岩種・岩級区分線 — 断層・シーム

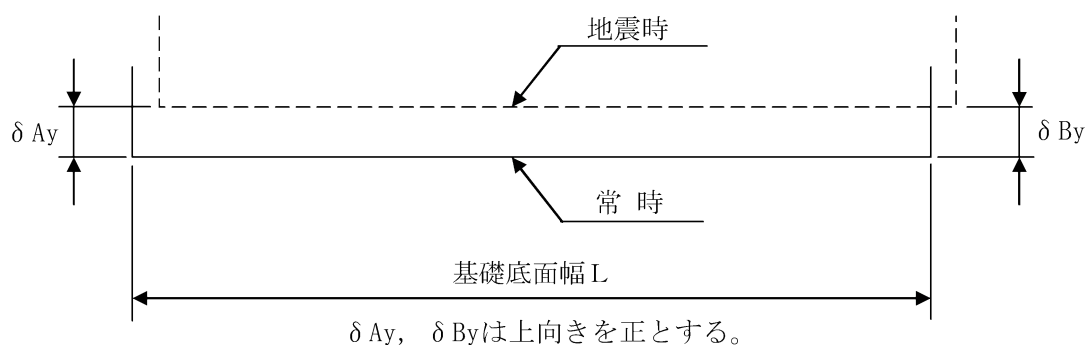
: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.2 表 (1) 基礎底面両端の鉛直方向の相対変位・傾斜

(X_T-X_T' 断面、)

地震動	最大相対変位 (mm) $ \delta A_y - \delta B_y $	最大傾斜 $\frac{ \delta A_y - \delta B_y }{L}$
Ss-1	1.1	1/35,000
Ss-2	0.2	1/190,000
Ss-3	0.5	1/76,000
Ss-4	1.4	1/27,000
Ss-5 (NS)	0.7	1/54,000
Ss-5 (EW)	0.7	1/54,000
Ss-6	0.7	1/54,000

(記号の説明)



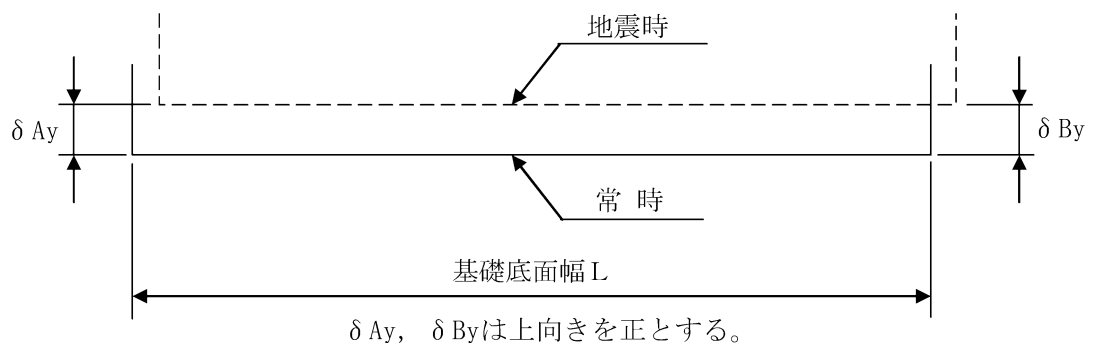
: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.2 表 (2) 基礎底面両端の鉛直方向の相対変位・傾斜

($Y_T - Y_T'$ 断面、)

地震動	最大相対変位 (mm) $ \delta A_y - \delta B_y $	最大傾斜 $\frac{ \delta A_y - \delta B_y }{L}$
S _s -1	0.5	1/74,000
S _s -2	0.1	1/370,000
S _s -3	0.5	1/74,000
S _s -4	0.4	1/93,000
S _s -5 (NS)	0.4	1/93,000
S _s -5 (EW)	0.4	1/93,000
S _s -6	0.4	1/93,000

(記号の説明)



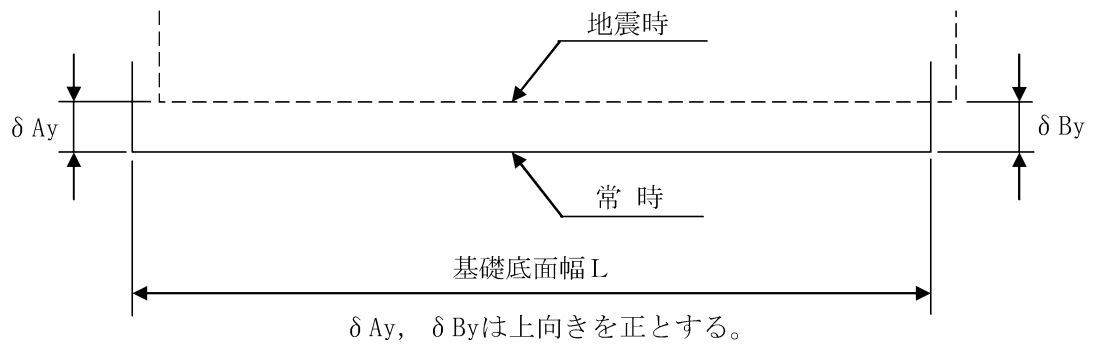
: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.2 表 (3) 基礎底面両端の鉛直方向の相対変位・傾斜

($X_w - X_w'$ 断面、)

地震動	最大相対変位 (mm) $ \delta A_y - \delta B_y $	最大傾斜 $\frac{ \delta A_y - \delta B_y }{L}$
Ss-1	1.0	1/45,000
Ss-2	0.2	1/225,000
Ss-3	0.5	1/90,000
Ss-4	1.2	1/38,000
Ss-5 (NS)	0.5	1/90,000
Ss-5 (EW)	0.5	1/90,000
Ss-6	0.6	1/75,000

(記号の説明)



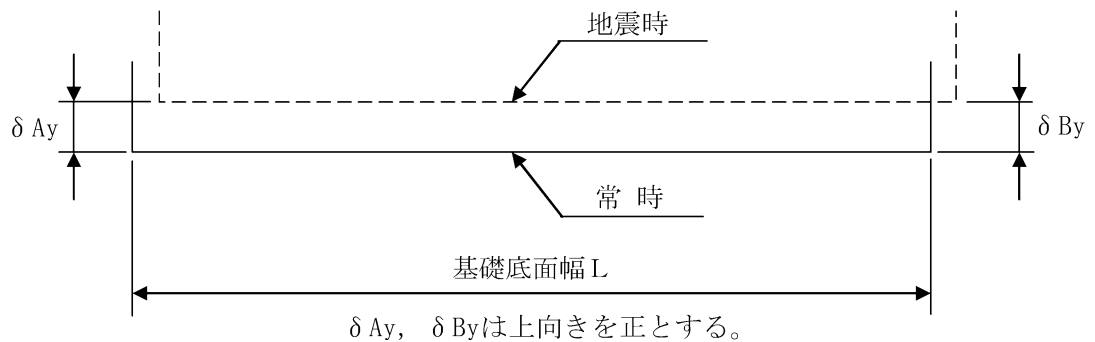
: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.2 表 (4) 基礎底面両端の鉛直方向の相対変位・傾斜

($Y_4 - Y_4'$ 断面、)

地震動	最大相対変位 (mm) $ \delta A_y - \delta B_y $	最大傾斜 $\frac{ \delta A_y - \delta B_y }{L}$
Ss-1	1.0	1/52,000
Ss-2	0.3	1/173,000
Ss-3	1.1	1/47,000
Ss-4	0.8	1/65,000
Ss-5 (NS)	0.9	1/58,000
Ss-5 (EW)	0.7	1/74,000
Ss-6	0.7	1/74,000

(記号の説明)



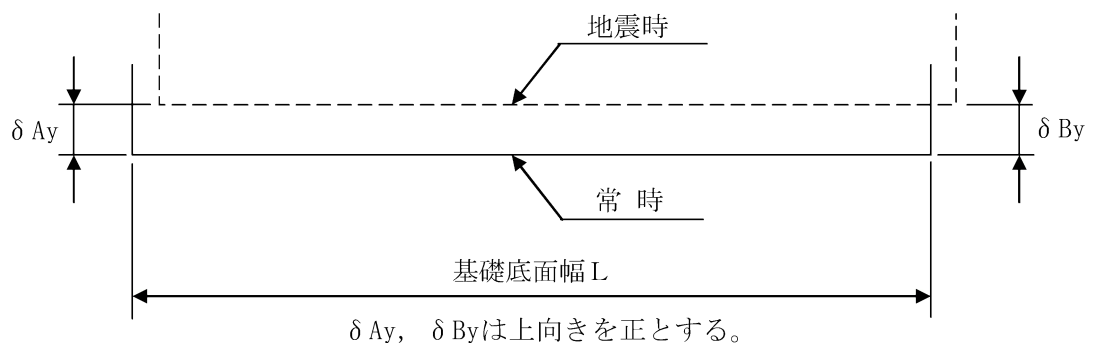
: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.2 表 (5) 基礎底面両端の鉛直方向の相対変位・傾斜

($X_w - X_w'$ 断面、)

地震動	最大相対変位 (mm) $ \delta A_y - \delta B_y $	最大傾斜 $\frac{ \delta A_y - \delta B_y }{L}$
Ss-1	1.4	1/16,000
Ss-2	0.2	1/113,000
Ss-3	0.9	1/25,000
Ss-4	1.7	1/13,000
Ss-5 (NS)	0.8	1/28,000
Ss-5 (EW)	0.7	1/32,000
Ss-6	0.7	1/32,000

(記号の説明)



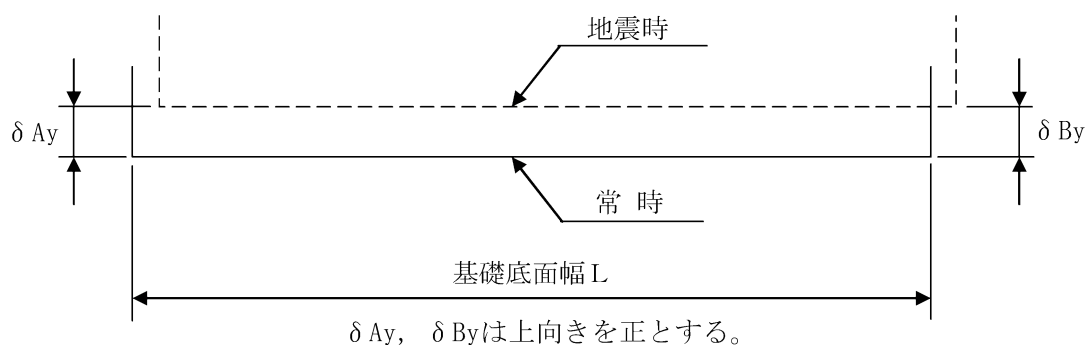
: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.2 表 (6) 基礎底面両端の鉛直方向の相対変位・傾斜

($Y_3 - Y_3'$ 断面、)

地震動	最大相対変位 (mm) $ \delta A_y - \delta B_y $	最大傾斜 $\frac{ \delta A_y - \delta B_y }{L}$
Ss-1	0.4	1/48,000
Ss-2	0.1	1/190,000
Ss-3	0.2	1/95,000
Ss-4	0.3	1/63,000
Ss-5 (NS)	0.2	1/95,000
Ss-5 (EW)	0.3	1/63,000
Ss-6	0.3	1/63,000

(記号の説明)



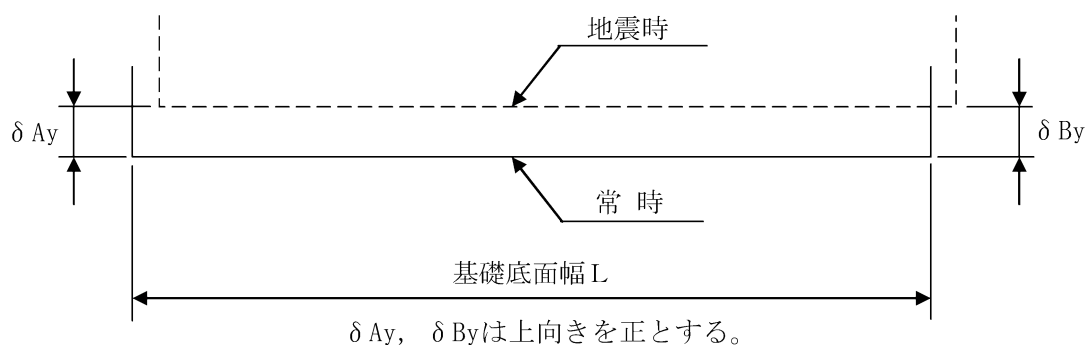
: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.2 表 (7) 基礎底面両端の鉛直方向の相対変位・傾斜

($X_T - X_T'$ 断面、)

地震動	最大相対変位 (mm) $ \delta A_y - \delta B_y $	最大傾斜 $\frac{ \delta A_y - \delta B_y }{L}$
Ss-1	0.7	1/56,000
Ss-2	0.2	1/195,000
Ss-3	0.6	1/65,000
Ss-4	0.8	1/49,000
Ss-5 (NS)	0.5	1/78,000
Ss-5 (EW)	0.6	1/65,000
Ss-6	0.7	1/56,000

(記号の説明)



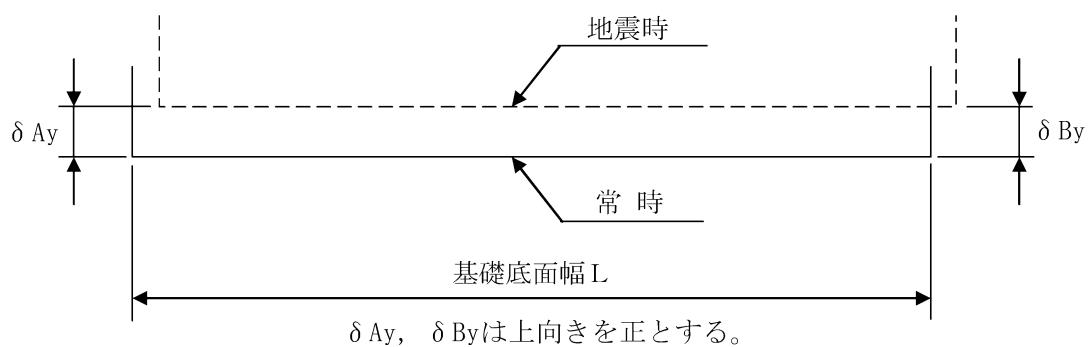
: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.2 表 (8) 基礎底面両端の鉛直方向の相対変位・傾斜

($Y_{G1}-Y_{G1}'$ 断面、)

地震動	最大相対変位 (mm) $ \delta Ay - \delta By $	最大傾斜 $\frac{ \delta Ay - \delta By }{L}$
Ss-1	0.4	1/98,000
Ss-2	0.1	1/390,000
Ss-3	0.3	1/130,000
Ss-4	0.3	1/130,000
Ss-5 (NS)	0.3	1/130,000
Ss-5 (EW)	0.3	1/130,000
Ss-6	0.3	1/130,000

(記号の説明)



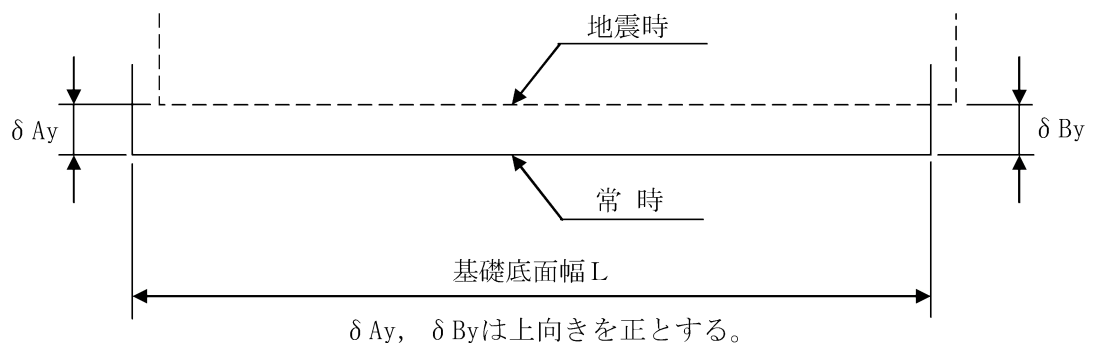
: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.2 表 (9) 基礎底面両端の鉛直方向の相対変位・傾斜

($X_{G2}-X_{G2}'$ 断面、)

地震動	最大相対変位 (mm) $ \delta Ay - \delta By $	最大傾斜 $\frac{ \delta Ay - \delta By }{L}$
Ss-1	4.3	1/9,000
Ss-2	0.6	1/65,000
Ss-3	2.5	1/16,000
Ss-4	4.9	1/8,000
Ss-5 (NS)	2.6	1/15,000
Ss-5 (EW)	2.3	1/17,000
Ss-6	2.7	1/14,000

(記号の説明)



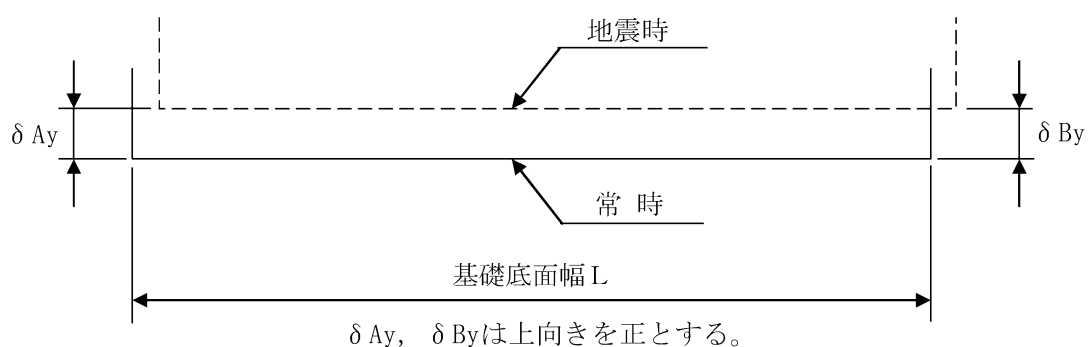
: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.2 表 (10) 基礎底面両端の鉛直方向の相対変位・傾斜

($Y_{G2} - Y_{G2}'$ 断面、)

地震動	最大相対変位 (mm) $ \delta A_y - \delta B_y $	最大傾斜 $\frac{ \delta A_y - \delta B_y }{L}$
Ss-1	0.7	1/60,000
Ss-2	0.2	1/210,000
Ss-3	0.8	1/53,000
Ss-4	0.6	1/70,000
Ss-5 (NS)	0.5	1/84,000
Ss-5 (EW)	0.5	1/84,000
Ss-6	0.5	1/84,000

(記号の説明)



: 防護上の観点から公開できません

第7.6.6.1表 すべり安全率 斜面 (X_T-X_T' 断面)

すべり線番号	すべり線形状	地震動	最小すべり安全率 ^{※1}	時間(秒)	すべり安全率タイムヒストリー (すべり安全率が最小となる地震動について示す。)
1		Ss-1	13.6	4.94	<p>最小すべり安全率=10.6 (t=7.52 秒)</p>
		Ss-2	20.0 以上	15.78	
		Ss-3	17.9	18.06	
		Ss-4	10.6	7.52	
		Ss-5 (NS)	13.3	6.95	
		Ss-5 (EW)	15.0	7.93	
		Ss-6	13.2	17.29	
2		Ss-1	10.5	13.26	<p>最小すべり安全率=8.2 (t=7.68 秒)</p>
		Ss-2	16.5	12.57	
		Ss-3	13.8	9.31	
		Ss-4	8.7	7.56	
		Ss-5 (NS)	8.2	7.68	
		Ss-5 (EW)	11.0	7.67	
		Ss-6	10.4	6.46	
3		Ss-1	8.7	5.01	<p>最小すべり安全率=6.1 (t=7.69 秒) (強度-1σの場合: 5.2)</p>
		Ss-2	19.0	12.57	
		Ss-3	11.8	9.29	
		Ss-4	12.0	7.41	
		Ss-5 (NS)	6.1 (6.9 ^{※2})	7.69	
		Ss-5 (EW)	7.4	7.69	
		Ss-6	10.5	11.30	

※1 地震動の位相を反転させたケースを含む

※2 応力再配分後のすべり安全率

----- 岩種・岩級区分線

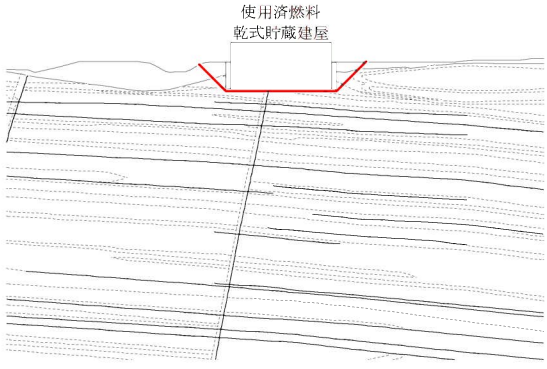
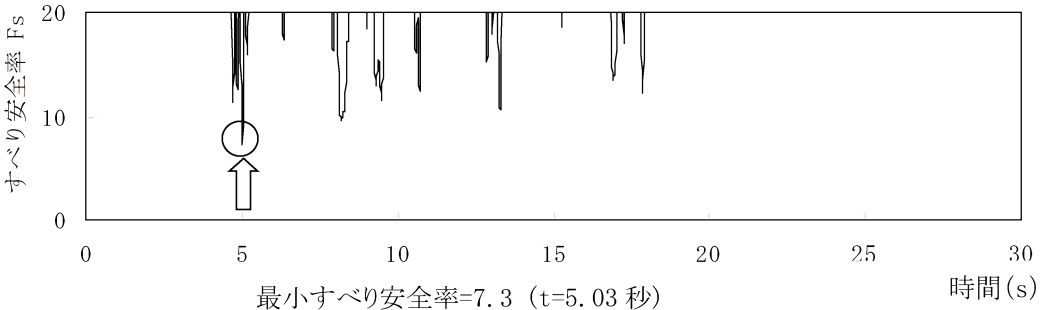
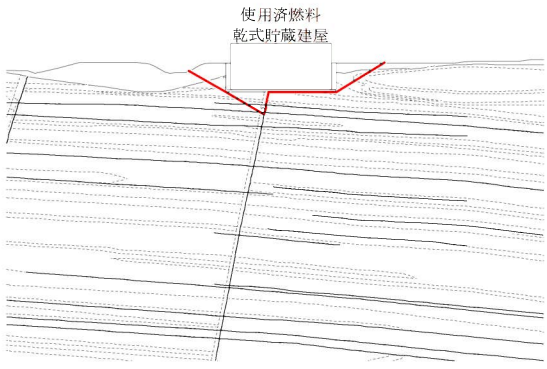
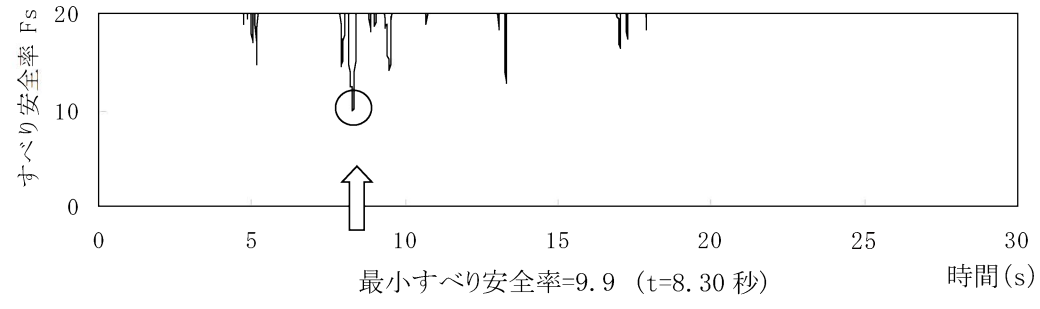
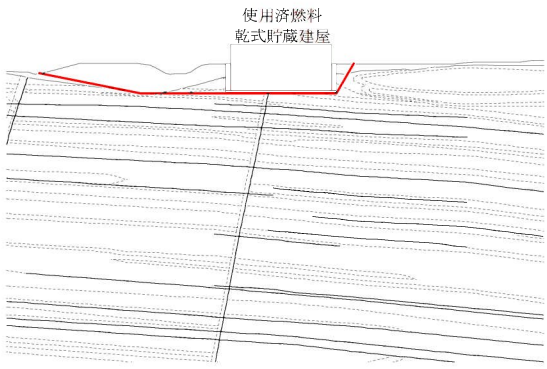
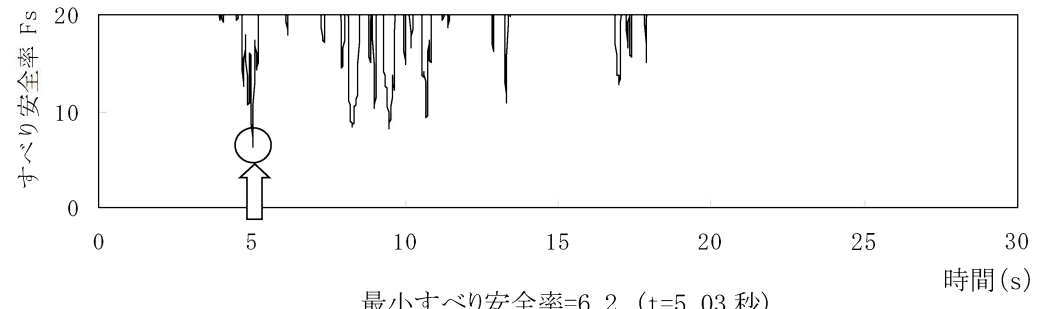
— すべり線

— 断層・シーム

○ すべり安全率の最小値

□ : 防護上の観点から公開できません

第7.6.7.1表(1) すべり安全率 ($X_{SC} - X_{SC}'$ 断面) (その1)

すべり線番号	すべり線形状	地震動	最小すべり安全率 ^{※1}	時間(秒)	すべり安全率タイムヒストリー (すべり安全率が最小となる地震動について示す。)
1	 <p>使用済燃料 乾式貯蔵建屋</p> <p>建屋底面のすべり</p>	Ss-1	7.3	5.03	 <p>すべり安全率 F_s</p> <p>時間(s)</p> <p>最小すべり安全率=7.3 (t=5.03秒)</p>
		Ss-2	14.1	18.92	
		Ss-3	8.9	18.13	
		Ss-4	7.5	7.57	
		Ss-5 (NS)	8.7	7.03	
		Ss-5 (EW)	9.0	6.45	
		Ss-6	8.0	17.34	
2	 <p>使用済燃料 乾式貯蔵建屋</p> <p>建屋底面+断層・シームのすべり</p>	Ss-1	9.9	8.30	 <p>すべり安全率 F_s</p> <p>時間(s)</p> <p>最小すべり安全率=9.9 (t=8.30秒)</p>
		Ss-2	20.7	17.72	
		Ss-3	13.5	18.13	
		Ss-4	10.3	7.57	
		Ss-5 (NS)	11.2	6.41	
		Ss-5 (EW)	12.7	6.45	
		Ss-6	11.3	17.34	
3	 <p>使用済燃料 乾式貯蔵建屋</p> <p>建屋底面+岩盤中のすべり</p>	Ss-1	6.2 (7.2 ^{※2})	5.03	 <p>すべり安全率 F_s</p> <p>時間(s)</p> <p>最小すべり安全率=6.2 (t=5.03秒) (強度-1σの場合: 4.9)</p>
		Ss-2	12.1	18.92	
		Ss-3	9.8	15.79	
		Ss-4	6.6	7.72	
		Ss-5 (NS)	7.2	7.03	
		Ss-5 (EW)	7.6	6.45	
		Ss-6	9.3	17.34	

※1 地震動の位相を反転させたケースを含む

※2 応力再配分後のすべり安全率

----- 岩種・岩級区分線

— 断層・シーム

— すべり線

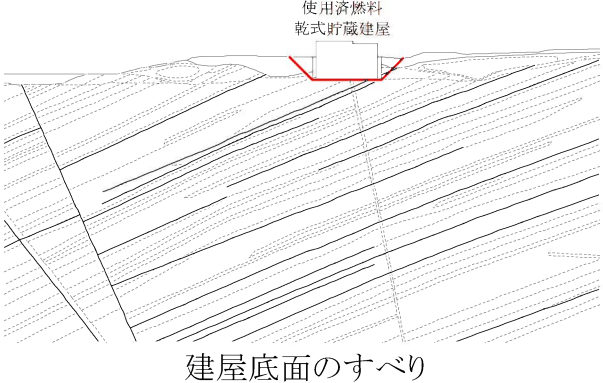
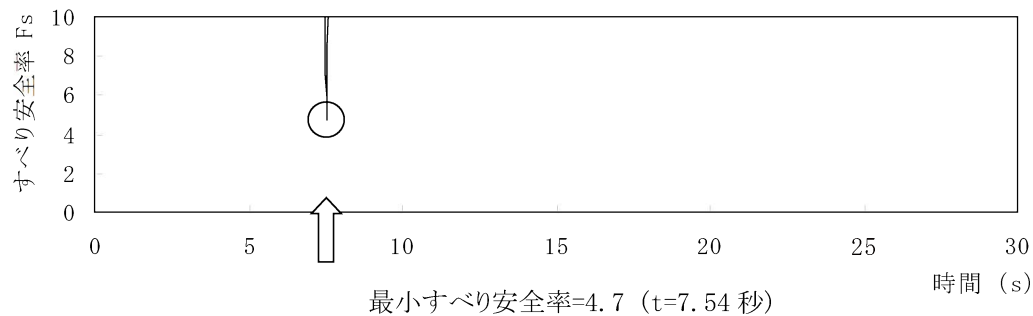
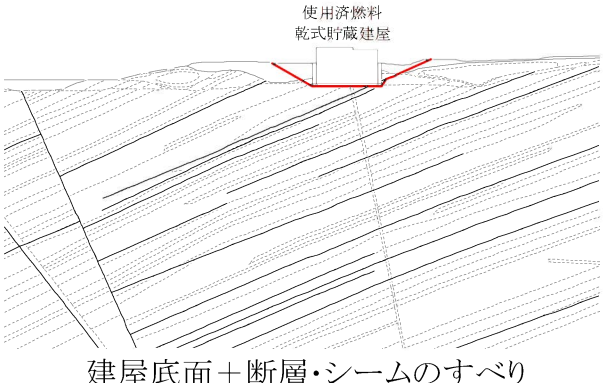
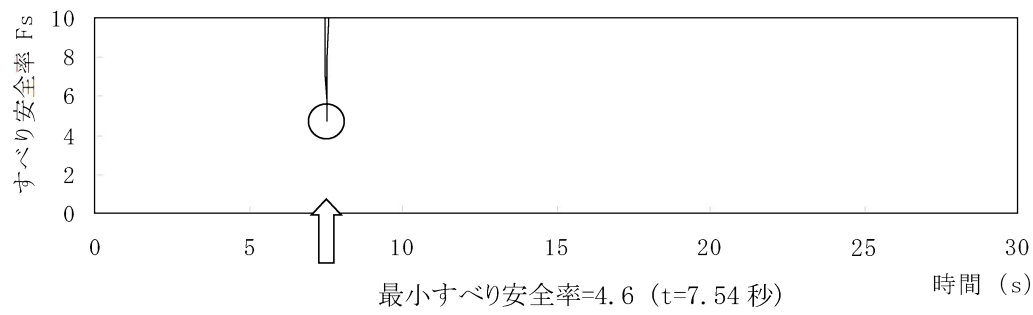
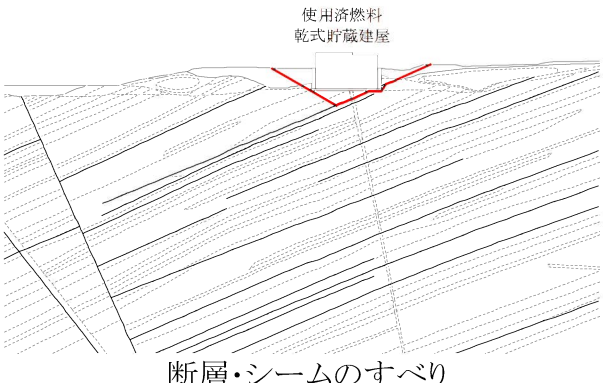
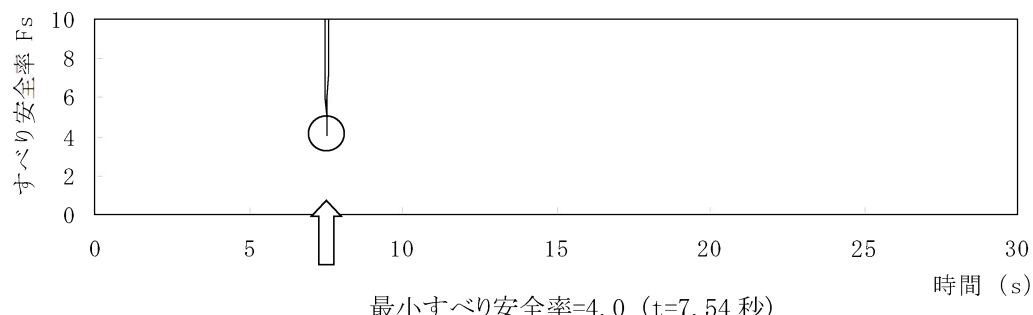
○ すべり安全率の最小値

第7.6.7.1表(2) すべり安全率 ($X_{SC} - X_{SC}'$ 断面) (その2)

すべり線番号	すべり線形状	地震動	最小すべり安全率 ^{※1}	時間(秒)	すべり安全率タイムヒストリー (すべり安全率が最小となる地震動について示す。)
4		Ss-1	14.8	8.17	
		Ss-2	22.9	17.73	
		Ss-3	20.4	16.50	
		Ss-4	13.4	7.57	
		Ss-5 (NS)	14.4	7.02	
		Ss-5 (EW)	15.5	7.99	
		Ss-6	14.5	17.34	

※1 地震動の位相を反転させたケースを含む - - - - - 岩種・岩級区分線 — 断層・シーム

第 7.6.7.1 表 (3) すべり安全率 ($Y_s - Y_s'$ 断面) (その 1)

すべり線番号	すべり線形状	地震動	最小すべり安全率 ^{※1}	時間(秒)	すべり安全率タイムヒストリー (すべり安全率が最小となる地震動について示す。)
1	 <p>建屋底面のすべり</p>	Ss-1	6.2	13.25	 <p>最小すべり安全率=4.7 (t=7.54 秒)</p>
		Ss-2	17.2	11.95	
		Ss-3	8.3	13.96	
		Ss-4	4.7	7.54	
		Ss-5 (NS)	8.5	6.97	
		Ss-5 (EW)	9.5	7.97	
		Ss-6	7.4	17.31	
2	 <p>建屋底面+断層・シームのすべり</p>	Ss-1	5.9	13.25	 <p>最小すべり安全率=4.6 (t=7.54 秒)</p>
		Ss-2	15.8	11.86	
		Ss-3	8.1	13.96	
		Ss-4	4.6	7.54	
		Ss-5 (NS)	7.9	6.97	
		Ss-5 (EW)	8.7	7.97	
		Ss-6	7.2	17.31	
3	 <p>断層・シームのすべり</p>	Ss-1	5.1	13.25	 <p>最小すべり安全率=4.0 (t=7.54 秒)</p>
		Ss-2	13.8	11.86	
		Ss-3	6.7	13.96	
		Ss-4	4.0	7.54	
		Ss-5 (NS)	6.1	7.03	
		Ss-5 (EW)	6.7	6.40	
		Ss-6	5.7	17.31	

※1 地震動の位相を反転させたケースを含む - - - - - 岩種・岩級区分線 — 断層・シーム

第 7.6.7.1 表 (4) すべり安全率 ($Y_s - Y_s'$ 断面) (その 2)

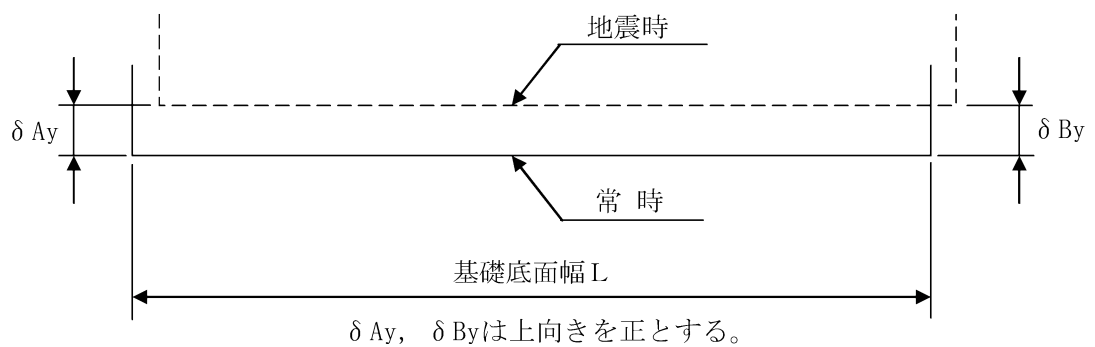
すべり線番号	すべり線形状	地震動	最小すべり安全率 ^{※1}	時間(秒)	すべり安全率タイムヒストリー (すべり安全率が最小となる地震動について示す。)
4		Ss-1	2.5 (3.1 ^{※2})	8.22	
		Ss-2	5.6	14.36	
		Ss-3	3.7	15.25	
		Ss-4	2.8	7.53	
		Ss-5 (NS)	2.7	7.01	
		Ss-5 (EW)	3.1	7.97	
		Ss-6	2.9	17.32	

※1 地震動の位相を反転させたケースを含む ※2 応力再配分後のすべり安全率 ----- 岩種・岩級区分線 ———— すべり線 ———— 断層・シーム ○ すべり安全率の最小値

第 7.6.7.2 表 (1) 基礎底面両端の鉛直方向の相対変位・傾斜
($X_{Sc} - X_{Sc}'$ 断面)

地震動	最大相対変位 (mm) $ \delta A_y - \delta B_y $	最大傾斜 $\frac{ \delta A_y - \delta B_y }{L}$
Ss-1	1.2	1/51,000
Ss-2	0.4	1/154,000
Ss-3	0.9	1/68,000
Ss-4	1.3	1/47,000
Ss-5 (NS)	1.0	1/62,000
Ss-5 (EW)	0.8	1/77,000
Ss-6	1.3	1/47,000

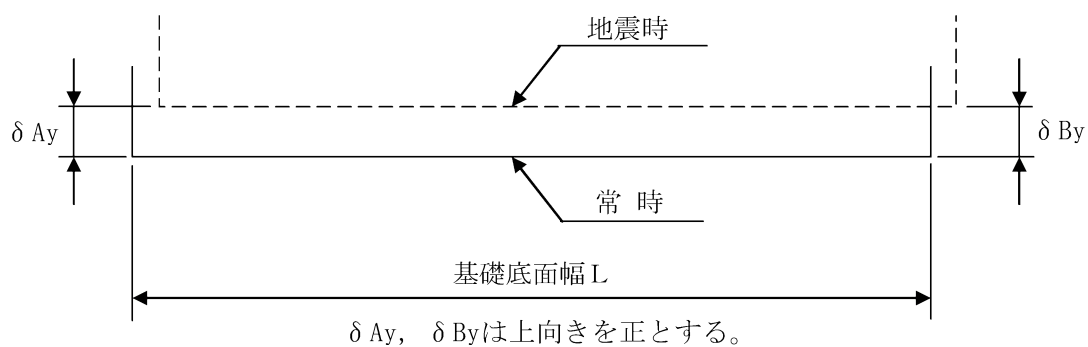
(記号の説明)




第 7.6.7.2 表 (2) 基礎底面両端の鉛直方向の相対変位・傾斜
($Y_s - Y_{s'}$ 断面)

地震動	最大相対変位 (mm) $ \delta A_y - \delta B_y $	最大傾斜 $\frac{ \delta A_y - \delta B_y }{L}$
S _s -1	0.9	1/53,000
S _s -2	0.7	1/68,000
S _s -3	0.9	1/53,000
S _s -4	1.2	1/40,000
S _s -5 (NS)	0.8	1/60,000
S _s -5 (EW)	0.7	1/68,000
S _s -6	1.1	1/43,000

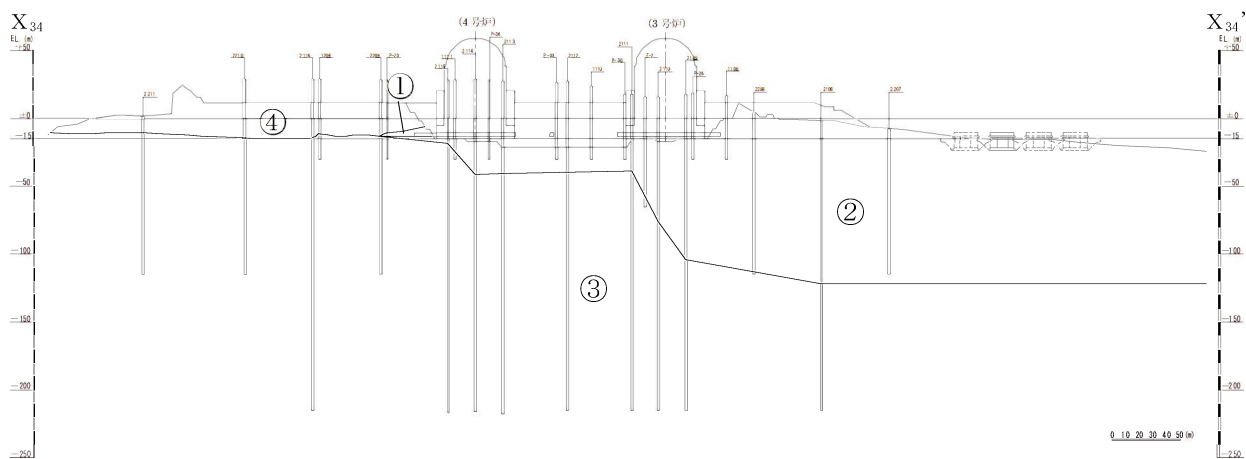
(記号の説明)





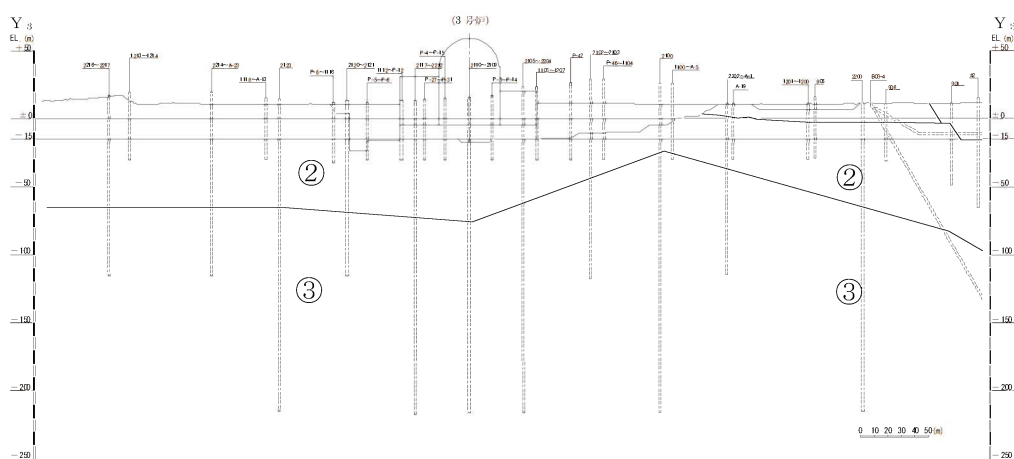
 : 防護上の観点から公開できません

速度層区分	P波速度 (km/s)	S波速度 (km/s)	記号凡例 ———— 速度層境界線 ① 速度層区分
①	1.88	0.79	
②	3.23	1.44	
③	3.59	1.80	
④	4.23	2.03	

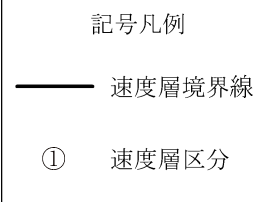


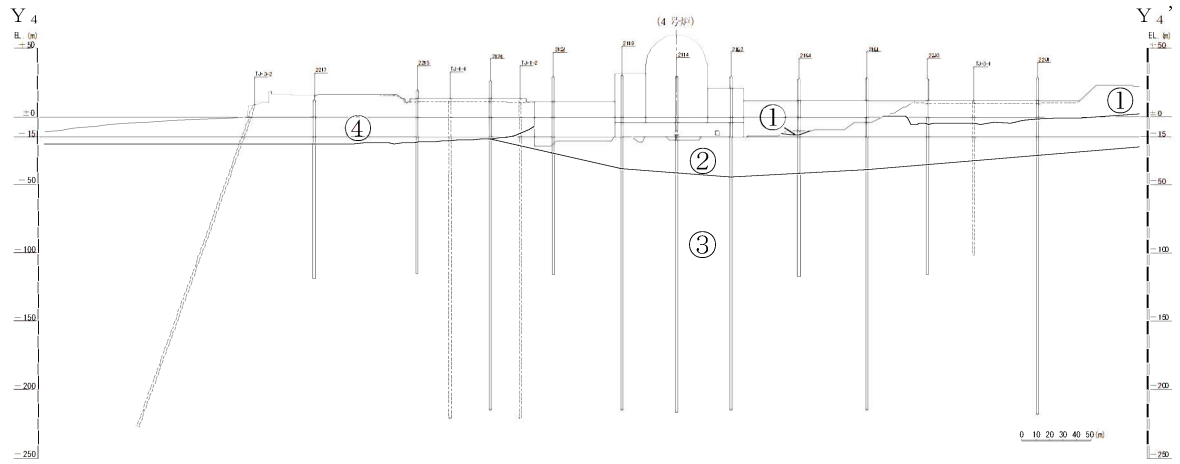
第 7.6.1.2 図 (1) 速度層断面図 (X₃₄-X_{34'} 断面)

速度層区分	P波速度 (km/s)	S波速度 (km/s)	記号凡例 ———— 速度層境界線 ① 速度層区分
①	1.88	0.79	
②	3.23	1.44	
③	3.59	1.80	
④	4.23	2.03	

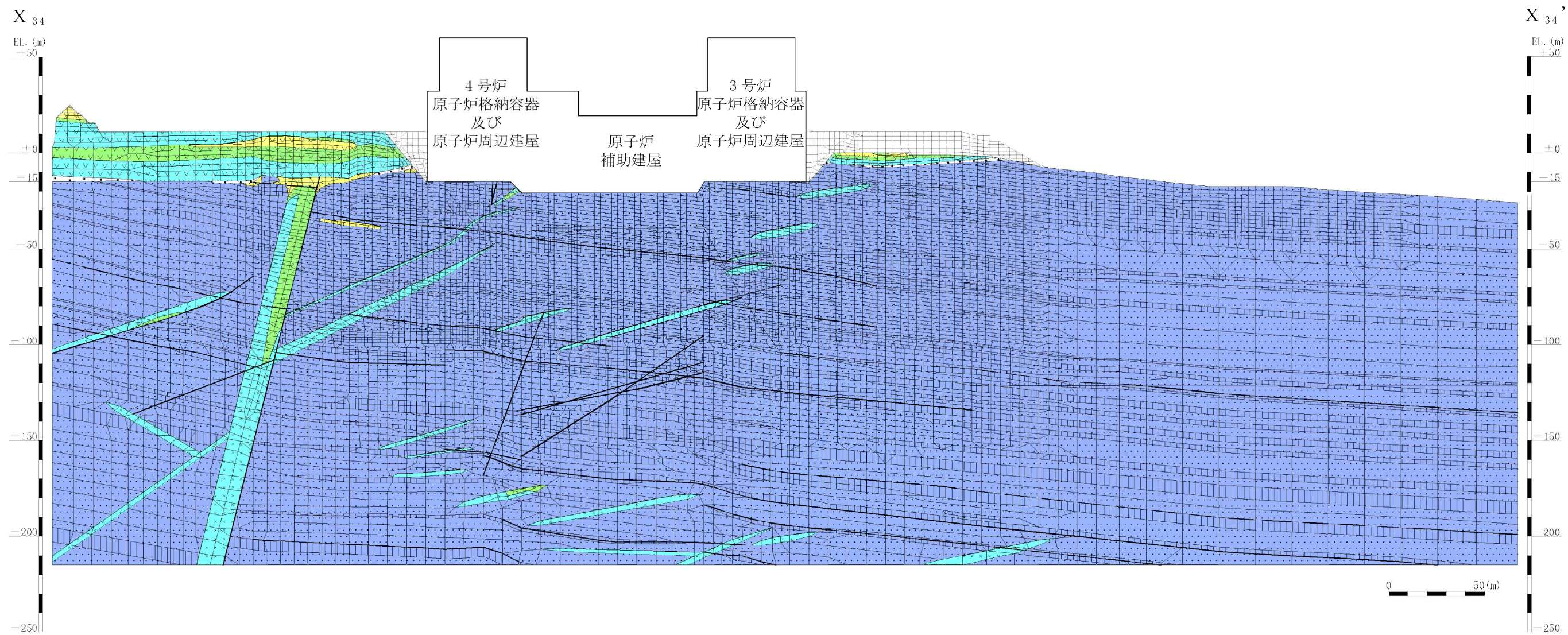


第 7.6.1.2 図 (2) 速度層断面図 (Y₃-Y_{3'} 断面)

速度層区分	P波速度 (km/s)	S波速度 (km/s)	記号凡例 
①	1.88	0.79	
②	3.23	1.44	
③	3.59	1.80	
④	4.23	2.03	

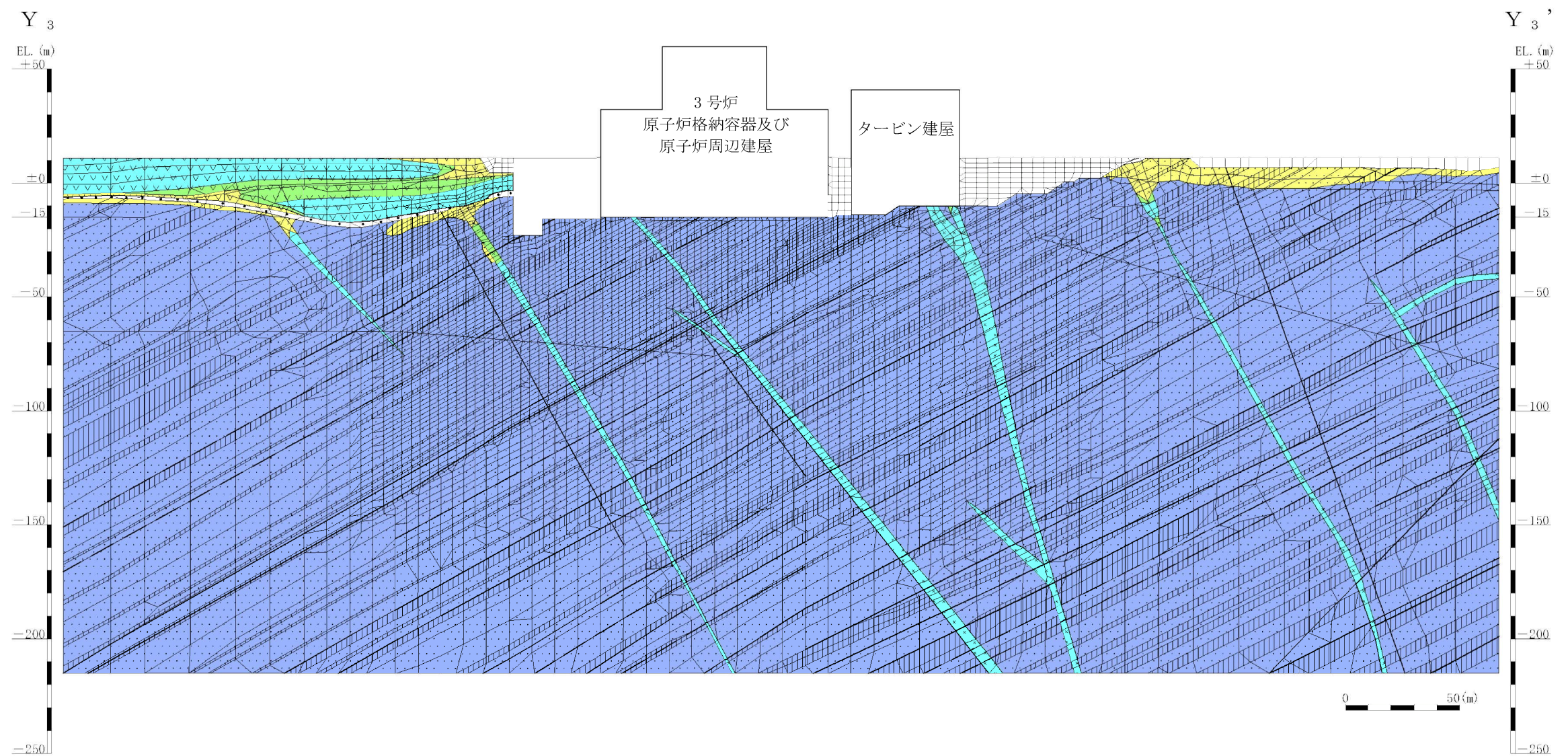


第 7.6.1.2 図 (3) 速度層断面図 (Y₄ - Y₄' 断面)



凡例	
	埋戻土
	玄武岩
	凝灰岩
	八ノ久保砂礫層
	玢岩
	頁岩
	砂岩
	①②級 (砂岩、頁岩)
	①級
	②級
	③級 (砂岩、頁岩、玄武岩、玢岩、凝灰岩)
	断層
	シーム

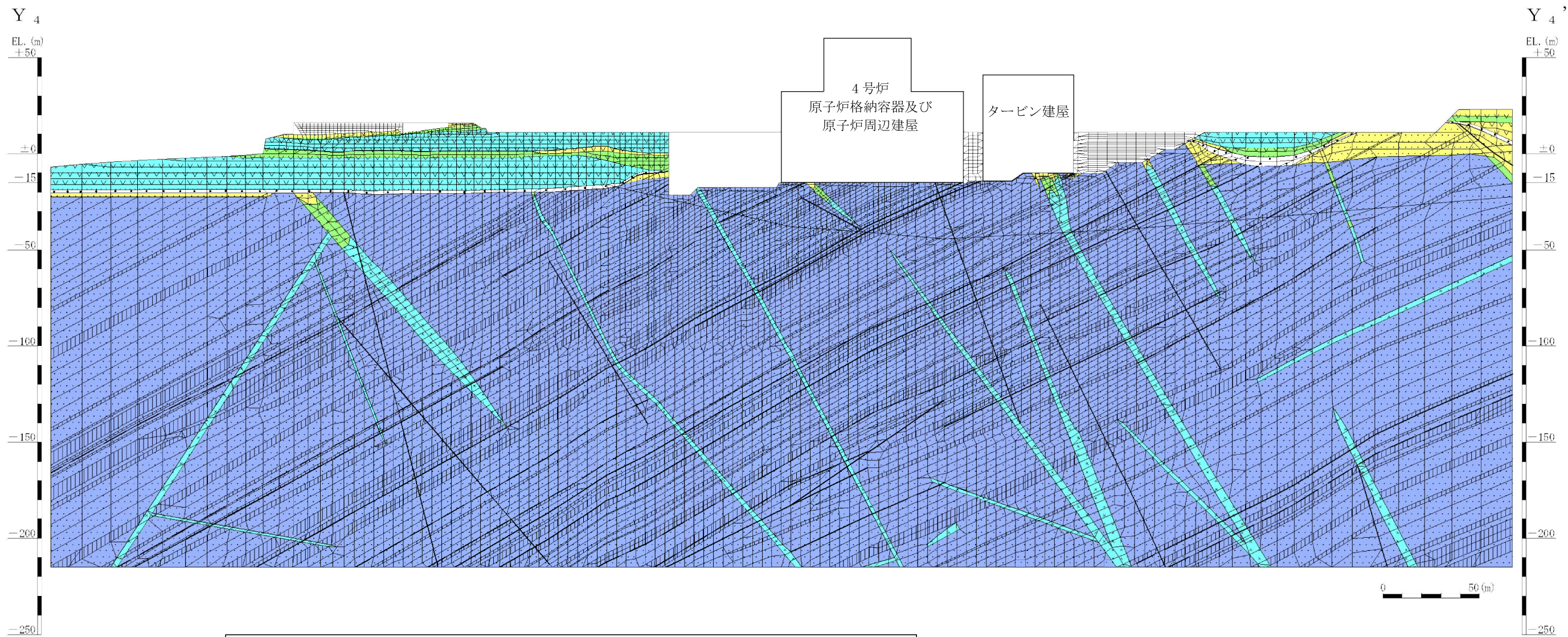
第 7.6.1.3 図 (1) 解析用要素分割図 (X₃₄ - X_{34'} 断面)



凡例			
	埋戻土		①②級 (砂岩、頁岩)
	玄武岩		①級
	凝灰岩		②級
	八ノ久保砂礫層		③級 (砂岩、頁岩、玄武岩、玢岩、凝灰岩)
	玢岩		断層
	頁岩		シーム
	砂岩		

(注) 建屋周辺の埋戻しは、構造物の状況を踏まえてモデル化。

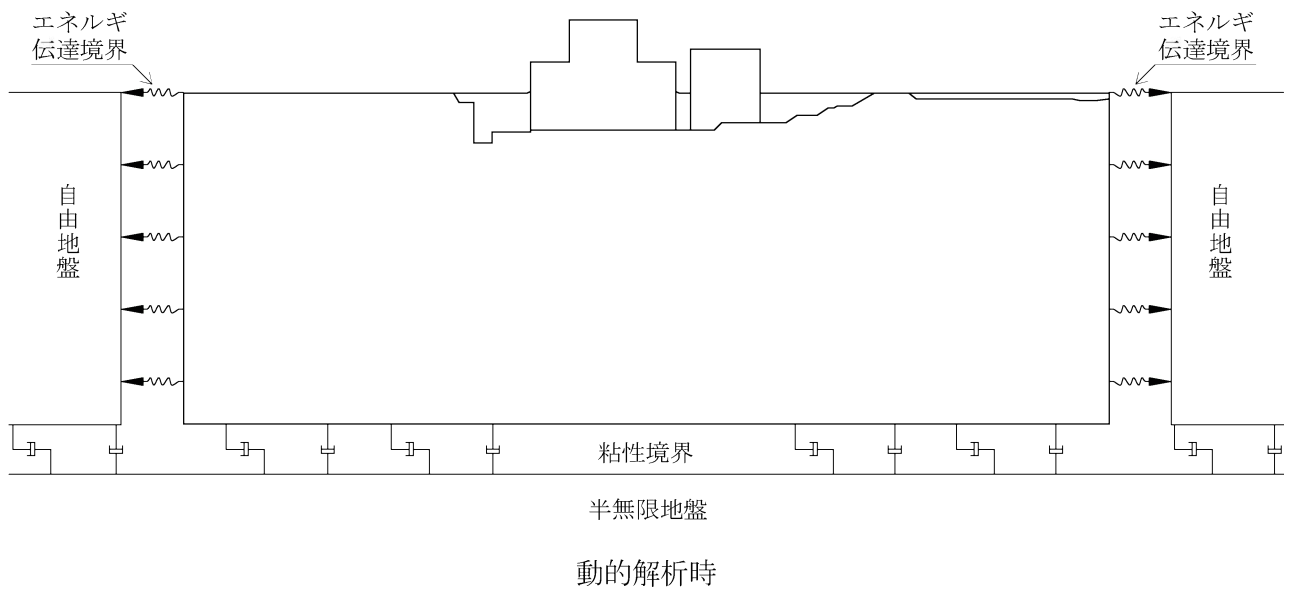
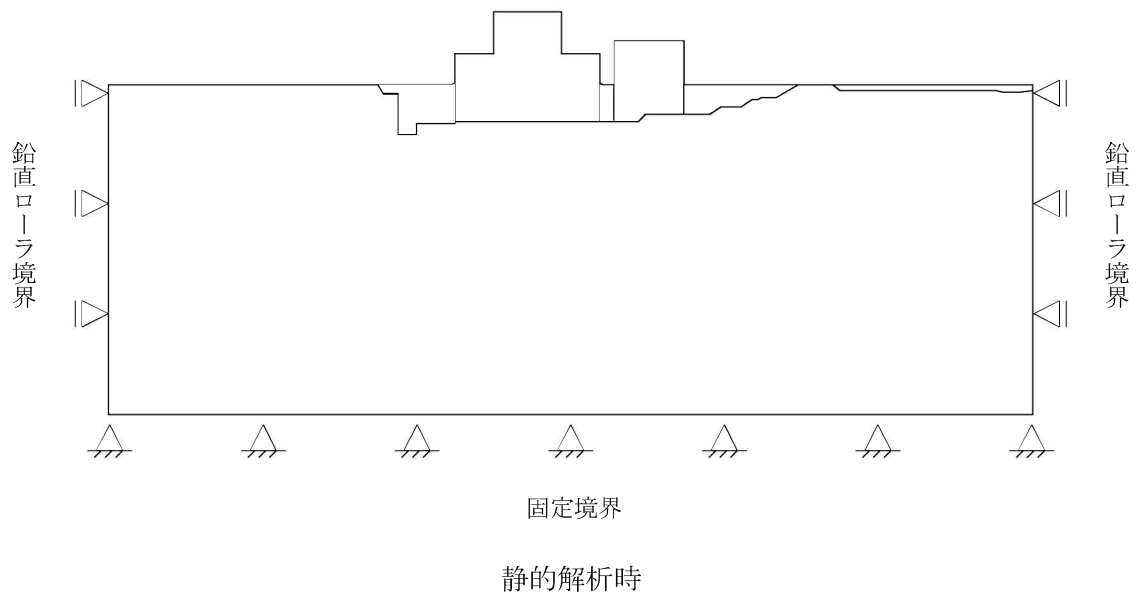
第 7.6.1.3 図 (2) 解析用要素分割図 (Y₃ - Y₃' 断面)



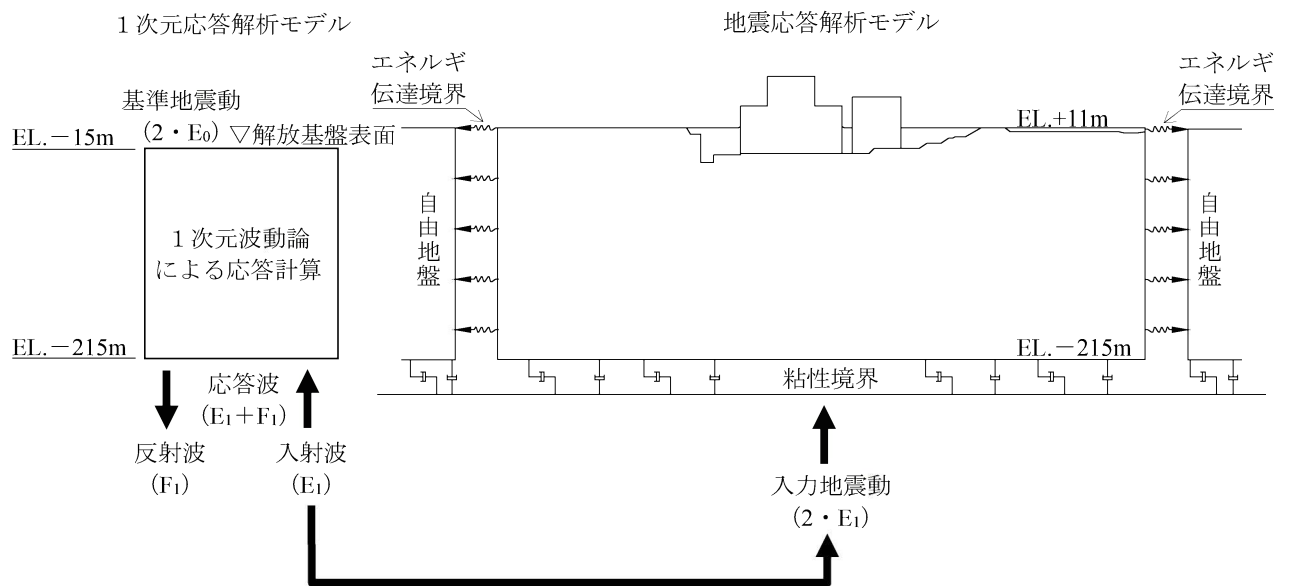
凡例			
	埋戻土		①②級 (砂岩、頁岩)
	玄武岩		①級
	凝灰岩		②級
	八ノ久保砂礫層		③級 (砂岩、頁岩、玄武岩、玢岩、凝灰岩)
	玢岩		断層
	頁岩		シーム
	砂岩		

(注) 建屋周辺の埋戻しは、構造物の状況を踏まえてモデル化。

第 7.6.1.3 図 (3) 解析用要素分割図 (Y₄ - Y₄' 断面)

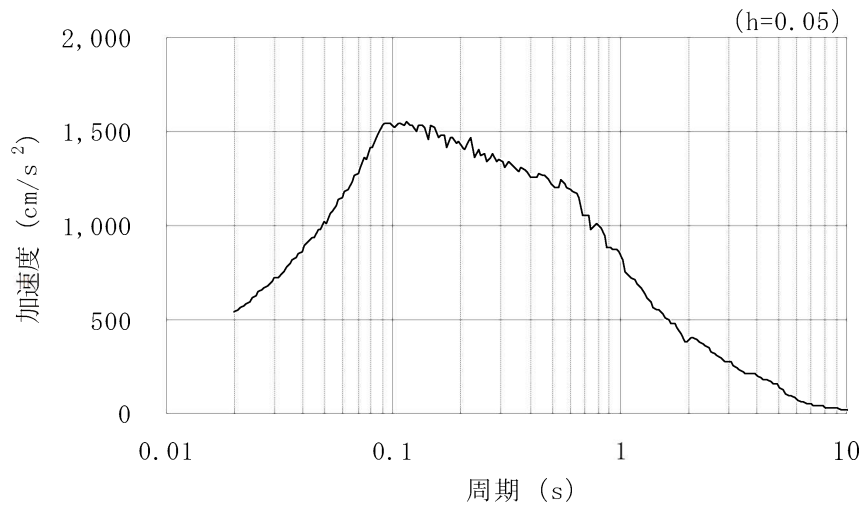
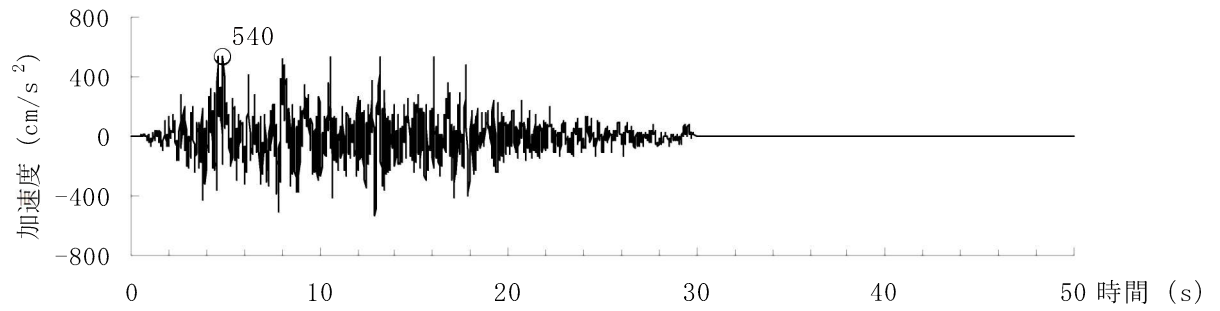


第 7.6.1.4 図 境界条件 ($Y_3 - Y_3'$ 断面の例)

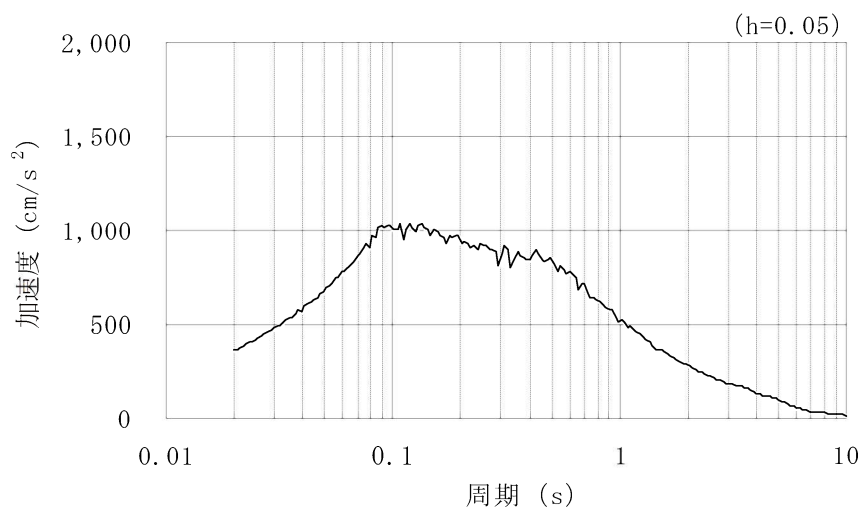
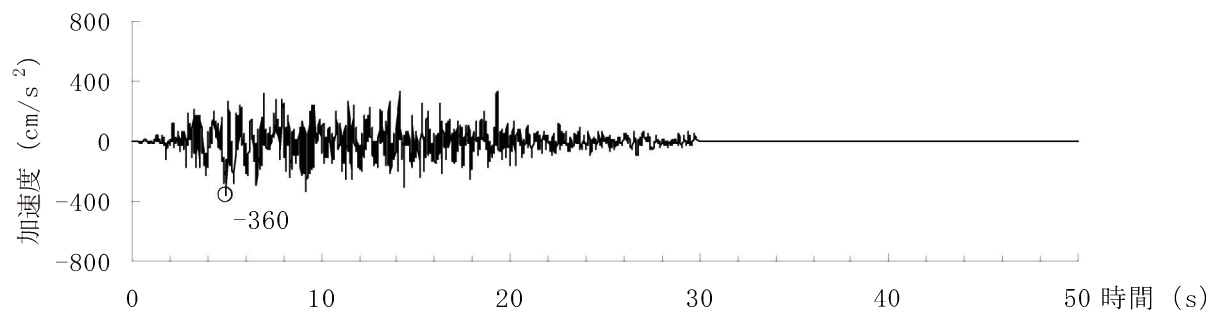


第 7.6.1.5 図 入力地震動の考え方 (Y₃-Y₃' 断面の例)

(水平動 : Ss-1_H)

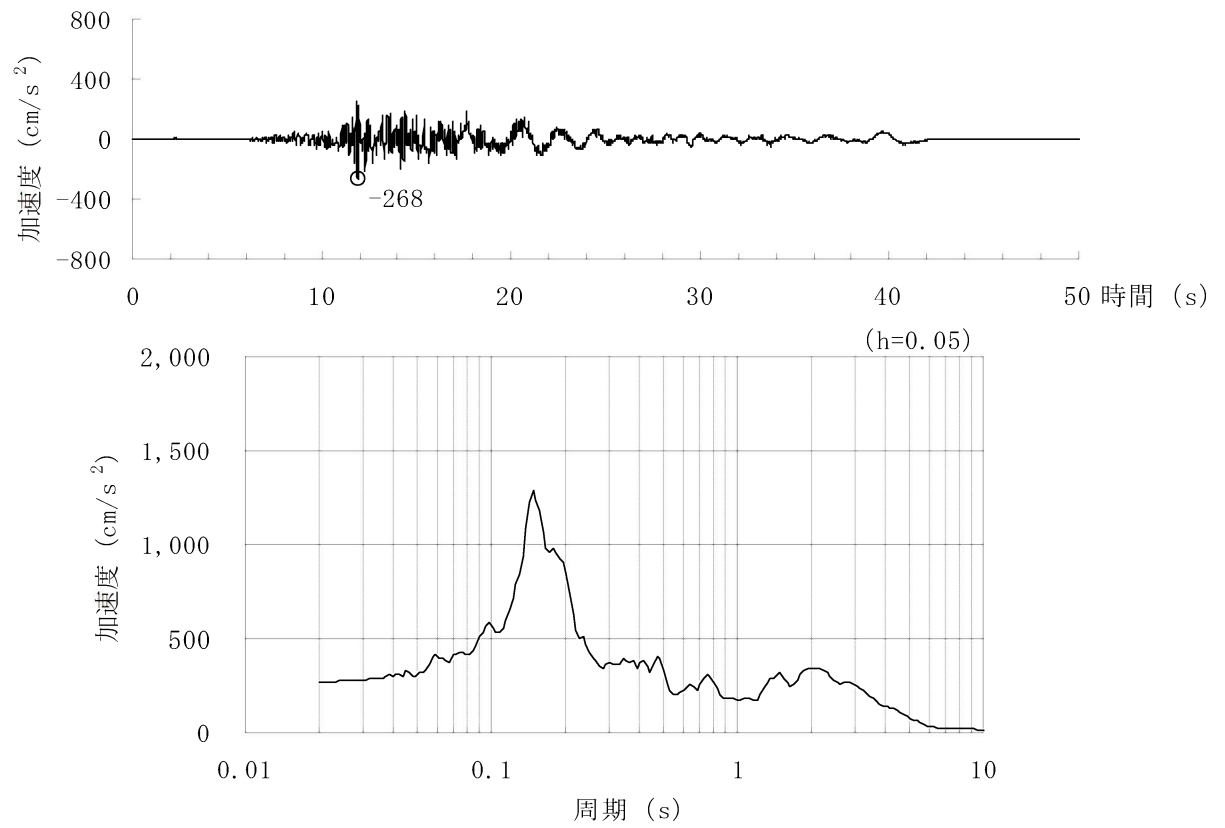


(鉛直動 : Ss-1_V)

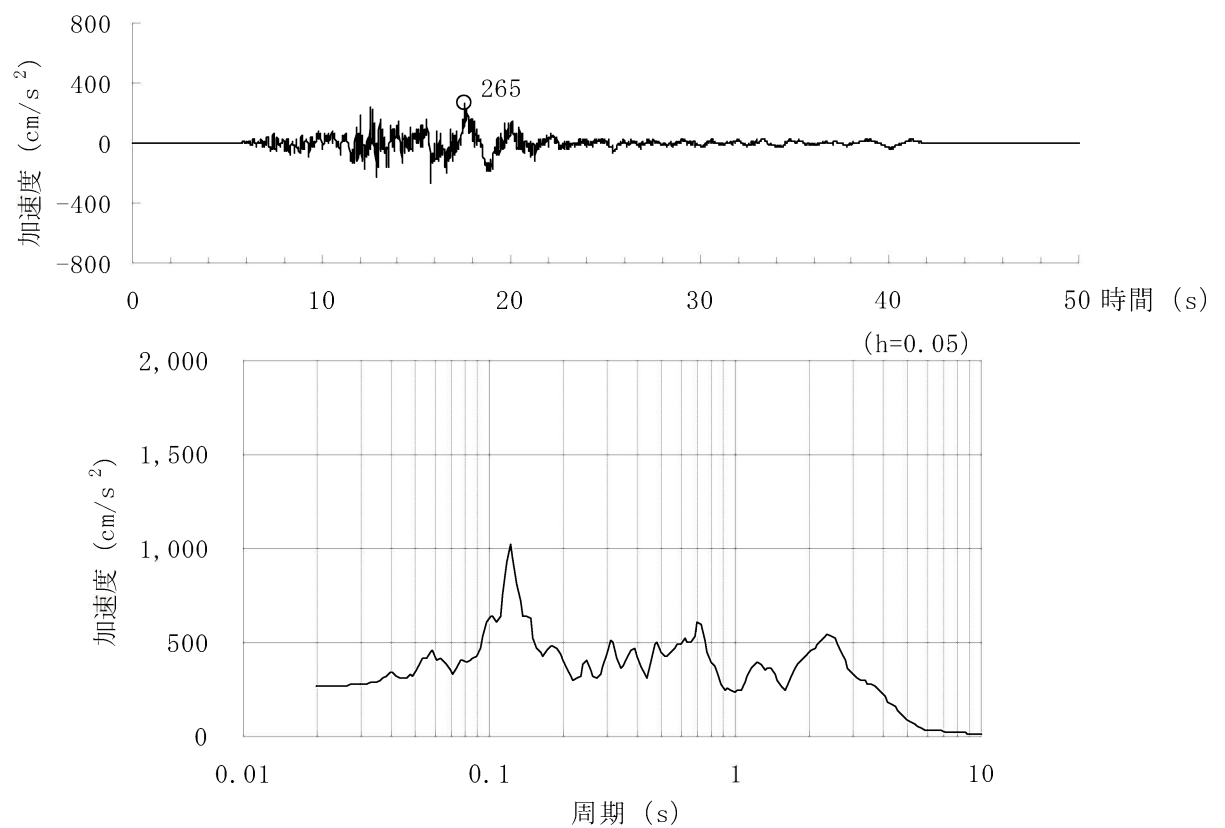


第 7.6.1.6 図 (1) 基準地震動の時刻歴波形と加速度応答スペクトル (Ss-1)

(水平動 : Ss-2_{NS})

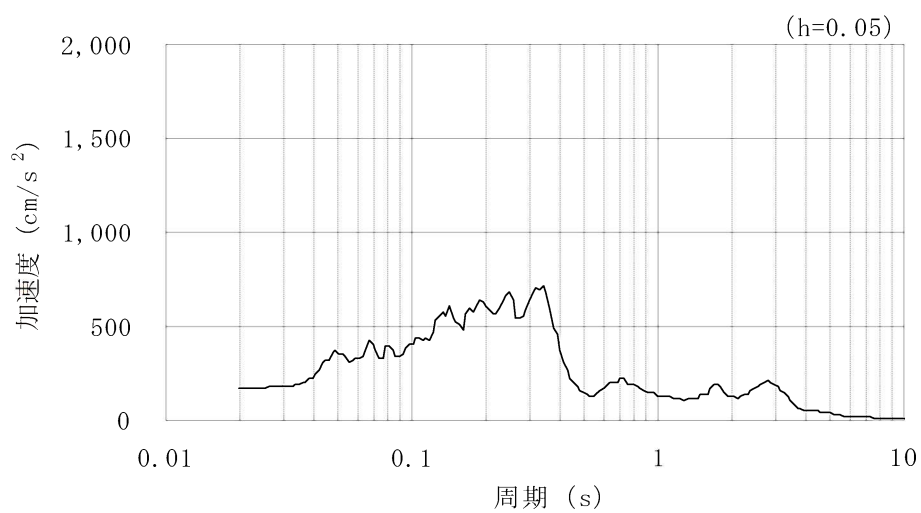
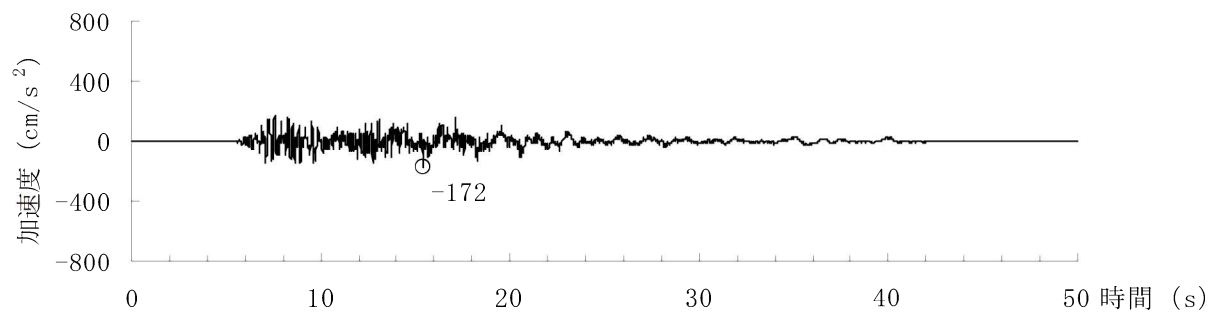


(水平動 : Ss-2_{EW})



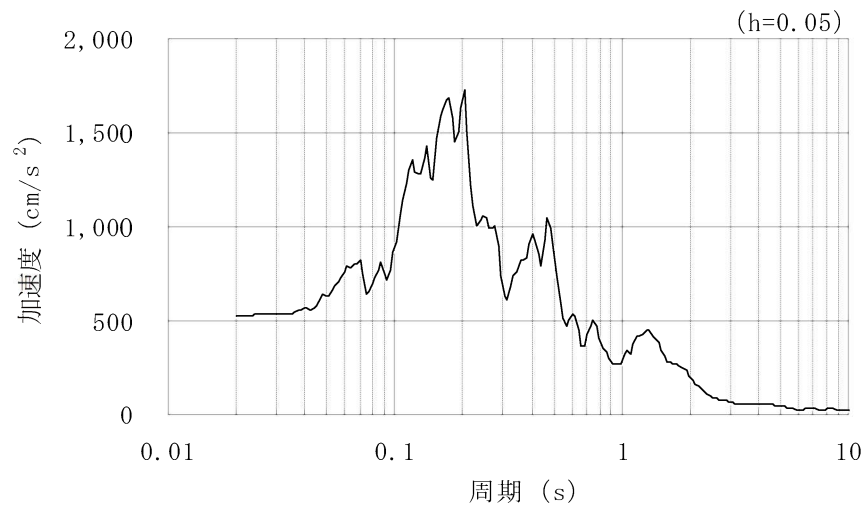
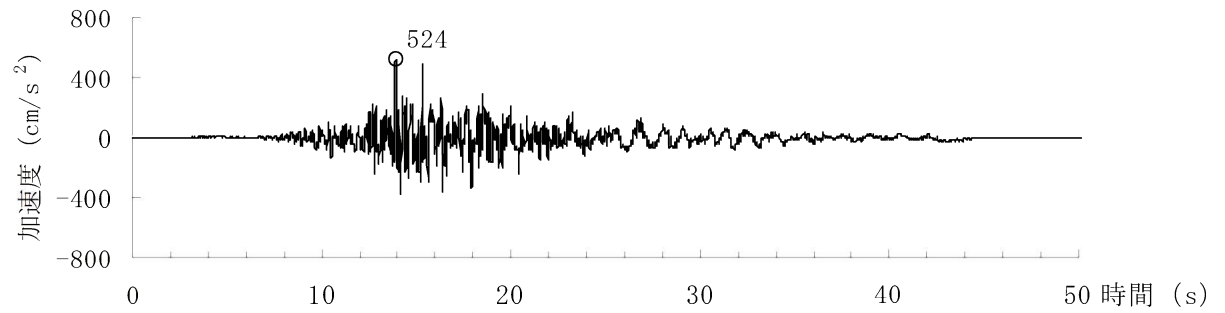
第 7.6.1.6 図 (2) 基準地震動の時刻歴波形と加速度応答スペクトル (Ss-2、水平動)

(鉛直動：Ss-2_{UD})

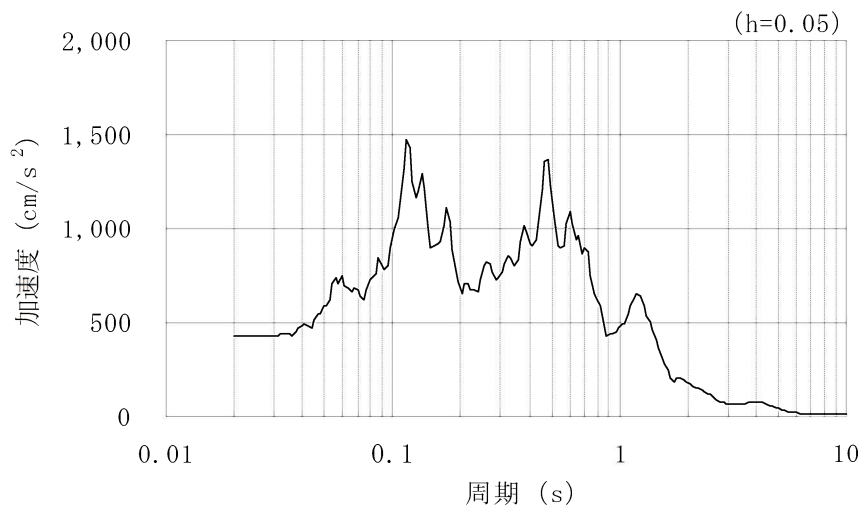
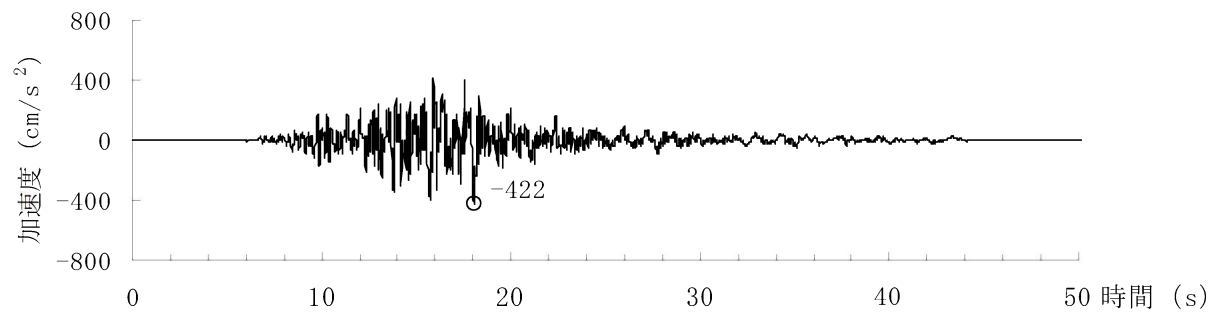


第 7.6.1.6 図 (3) 基準地震動の時刻歴波形と加速度応答スペクトル (Ss-2、鉛直動)

(水平動 : Ss-3_{NS})

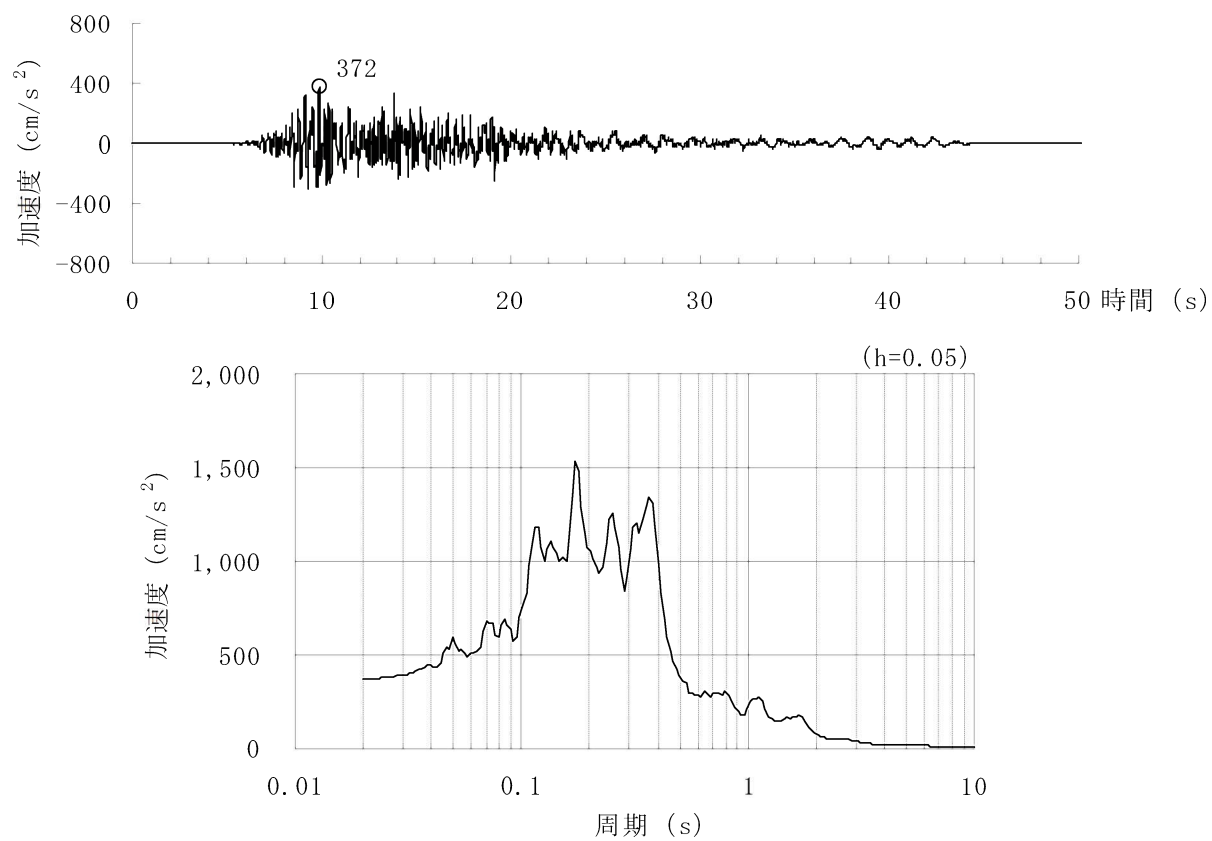


(水平動 : Ss-3_{EW})



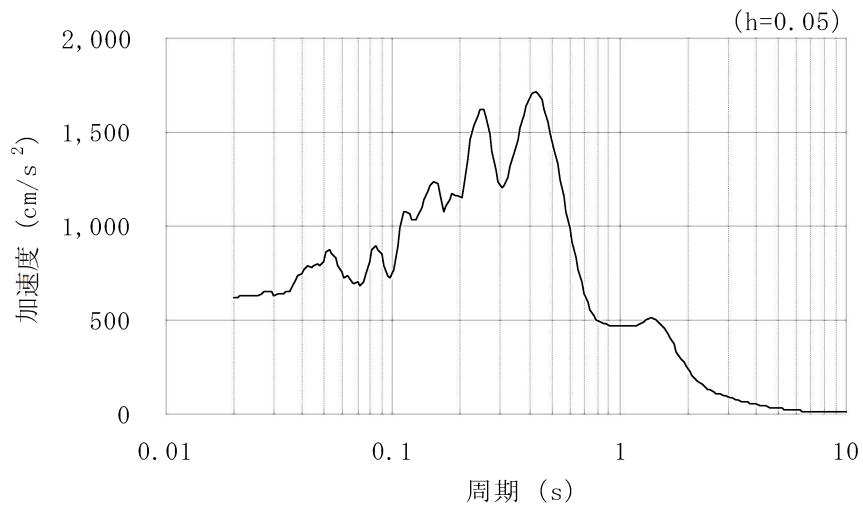
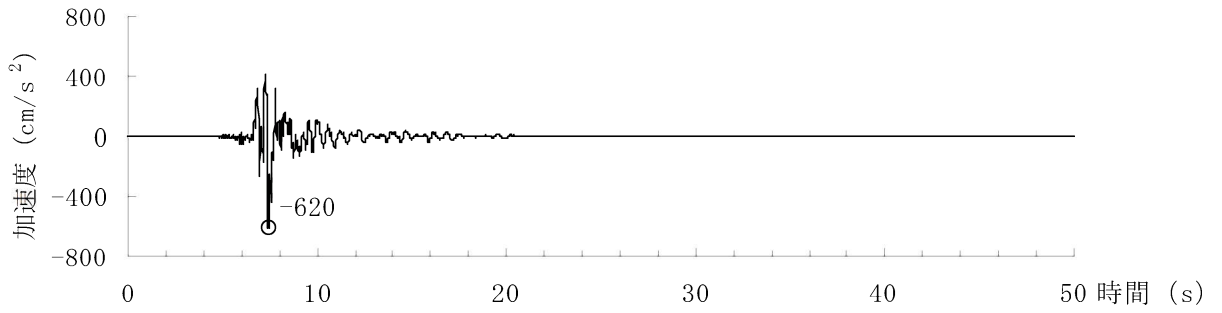
第 7.6.1.6 図 (4) 基準地震動の時刻歴波形と加速度応答スペクトル (Ss-3、水平動)

(鉛直動 : Ss-3_{UD})

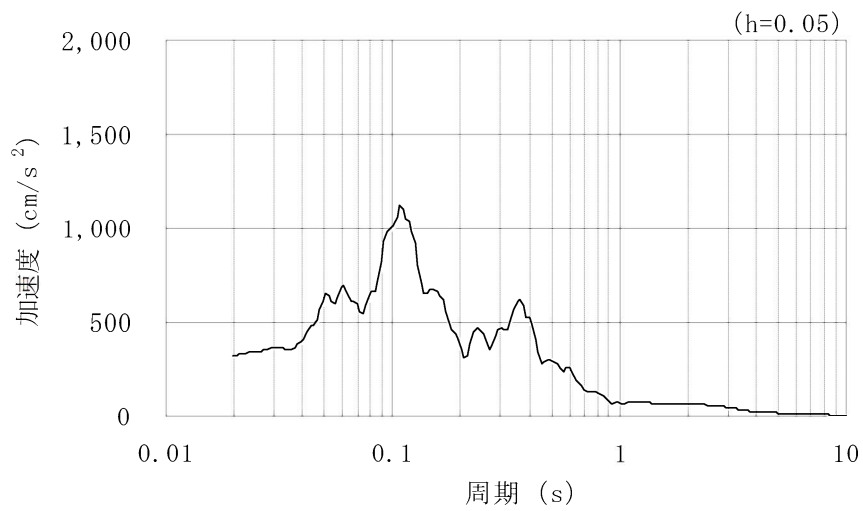
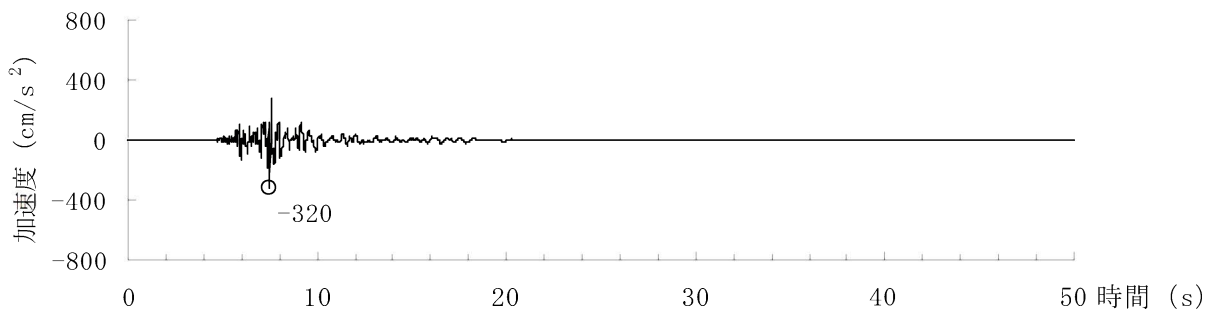


第 7.6.1.6 図 (5) 基準地震動の時刻歴波形と加速度応答スペクトル (Ss-3、鉛直動)

(水平動 : Ss-4_h)

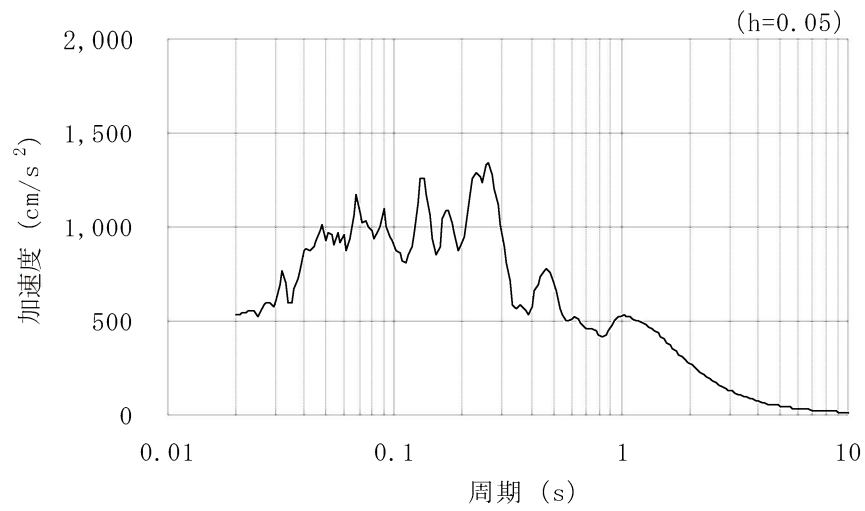
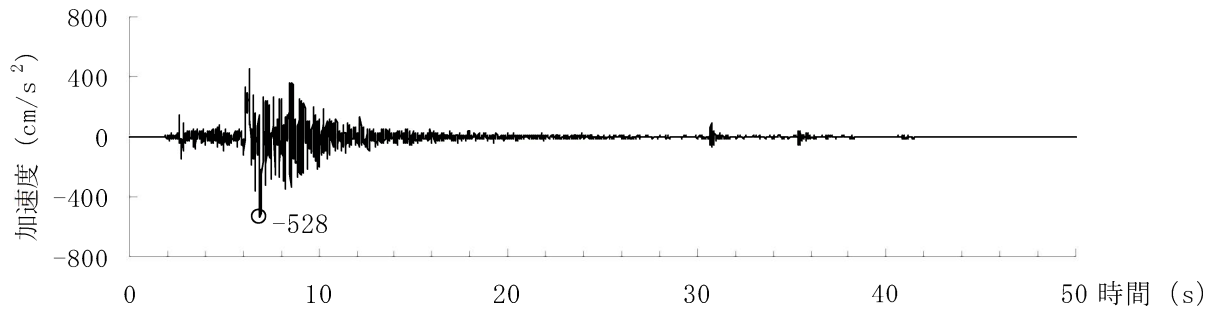


(鉛直動 : Ss-4_v)

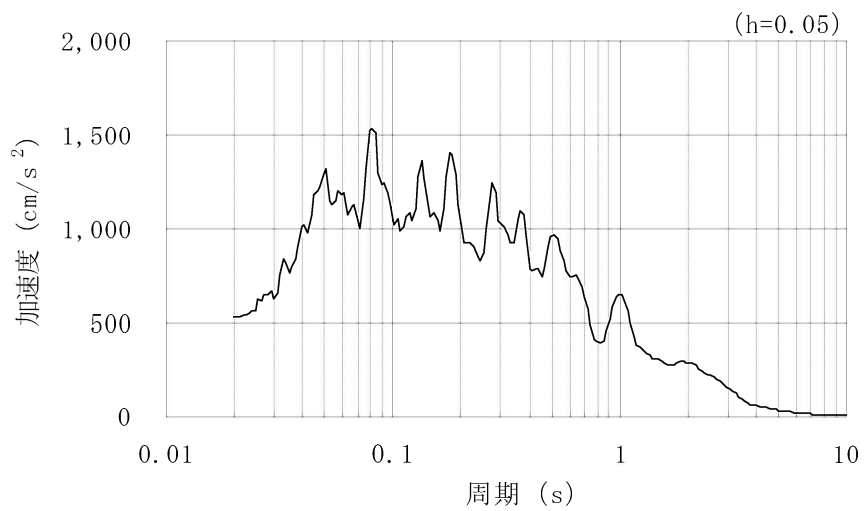
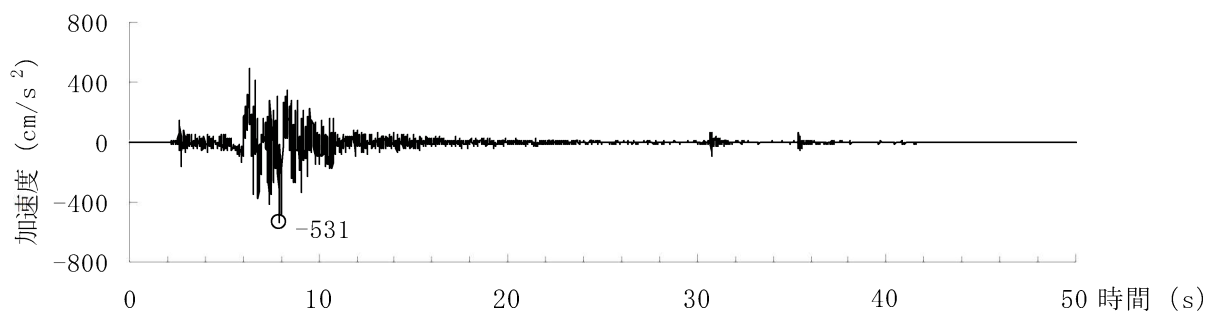


第 7.6.1.6 図 (6) 基準地震動の時刻歴波形と加速度応答スペクトル (Ss-4)

(水平動 : Ss-5_{NS})

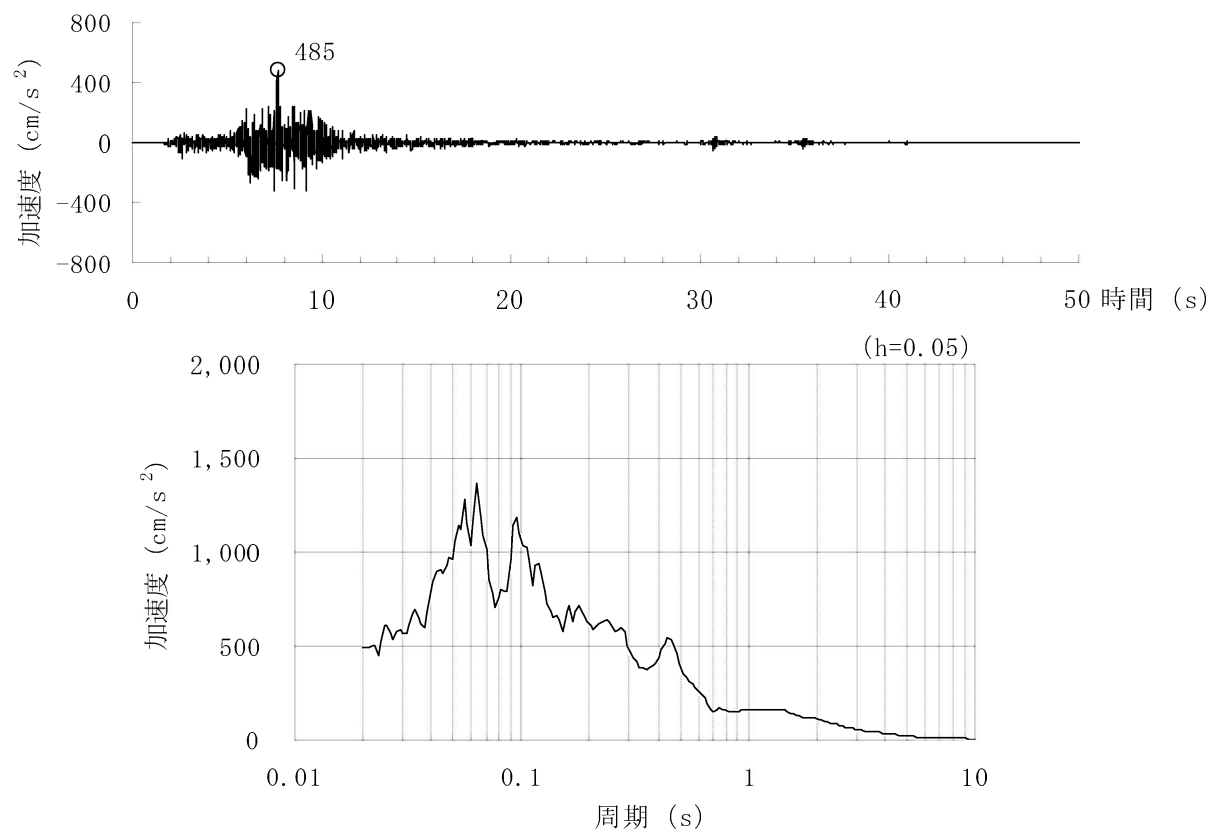


(水平動 : Ss-5_{EW})



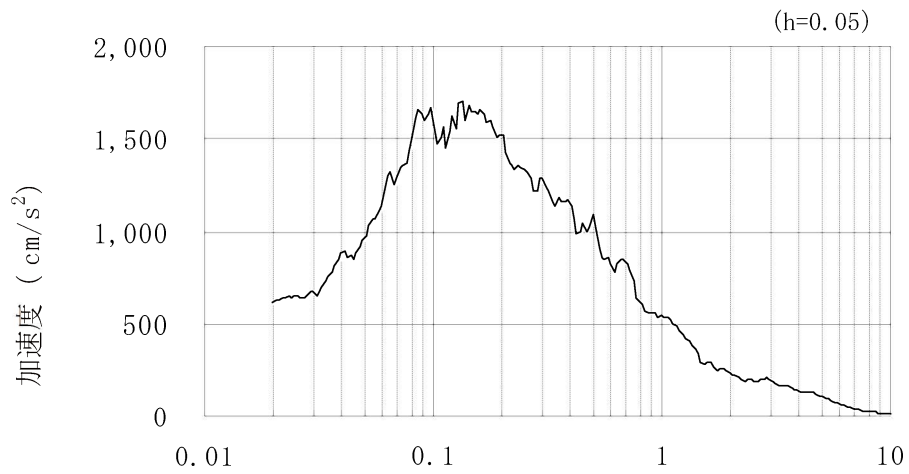
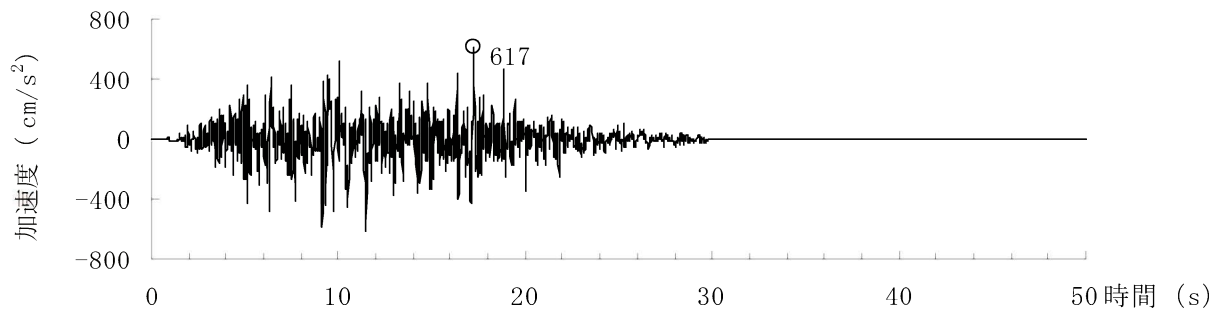
第 7.6.1.6 図 (7) 基準地震動の時刻歴波形と加速度応答スペクトル (Ss-5、水平動)

(鉛直動：Ss-5_{UD})

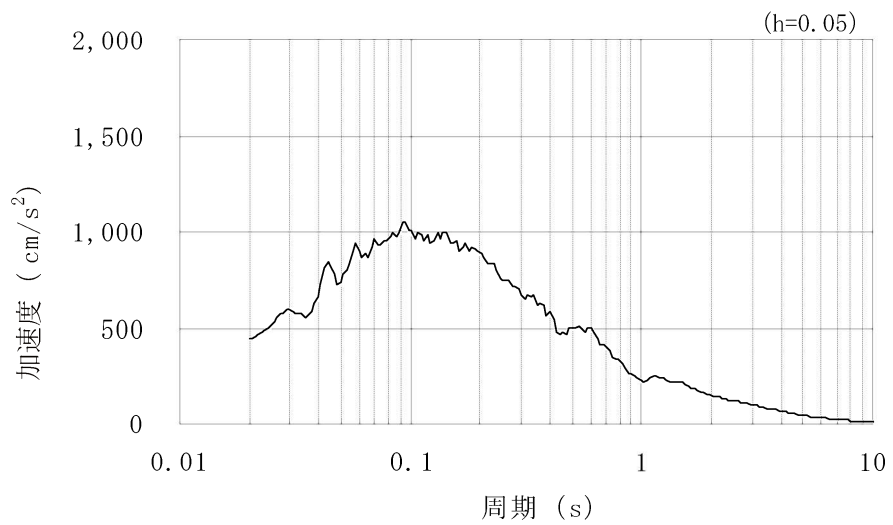
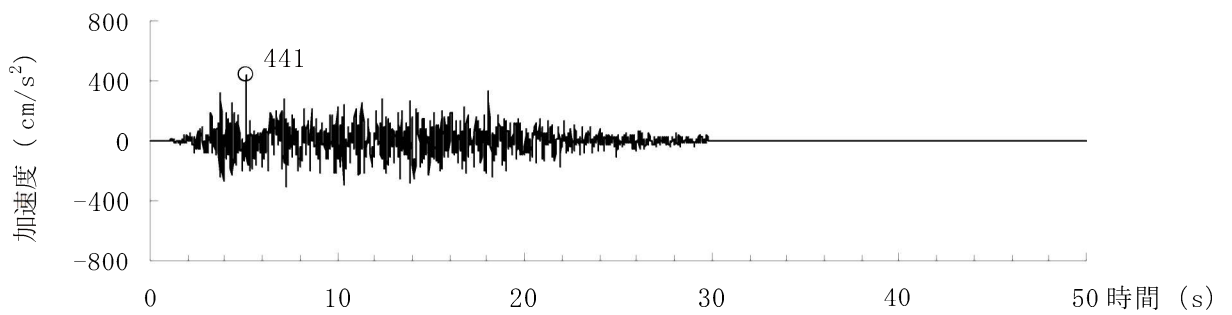


第 7.6.1.6 図 (8) 基準地震動の時刻歴波形と加速度応答スペクトル (Ss-5、鉛直動)

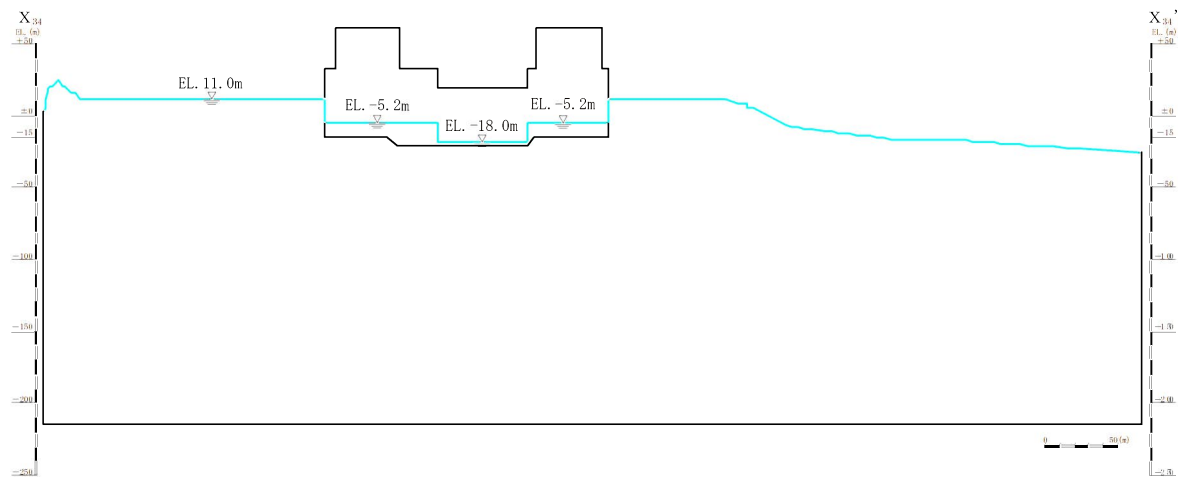
(水平動 : Ss-6_H)



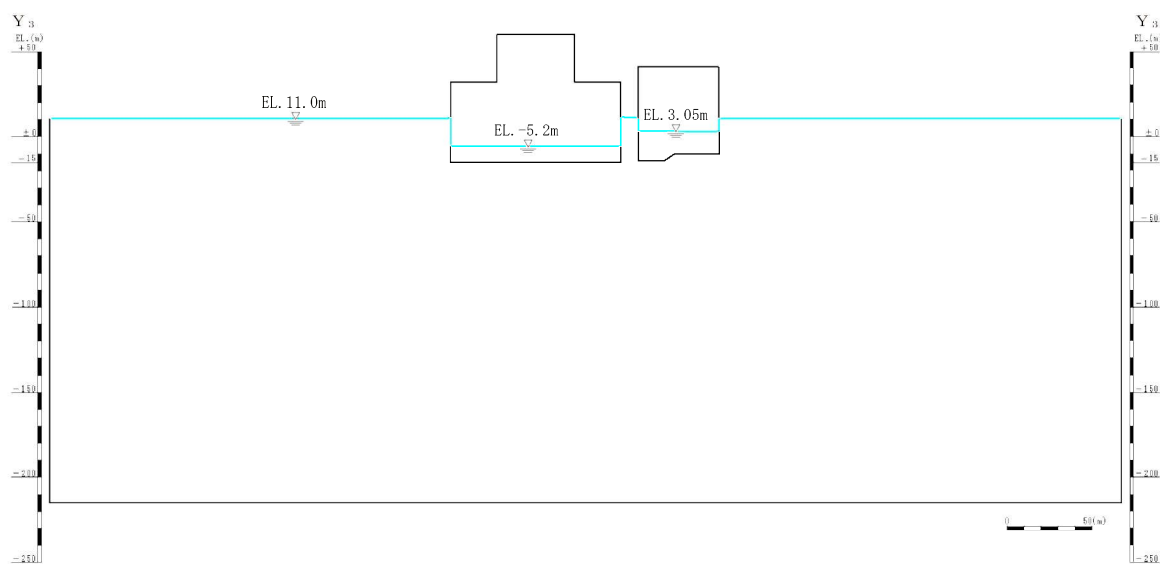
(鉛直動 : Ss-6_V)



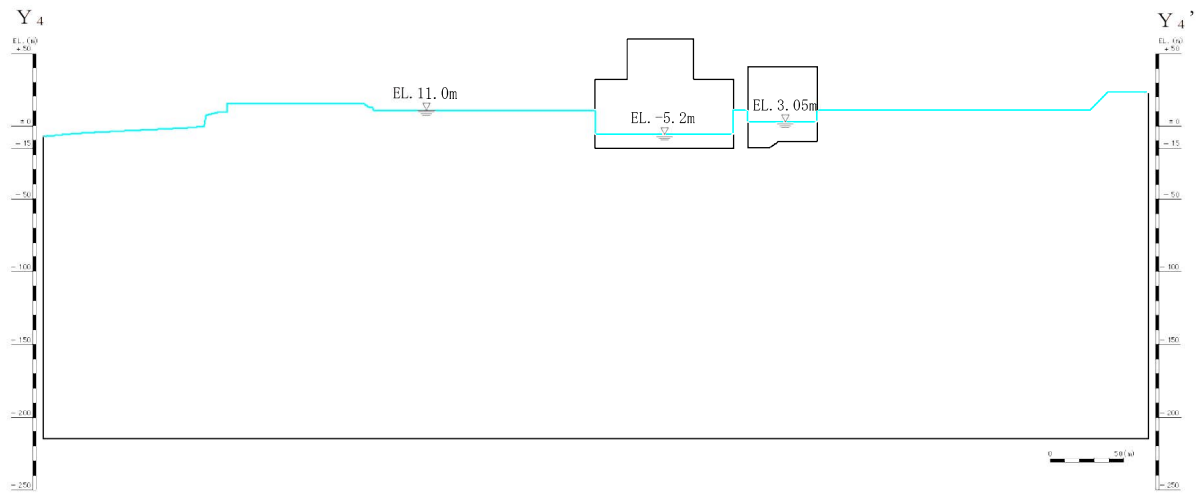
第 7.6.1.6 図 (9) 基準地震動の時刻歴波形と加速度応答スペクトル (Ss-6)



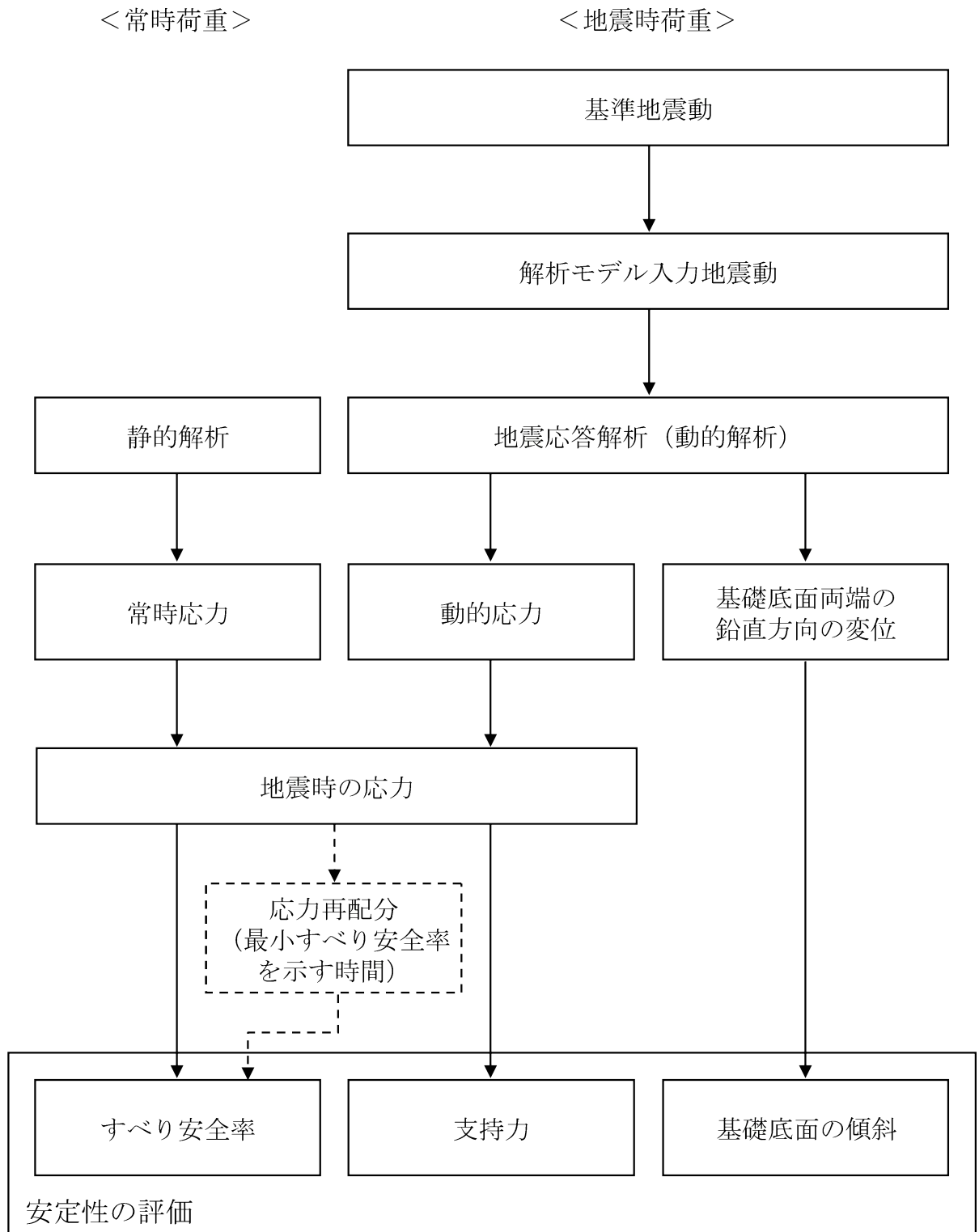
第 7.6.1.7 图 (1) 解析用地下水位 (X₃₄—X'₃₄ 断面)



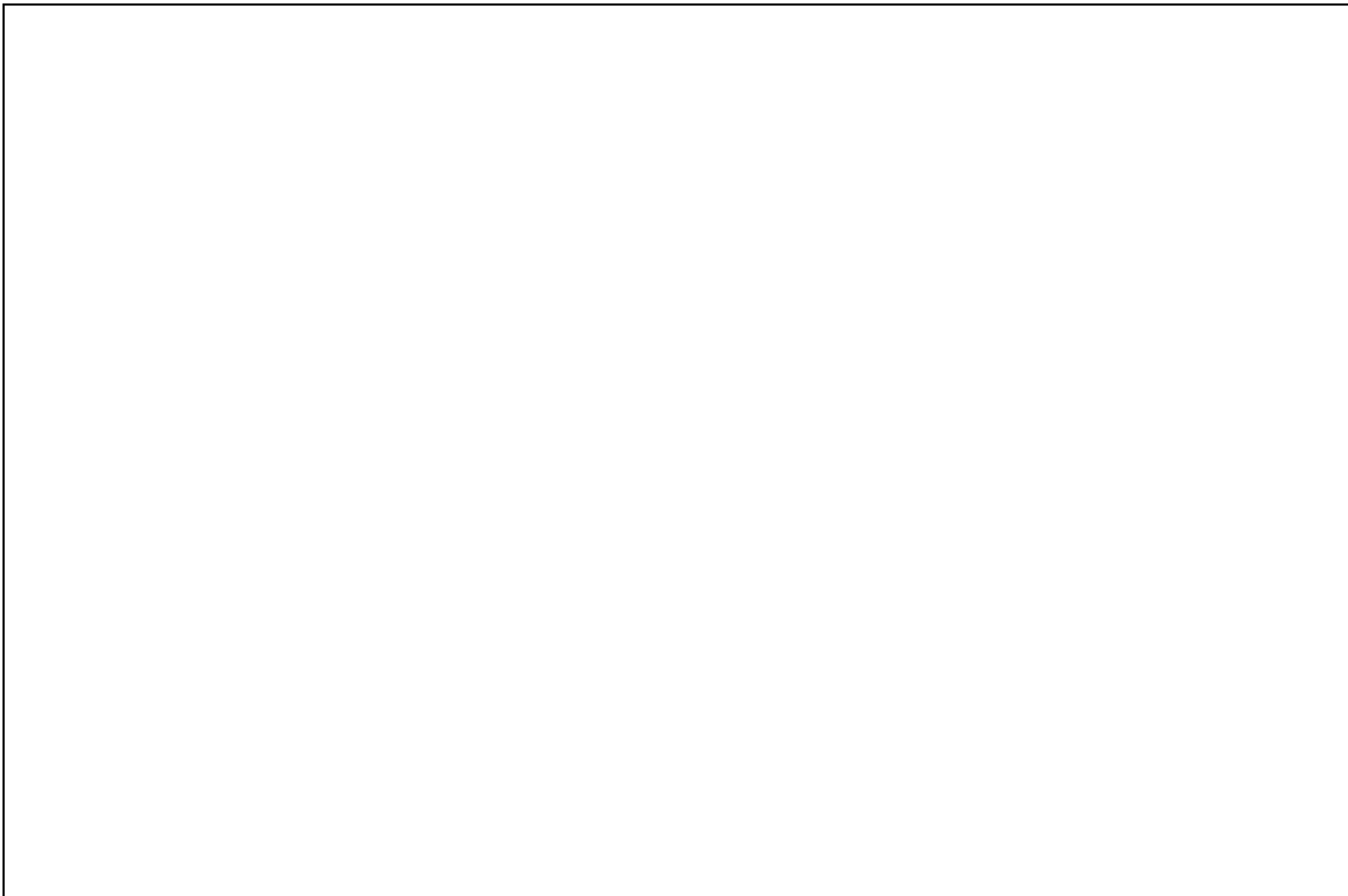
第 7.6.1.7 图 (2) 解析用地下水位 (Y₃—Y'₃ 断面)




第 7.6.1.7 图 (3) 解析用地下水位 ($Y_4 - Y_4'$ 断面)



第 7.6.1.8 図 基礎地盤の安定性評価フロー




 : 防護上の観点から公開できません


第 7.6.2.1 図 周辺斜面位置図

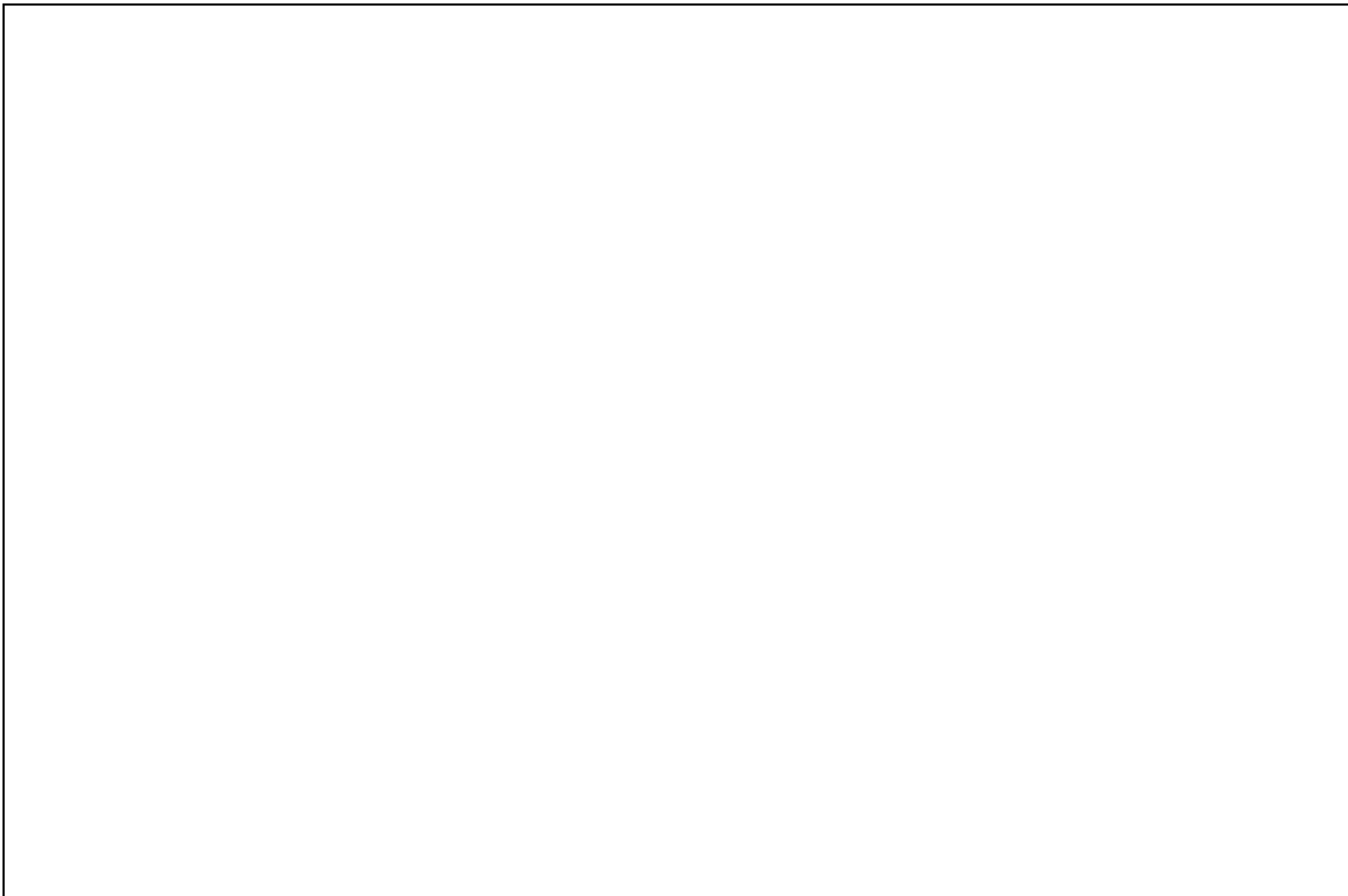
6(3)-7-6-109




 : 防護上の観点から公開できません



 : 防護上の観点から公開できません



 : 防護上の観点から公開できません

第 7.6.3.3 図 地質断面位置図

6(3)-7-6-112

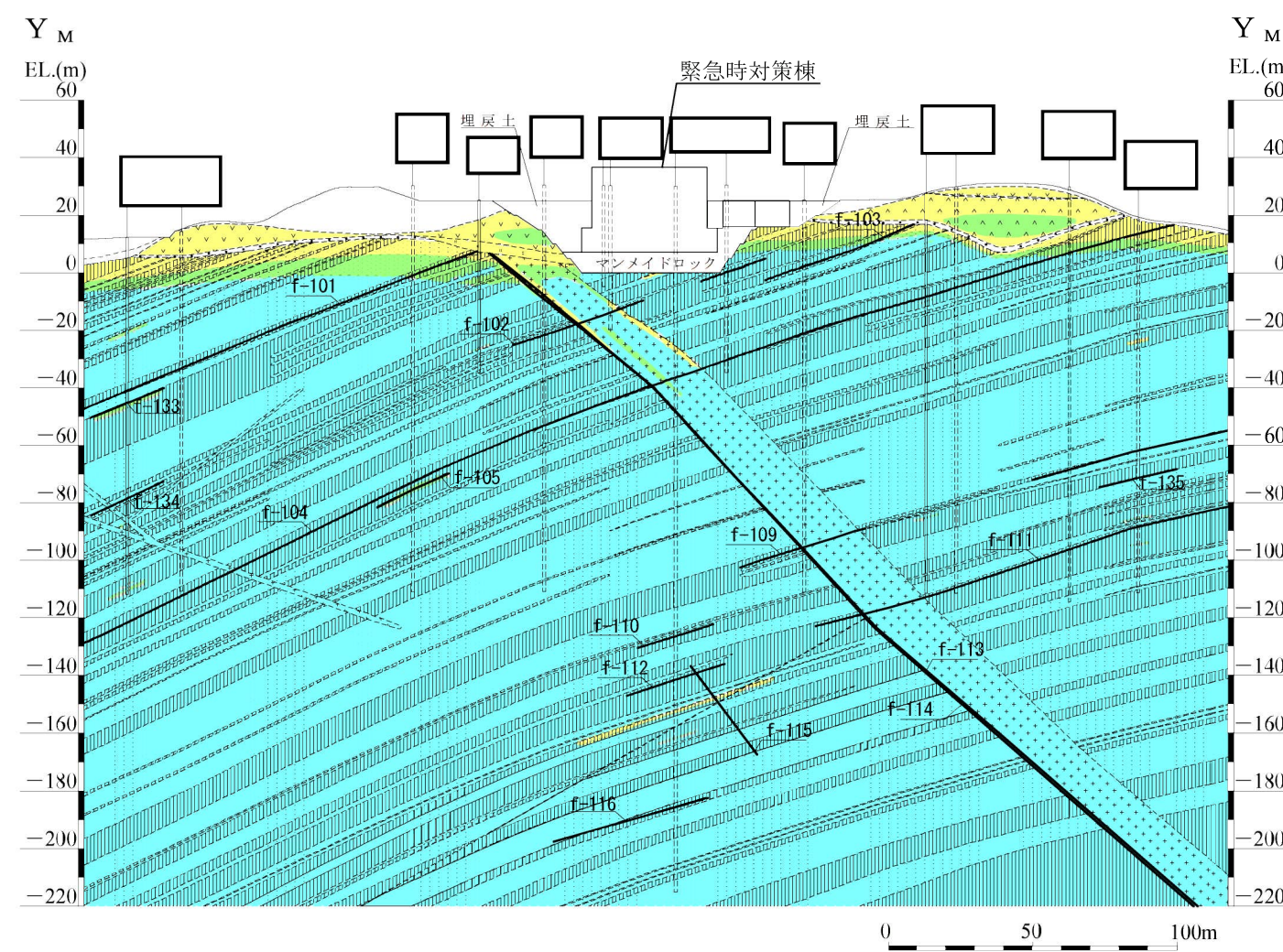
記号凡例

□ (○)	ボーリング孔 (投影)
□ (□)	試掘坑 (投影)
---	岩種境界線
---	岩盤分類線
—	断層 破碎帯
(G-)	3, 4号炉試掘坑で確認された断層
(g-)	1, 2号炉試掘坑で確認された断層
(f-)	上記以外の断層

凡例

□	表土 (盛土等を含む) ※
▽▽▽	無斑晶質玄武岩
×××	凝灰岩
^^^	かんらん石粗粒玄武岩
●●●	八ノ久保砂礫層 ※
×××	玢岩
	頁岩
.....	砂岩
(A)	A級岩盤
(B)	B級岩盤
(C)	C級岩盤

※ 岩級区分はしていない



□ : 防護上の観点から公開できません

第 7.6.3.4 図 (1) 鉛直岩盤分類図 (Y_M-Y_M' 断面)
6(3)-7-6-113

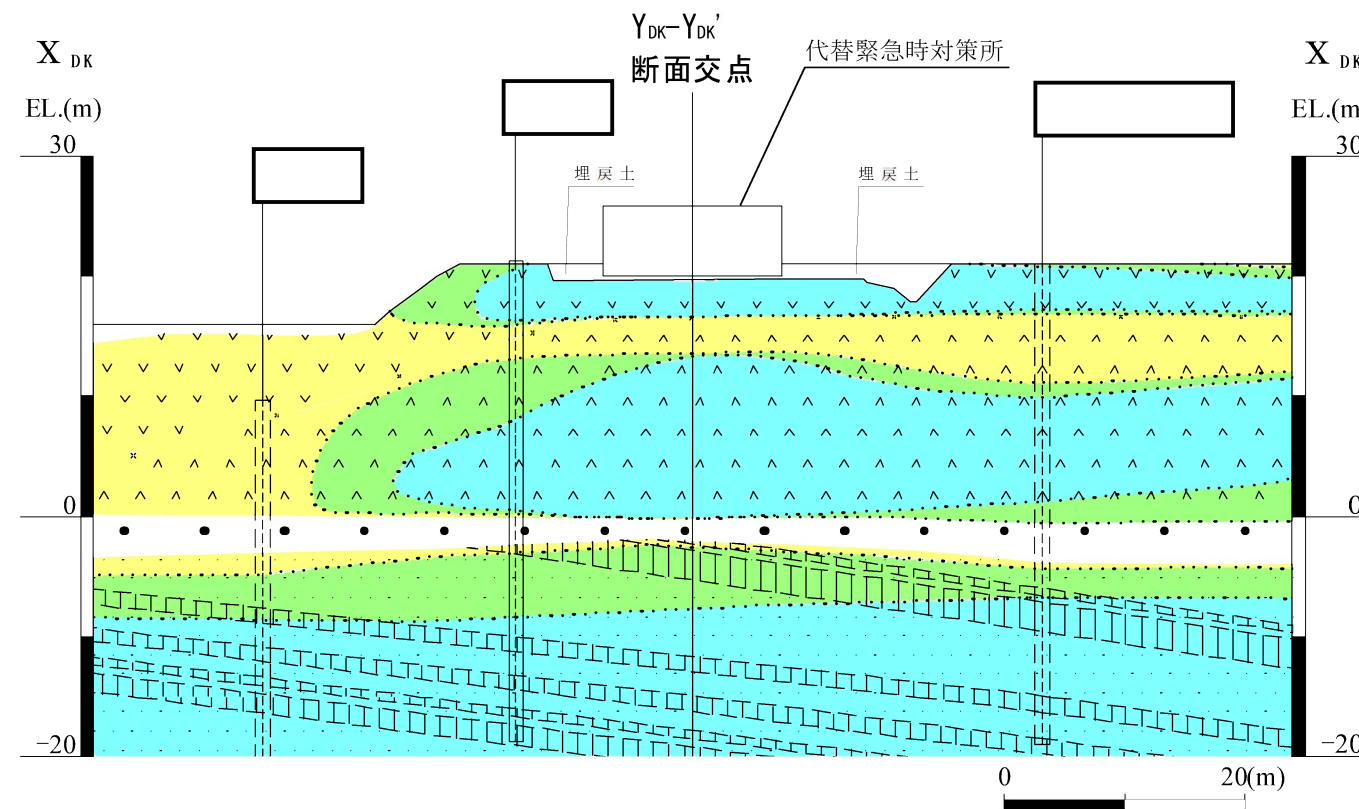
記号凡例

	ボーリング孔 (投影)
	試掘坑 (投影)
	岩種境界線
	岩盤分類線
	断層 破碎帯
(G- : 3, 4号炉試掘坑で確認された断層)	
(g- : 1, 2号炉試掘坑で確認された断層)	
(f- : 上記以外の断層)	

凡例

	表土 (盛土等を含む) ※
	無斑晶質玄武岩
	凝灰岩
	かんらん石粗粒玄武岩
	八ノ久保砂礫層 ※
	珸岩
	頁岩
	砂岩
	① 級岩盤
	② 級岩盤
	③ 級岩盤

※ 岩級区分はしていない



: 防護上の観点から公開できません

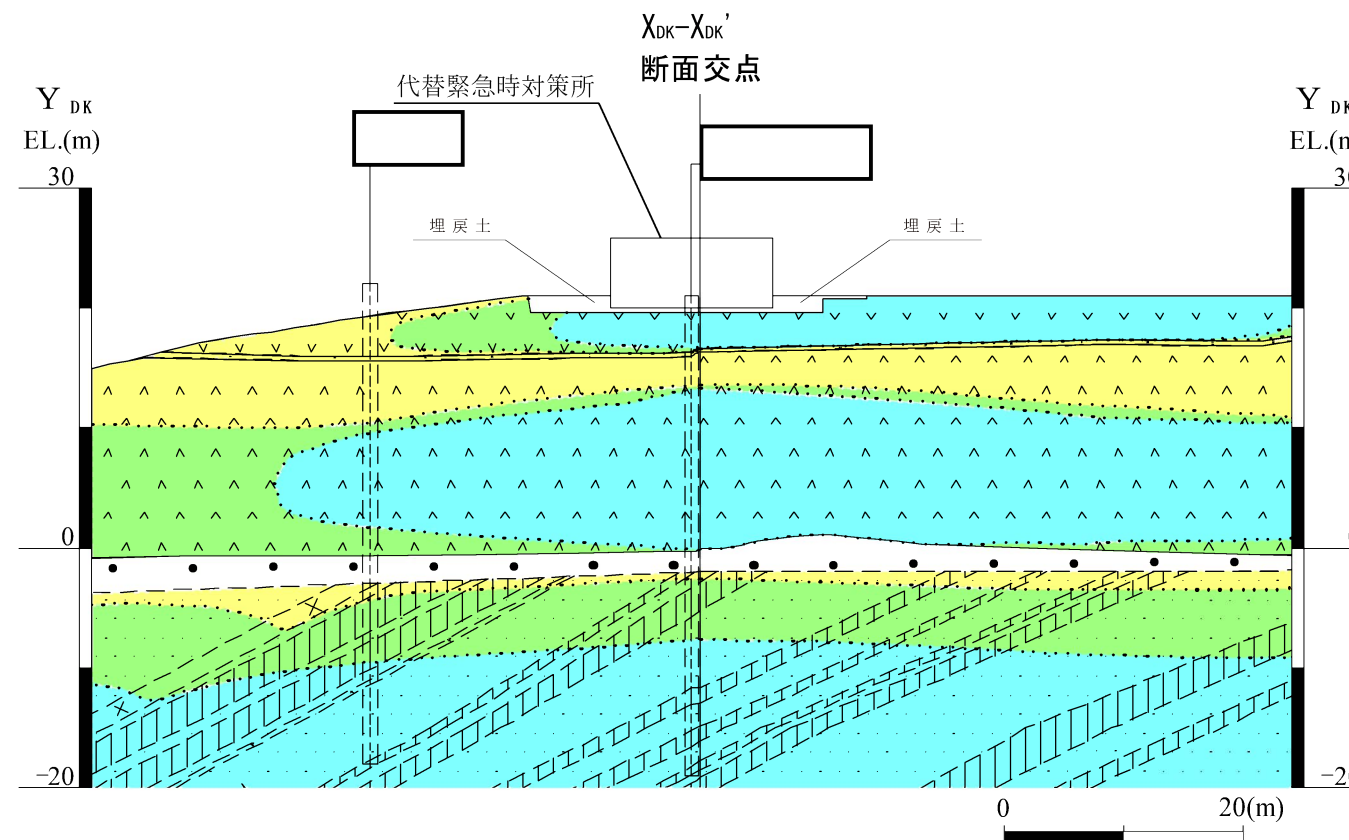
記号凡例

	ボーリング孔 (投影)
	試掘坑 (投影)
	岩種境界線
	岩盤分類線
	断層 破碎帯
(G- : 3, 4号試掘坑で確認された断層)	
(g- : 1, 2号試掘坑で確認された断層)	
(f- : 上記以外の断層)	

凡例

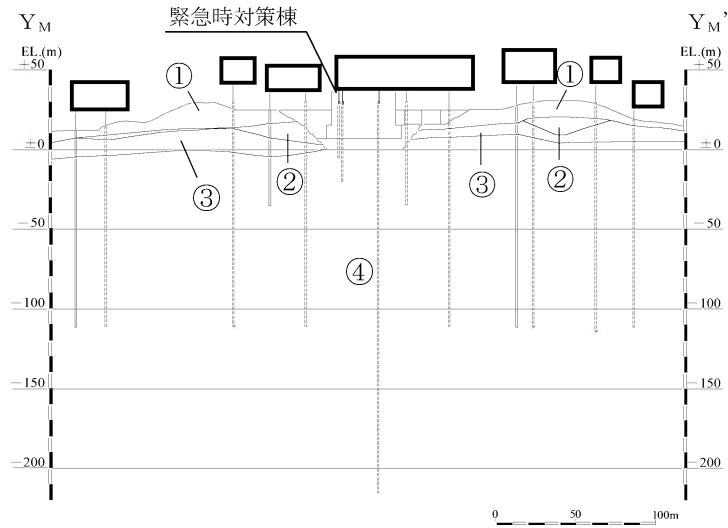
	表土 (盛土等を含む) ※
	無斑晶質玄武岩
	凝灰岩
	かんらん石粗粒玄武岩
	八ノ久保砂礫層 ※
	玢岩
	頁岩
	砂岩
	Ⓐ 級岩盤
	Ⓑ 級岩盤
	Ⓒ 級岩盤

※ 岩級区分はしていない



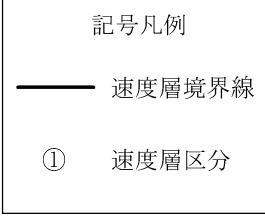
: 防護上の観点から公開できません

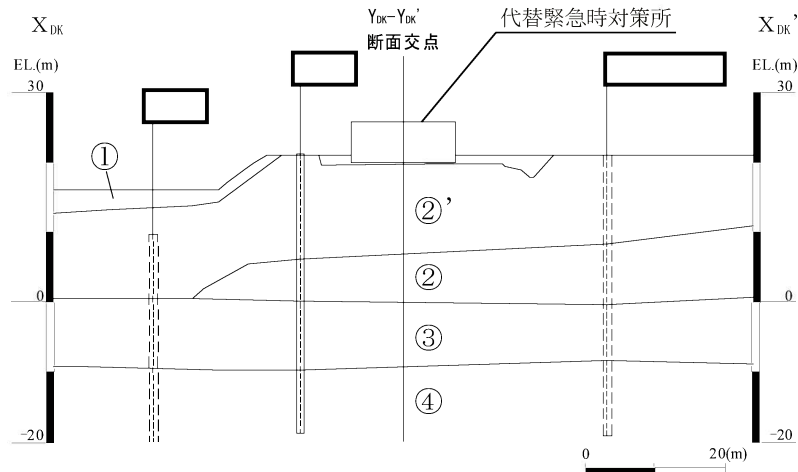
速度層区分	P波速度 (km/s)	S波速度 (km/s)	記号凡例
①	0.92	0.26	—— 速度層境界線
②	2.06	0.84	① 速度層区分
③	2.22	0.75	
④	3.36	1.62	



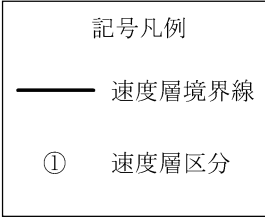
第 7.6.3.5 図 (1) 速度層断面図 ($Y_M - Y_M'$ 断面)

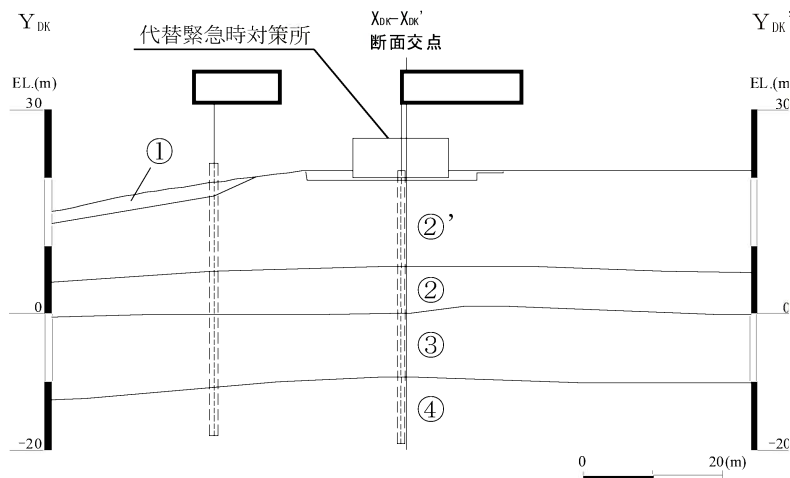
□ : 防護上の観点から公開できません。

速度層区分	P波速度 (km/s)	S波速度 (km/s)	記号凡例 
①	0.50	0.22	
②'	1.20	0.56	
②	3.67	1.51	
③	1.96	0.67	
④	2.91	1.33	




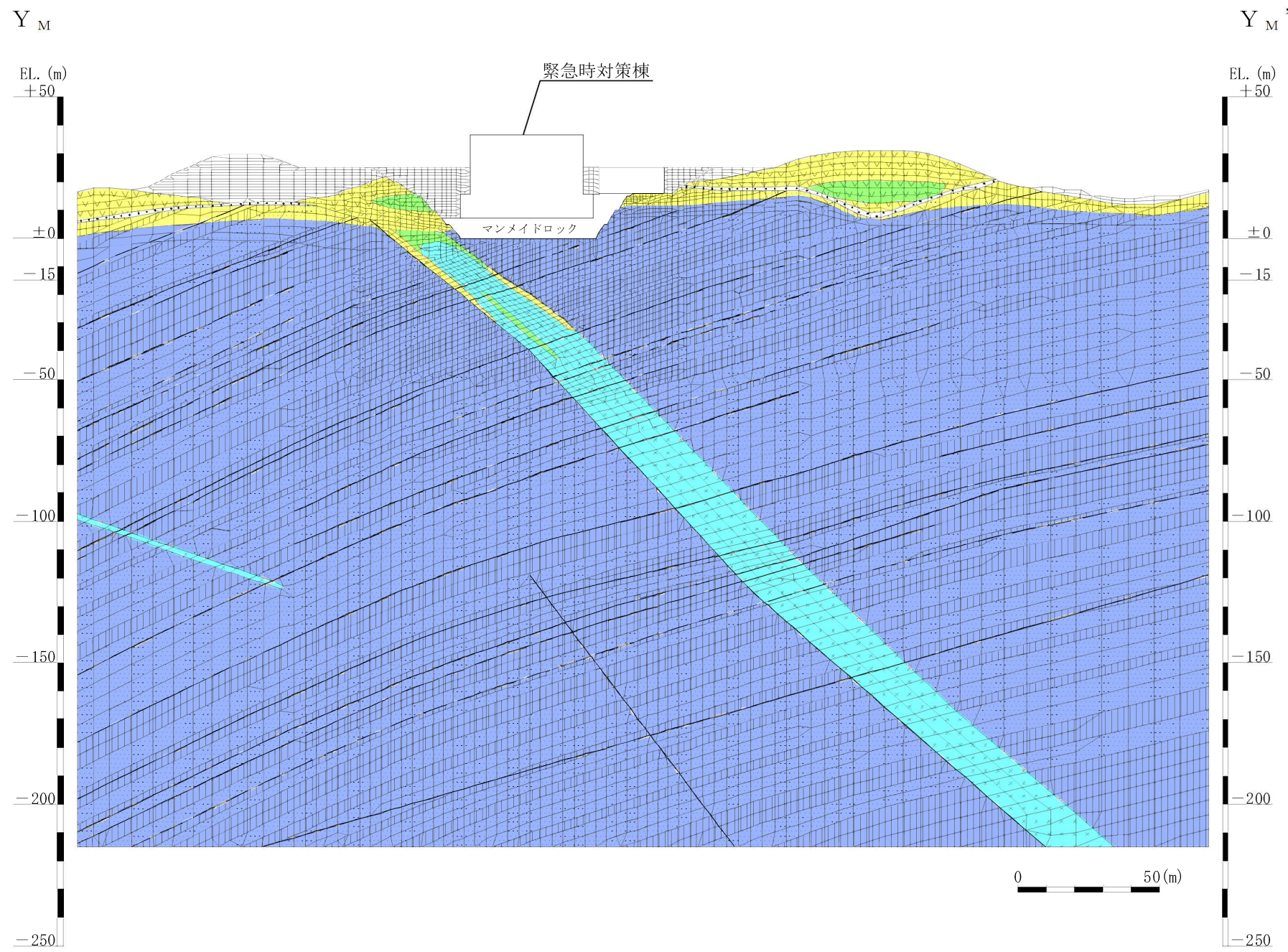
第 7.6.3.5 図 (2) 速度層断面図 ($X_{DK} - X_{DK}'$ 断面)

速度層区分	P波速度 (km/s)	S波速度 (km/s)	記号凡例 
①	0.50	0.22	
②'	1.20	0.56	
②	3.67	1.51	
③	1.96	0.67	
④	2.91	1.33	



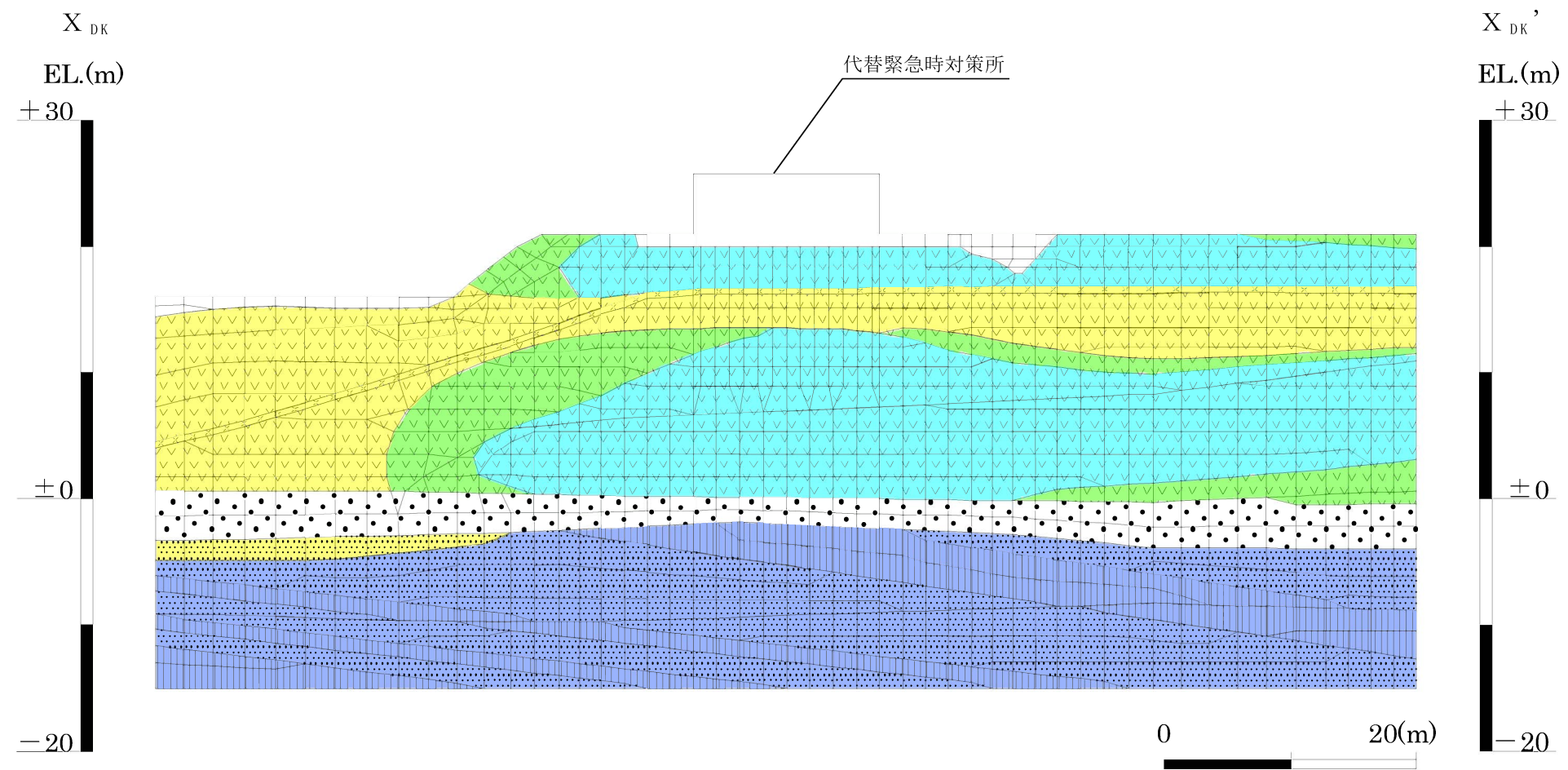
第 7.6.3.5 図 (3) 速度層断面図 ($Y_{DK} - Y_{DK}'$ 断面)

 : 防護上の観点から公開できません。



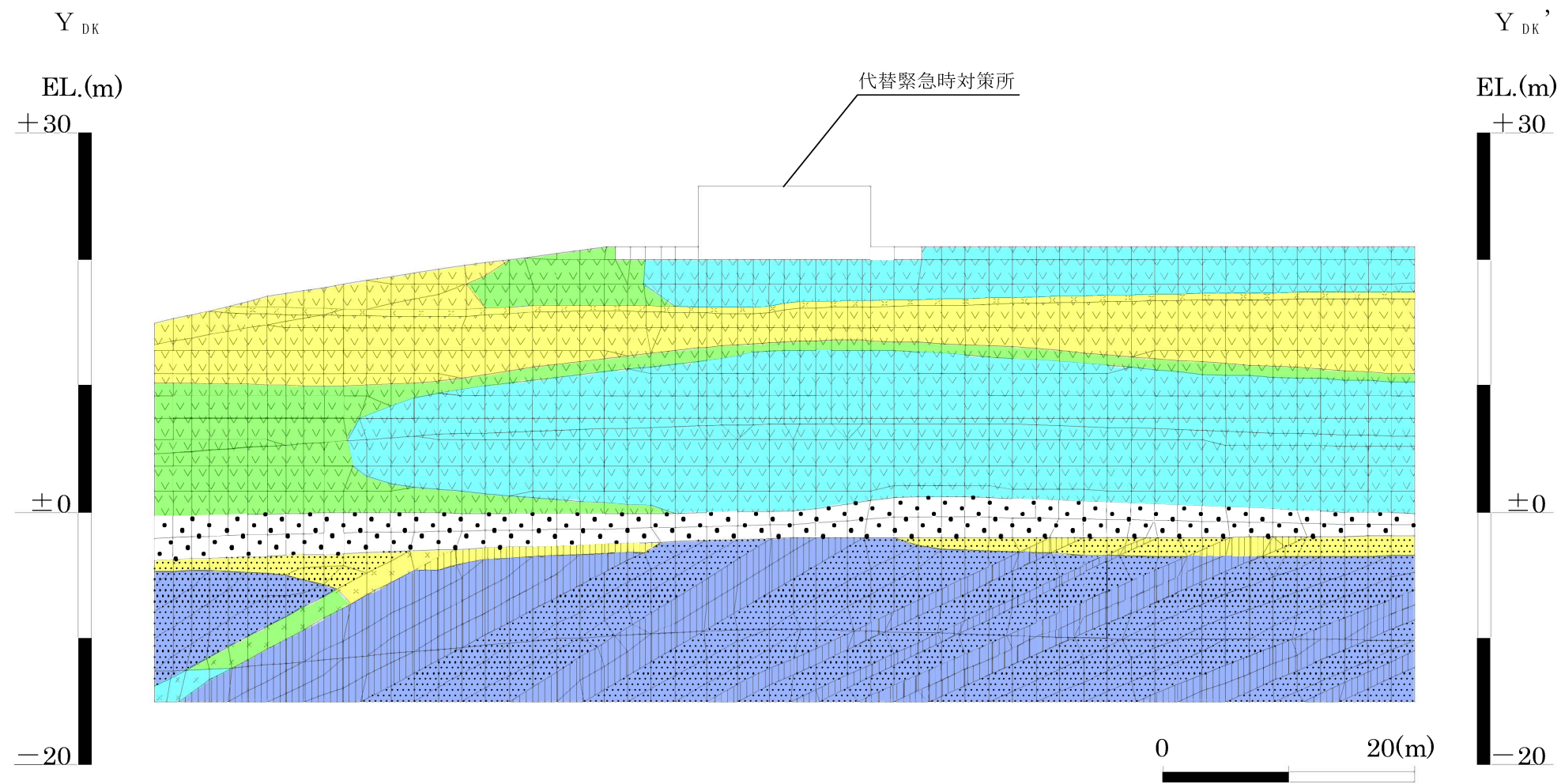
凡例	
	埋戻土
	玄武岩
	凝灰岩
	八ノ久保砂礫層
	玢岩
	頁岩
	砂岩
	ⒶⒷ級 (砂岩、頁岩)
	Ⓐ級
	Ⓑ級
	Ⓒ級 (砂岩、頁岩、玄武岩、玢岩、凝灰岩)
	断層
	シーム

第 7.6.3.6 図 (1) 解析用要素分割図 (Y_M - Y_M' 断面)



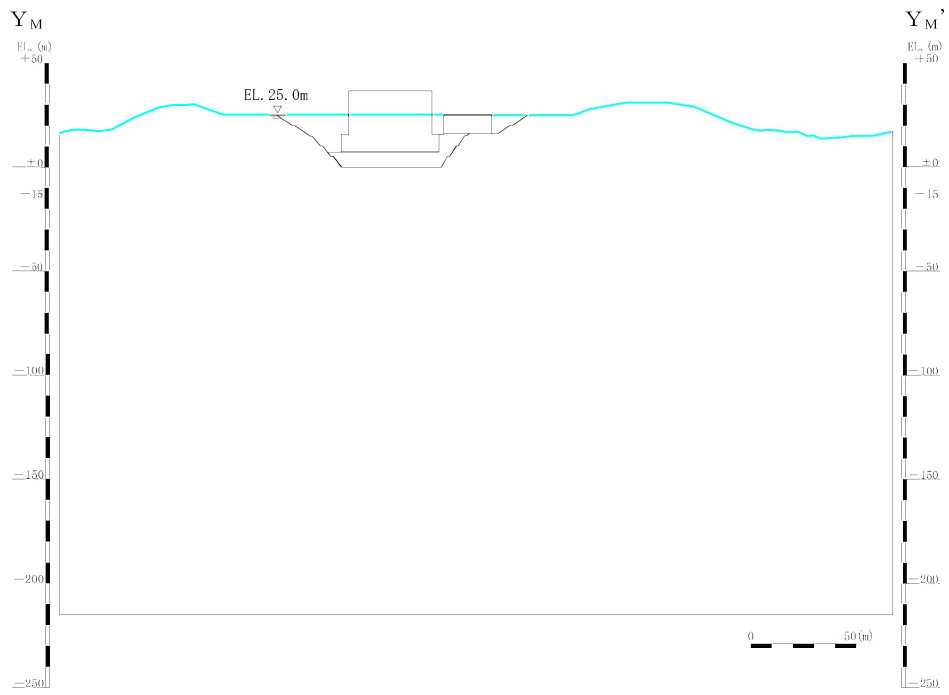
凡例			
	埋戻土		①②級 (砂岩、頁岩)
	玄武岩		①級
	凝灰岩		②級
	八ノ久保砂礫層		③級 (玄武岩、珩岩)
	珩岩		④級 (砂岩、頁岩、玄武岩、珩岩、凝灰岩)
	頁岩		断層
	砂岩		シーム

第 7.6.3.6 図 (2) 解析用要素分割図 (X_{DK} - X_{DK'} 断面)

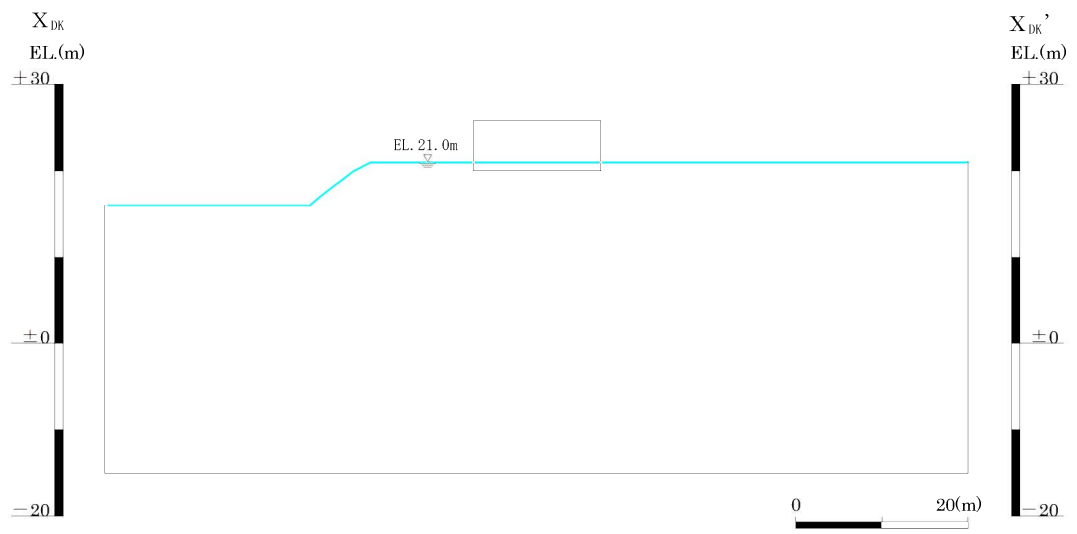


凡例			
	埋戻土		ⒶⒷ級 (砂岩、頁岩)
	玄武岩		Ⓐ級
	凝灰岩		Ⓑ級
	八ノ久保砂礫層		Ⓒ級 (砂岩、頁岩、玄武岩、玢岩、凝灰岩)
	玢岩		断層
	頁岩		シーム
	砂岩		

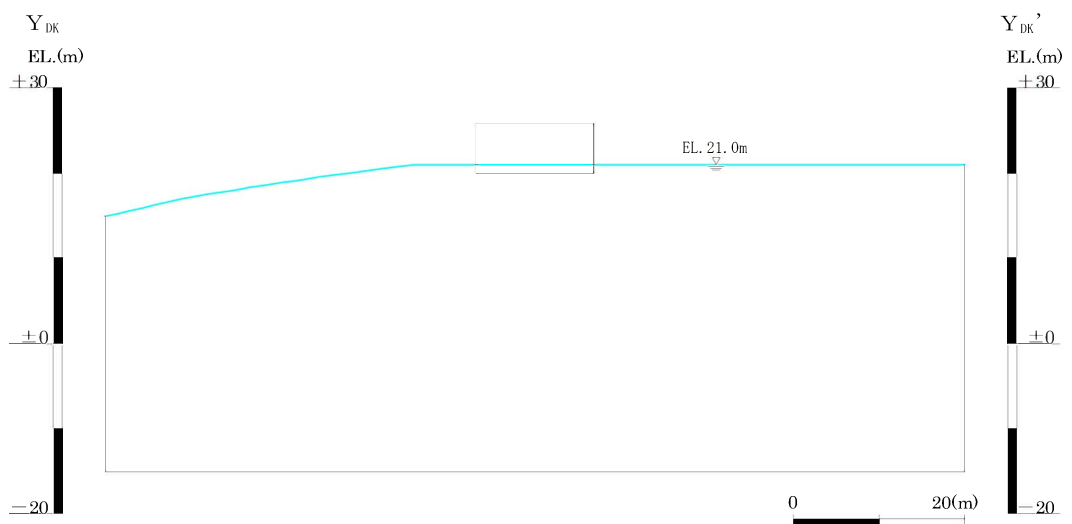
第 7.6.3.6 図 (3) 解析用要素分割図 (Y_{DK} - Y_{DK'} 断面)



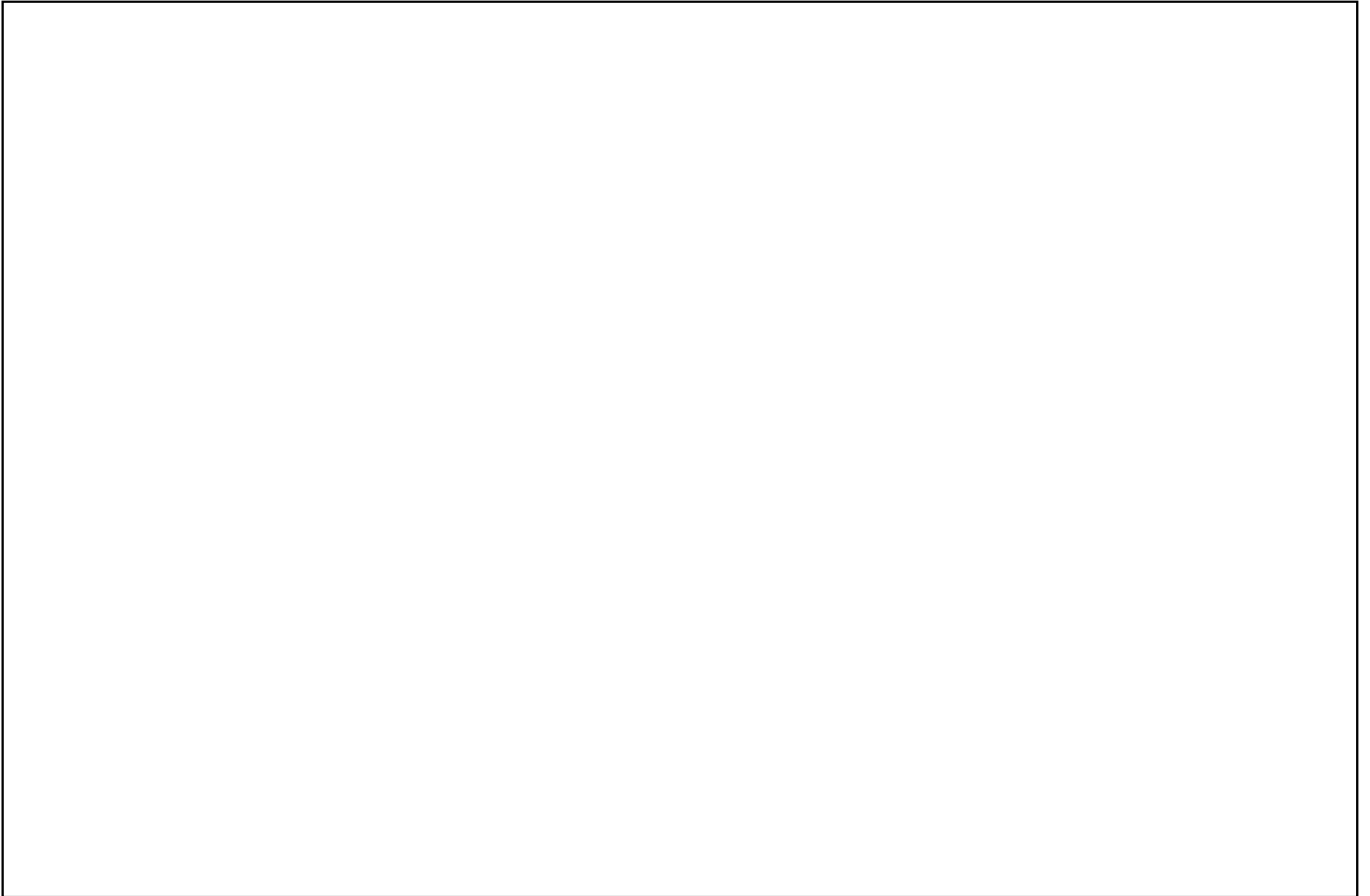
第 7.6.3.7 図 (1) 解析用地下水位 ($Y_M - Y_M'$ 断面)




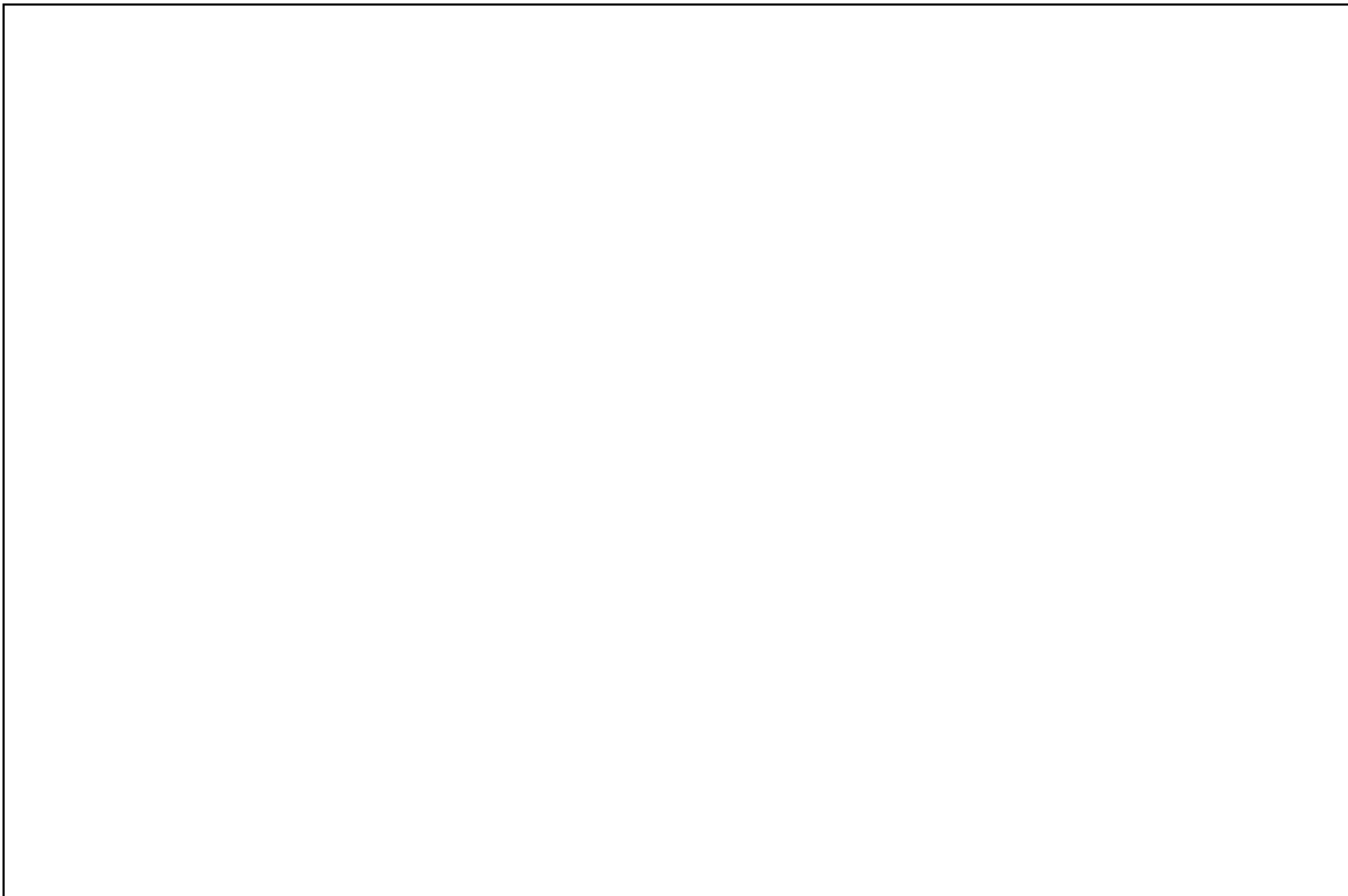
第 7.6.3.7 図 (2) 解析用地下水位 ($X_{DK} - X_{DK}'$ 断面)




第 7.6.3.7 図 (3) 解析用地下水位 ($Y_{DK} - Y_{DK}'$ 断面)




 : 防護上の観点から公開できません




 : 防護上の観点から公開できません




 : 防護上の観点から公開できません

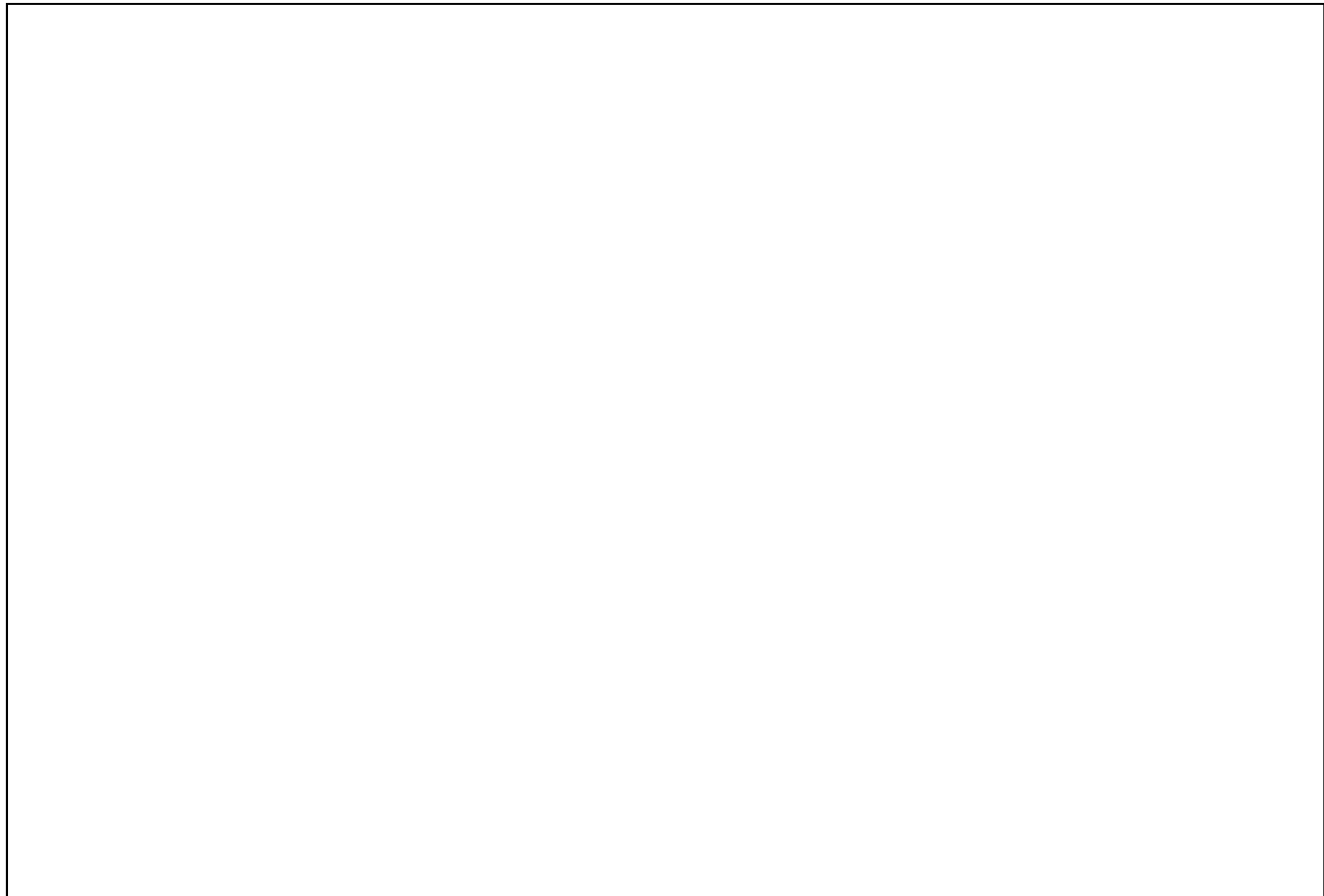



 : 防護上の観点から公開できません



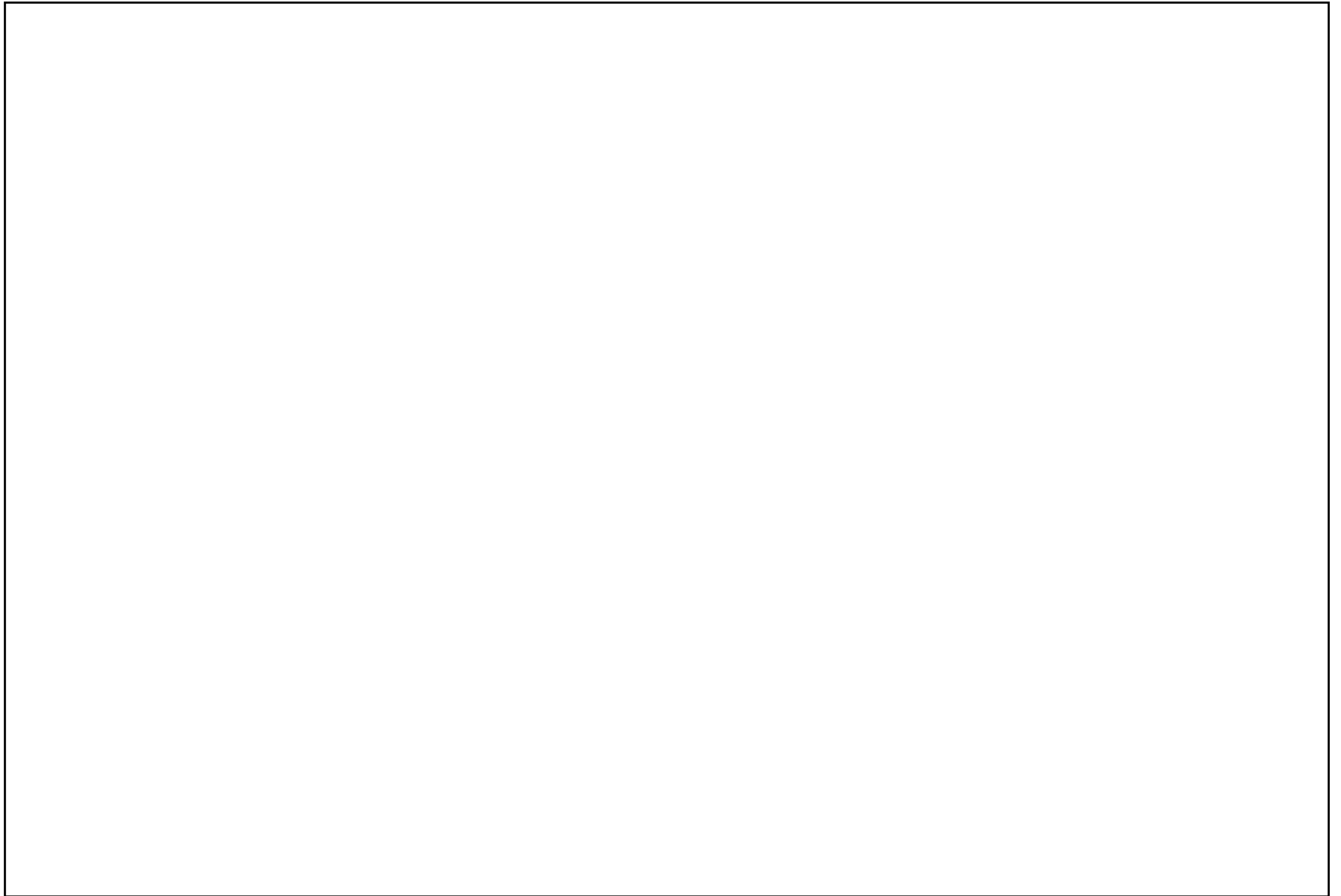
 : 防護上の観点から公開できません


第 7.6.5.4 図 (1) 鉛直岩盤分類図 ($X_w - X_w'$ 断面)



 : 防護上の観点から公開できません


第 7.6.5.4 図 (2) 鉛直岩盤分類図 ($X_T - X_{T'}$ 断面)

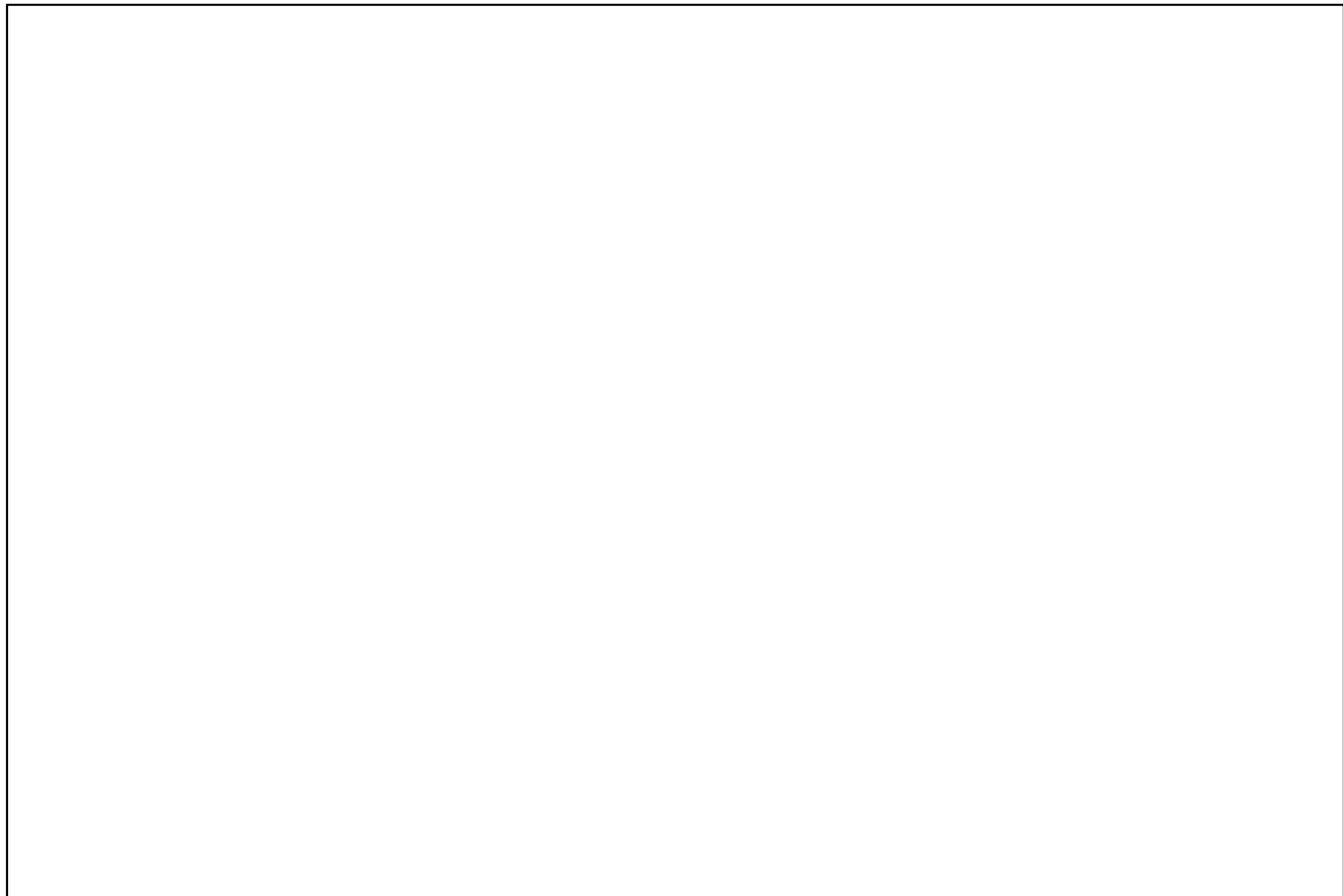



 : 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.4 図 (3) 鉛直岩盤分類図 ($X_{G2} - X_{G2}'$ 断面)




 : 防護上の観点から公開できません



 : 防護上の観点から公開できません


第 7.6.5.4 図 (5) 鉛直岩盤分類図 ($Y_4 - Y_4'$ 断面)



 : 防護上の観点から公開できません


第 7.6.5.4 図 (6) 鉛直岩盤分類図 ($Y_{G2} - Y_{G2}'$ 断面)



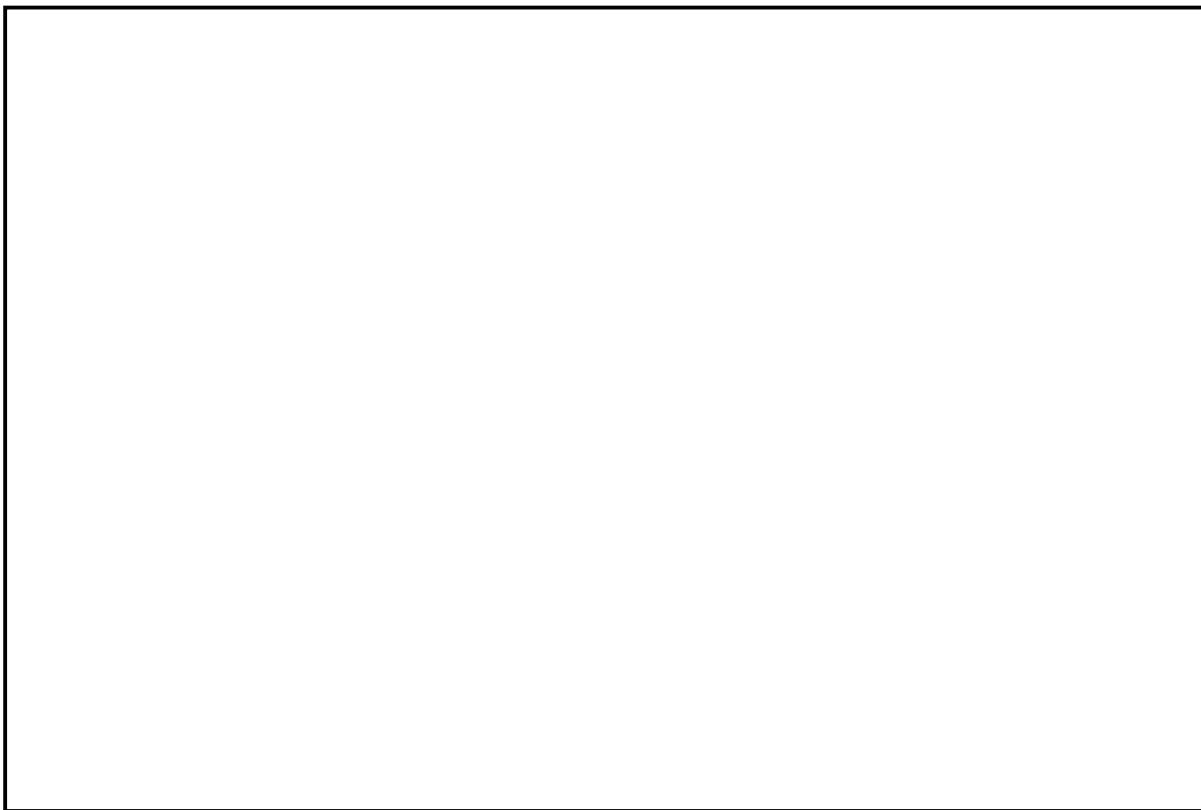
 : 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.4 図 (7) 鉛直岩盤分類図 ($Y_T - Y_{T'}$ 断面)

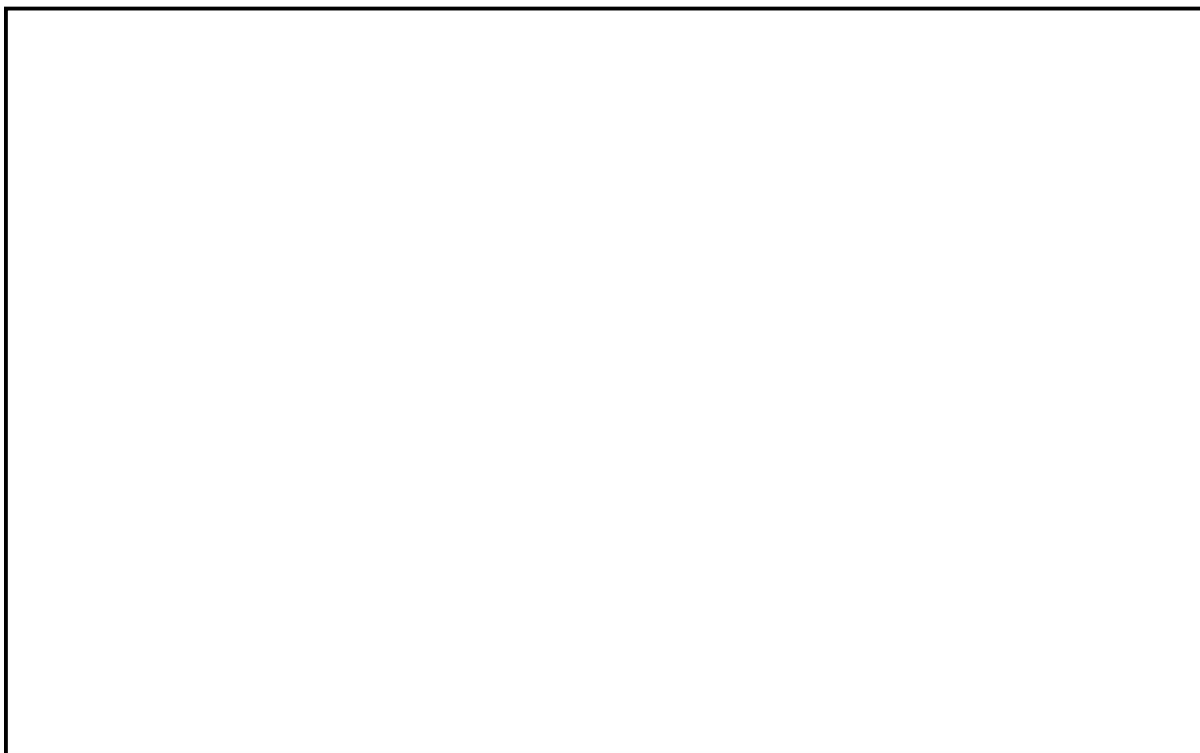


 : 防護上の観点から公開できません

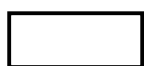
第 7.6.5.4 図 (8) 鉛直岩盤分類図 ($Y_{G1} - Y_{G1}'$ 断面)

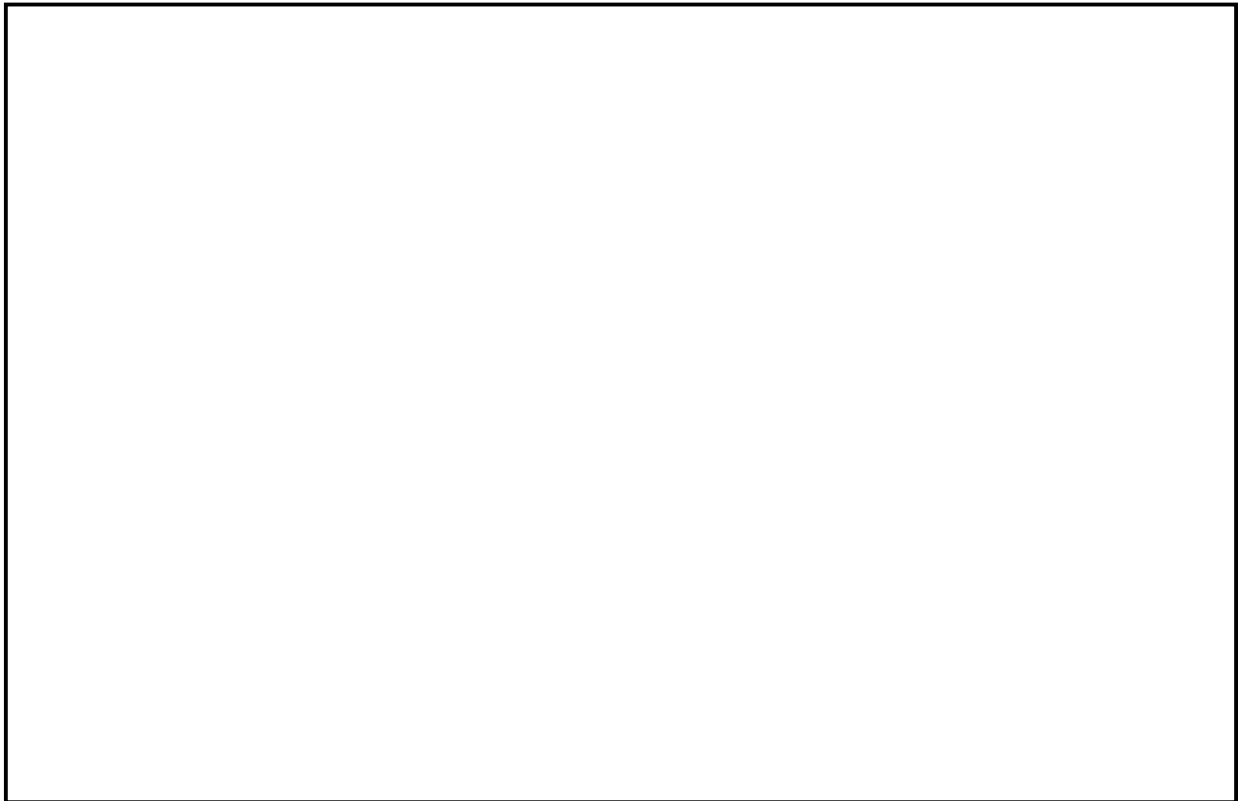


第 7.6.5.5 図 (1) 速度層断面図 ($X_w - X_w'$ 断面)

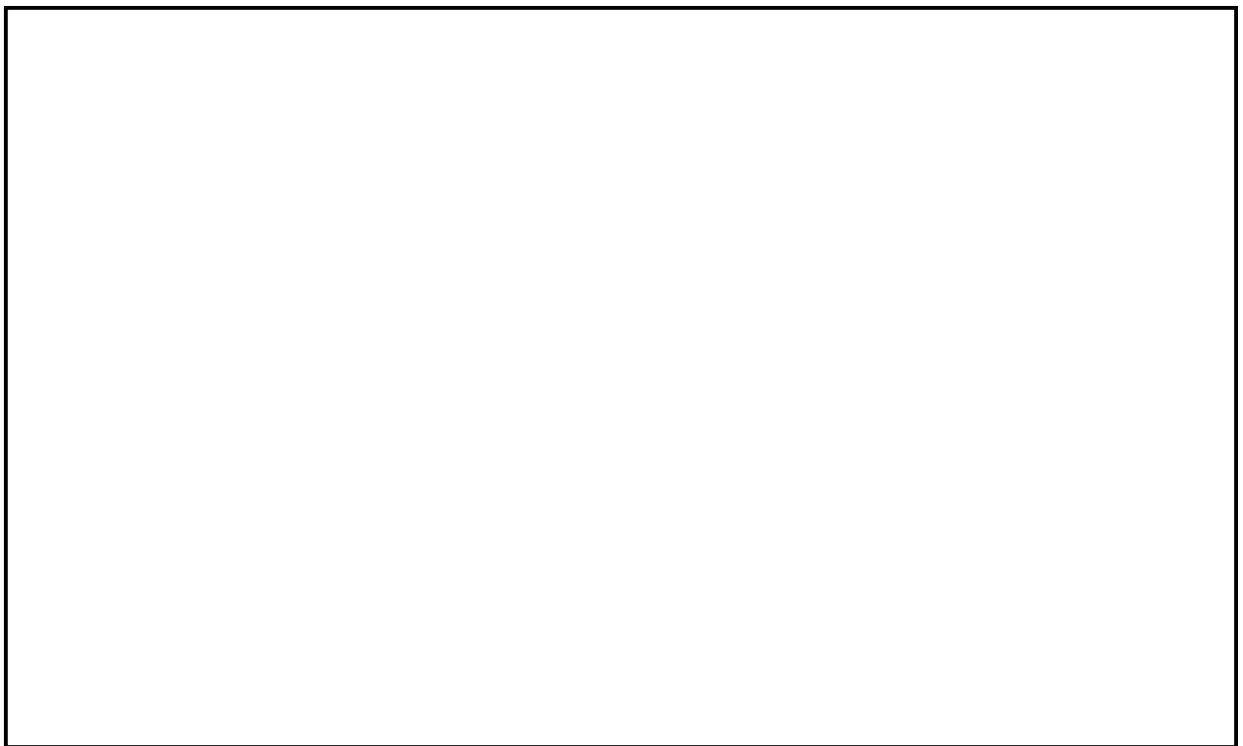


第 7.6.5.5 図 (2) 速度層断面図 ($X_T - X_T'$ 断面)

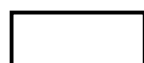
 : 防護上の観点から公開できません



第 7.6.5.5 図 (3) 速度層断面図 ($X_{G2} - X_{G2}'$ 断面)



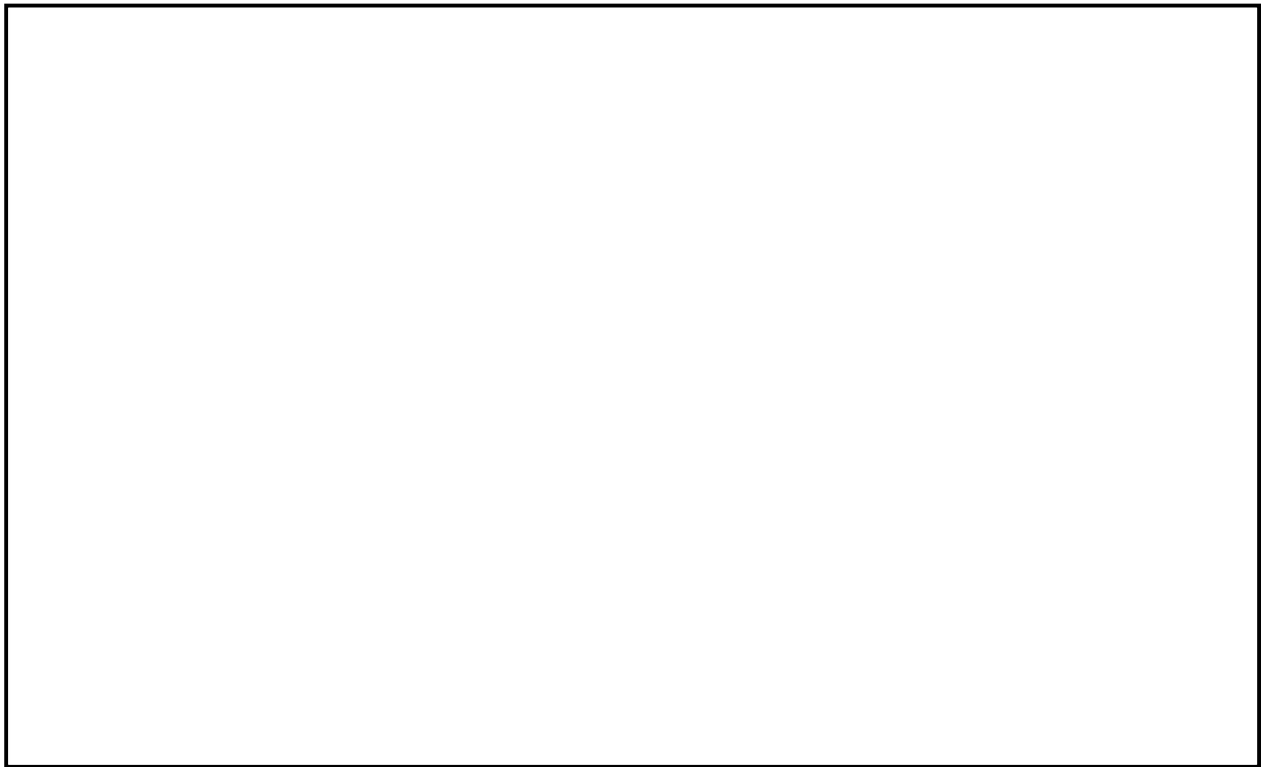
第 7.6.5.5 図 (4) 速度層断面図 ($Y_3 - Y_3'$ 断面)



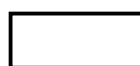
: 防護上の観点から公開できません



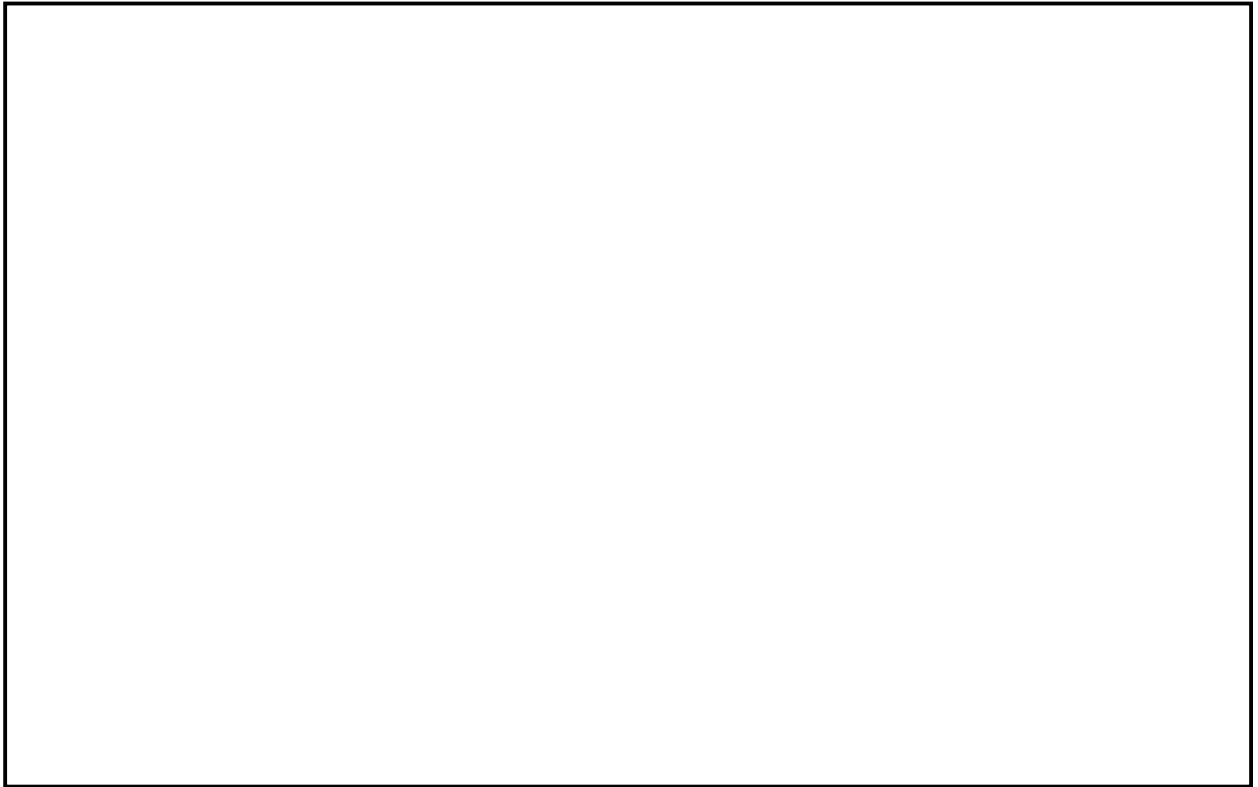
第 7.6.5.5 図 (5) 速度層断面図 ($Y_4 - Y_4'$ 断面)



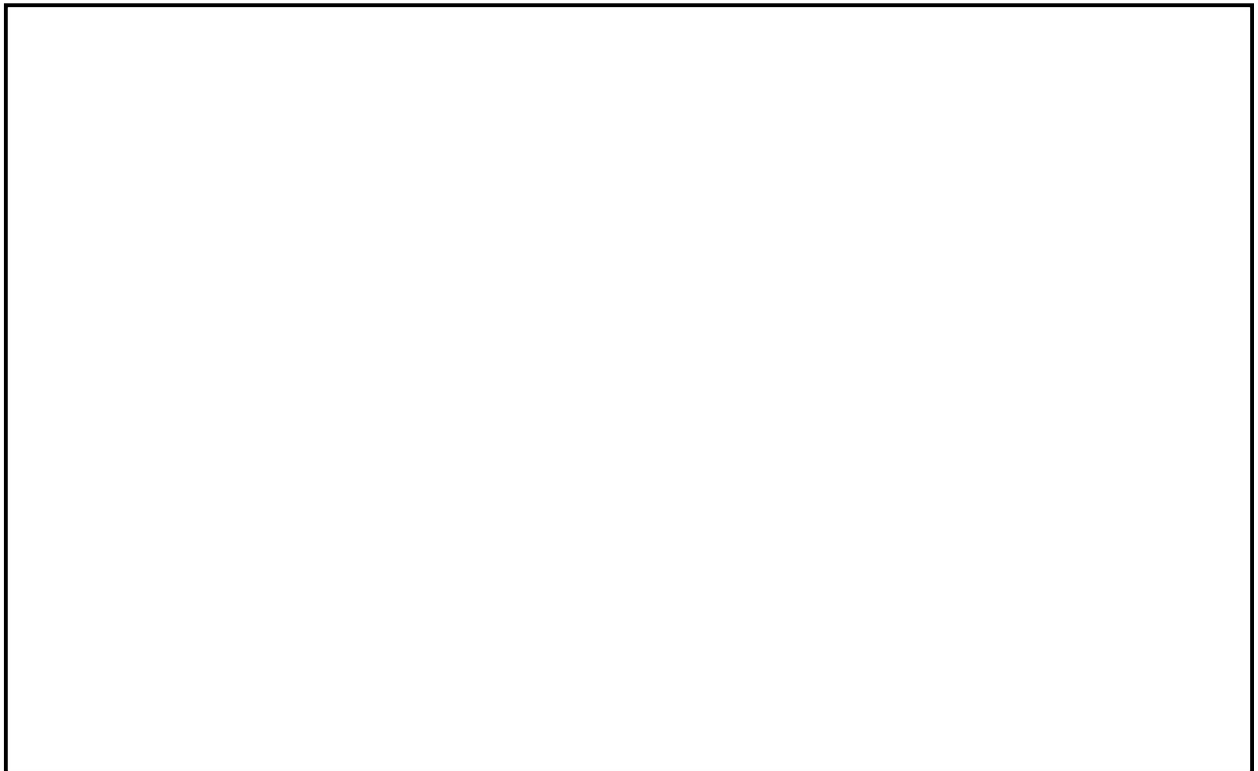
第 7.6.5.5 図 (6) 速度層断面図 ($Y_{G2} - Y_{G2}'$ 断面)




: 防護上の観点から公開できません




第 7.6.5.5 図 (7) 速度層断面図 ($Y_T - Y_T'$ 断面)



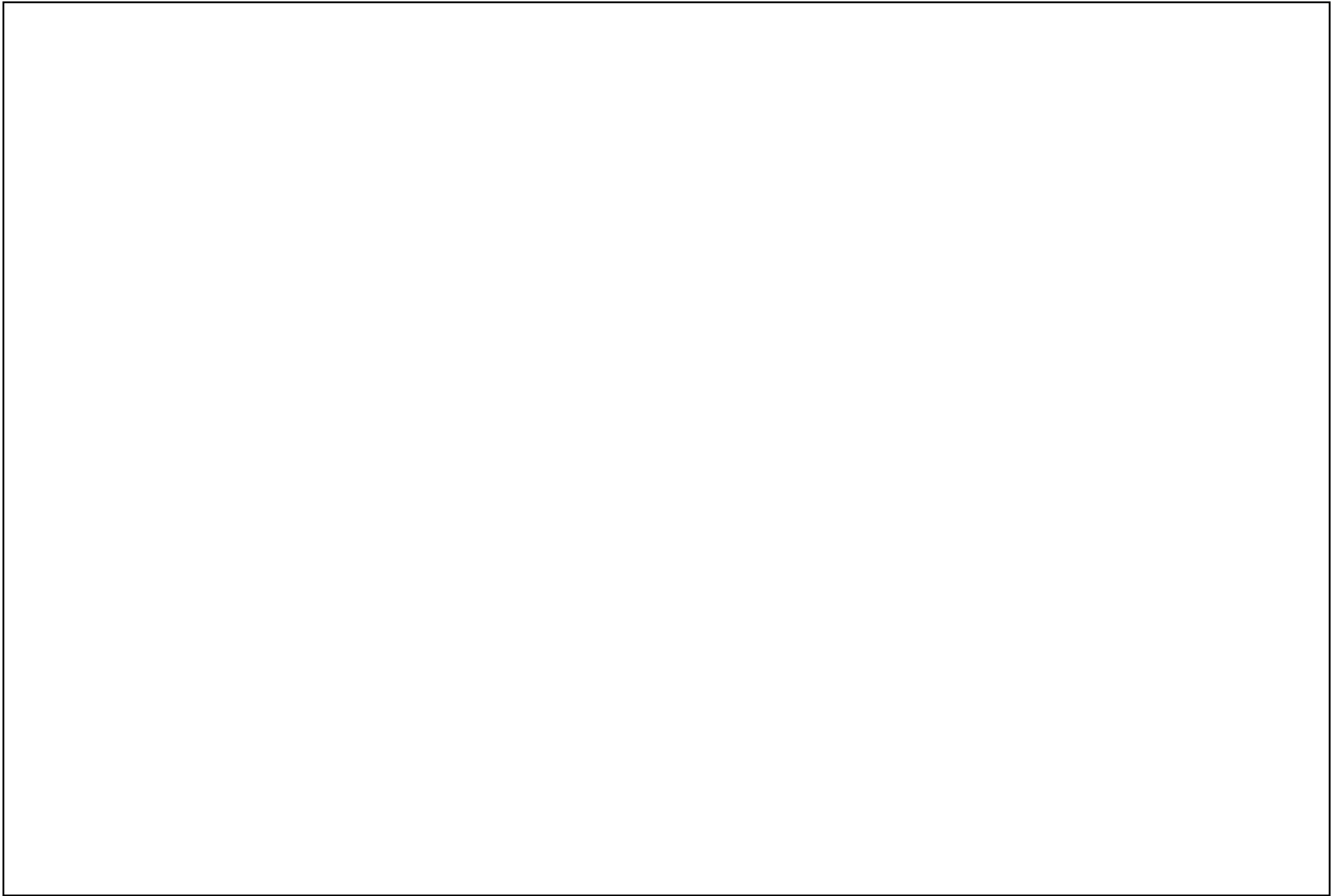
第 7.6.5.5 図 (8) 速度層断面図 ($Y_{G1} - Y_{G1}'$ 断面)


 : 防護上の観点から公開できません



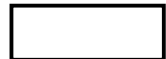
 : 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.6 図 (1) 解析用要素分割図 ($X_w - X_w'$ 断面)

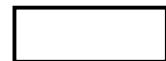
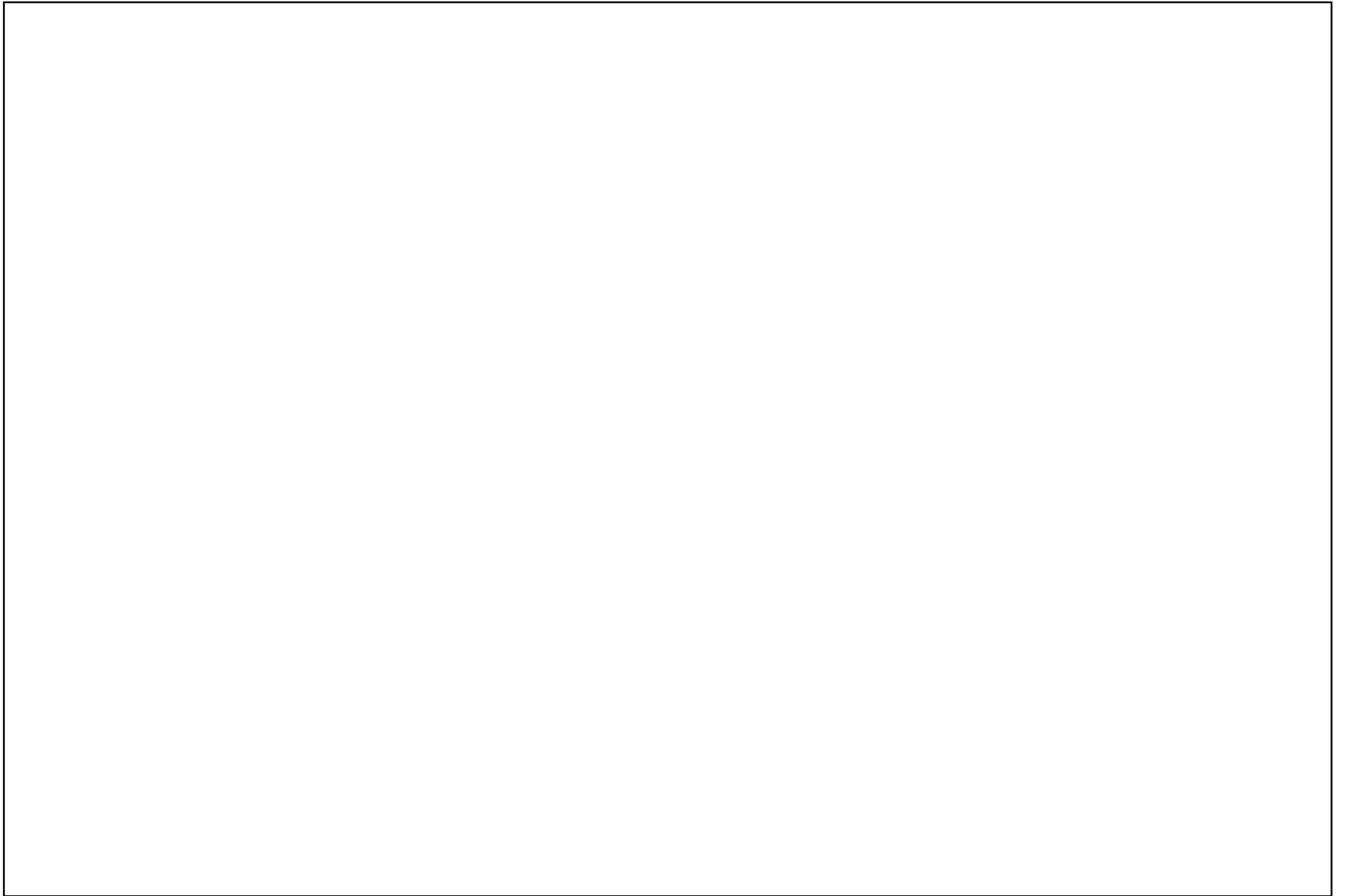


 : 防護上の観点から公開できません

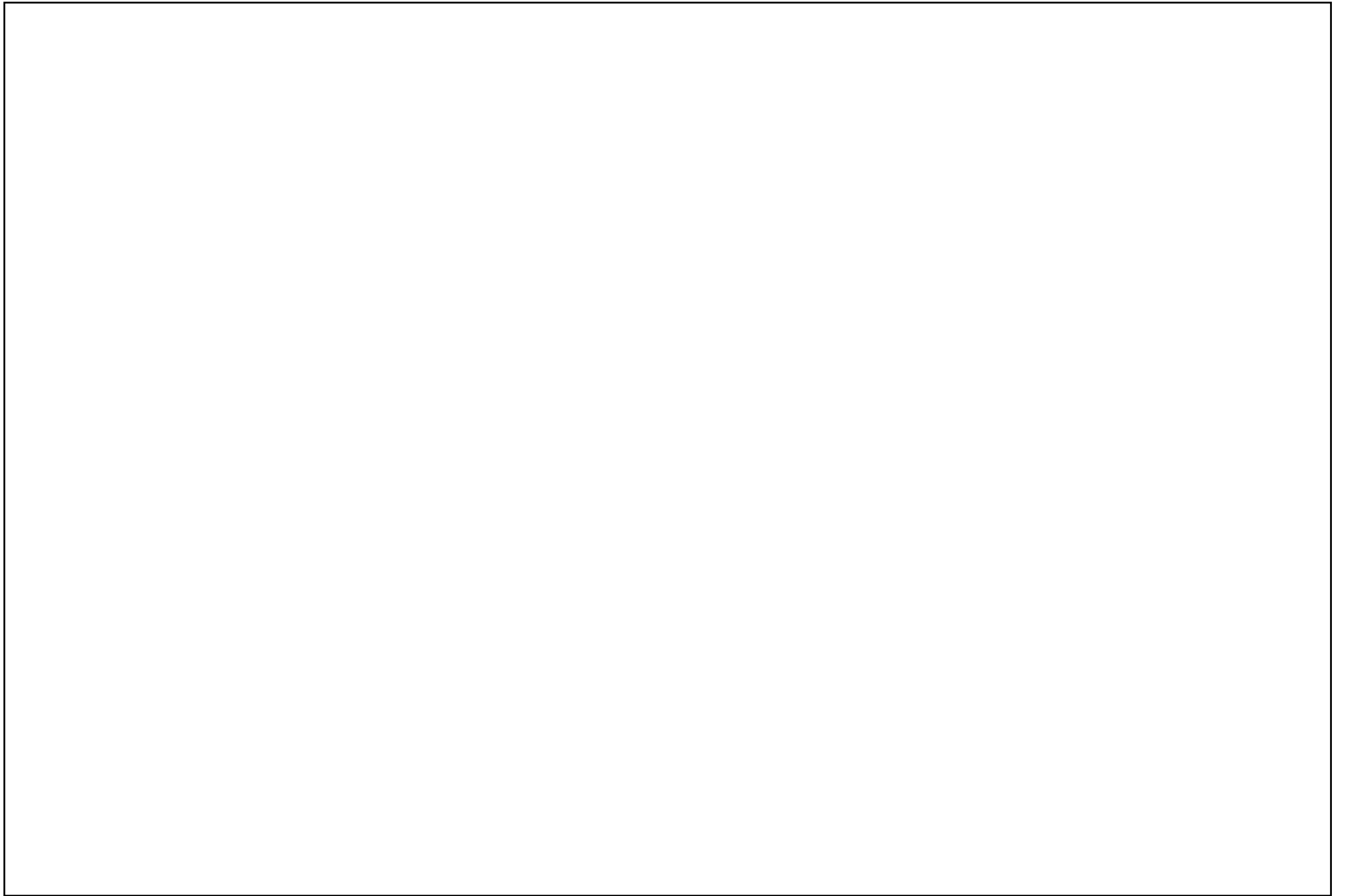
第 7.6.5.6 図 (2) 解析用要素分割図 ($X_T - X_{T'}$ 断面)




: 防護上の観点から公開できません

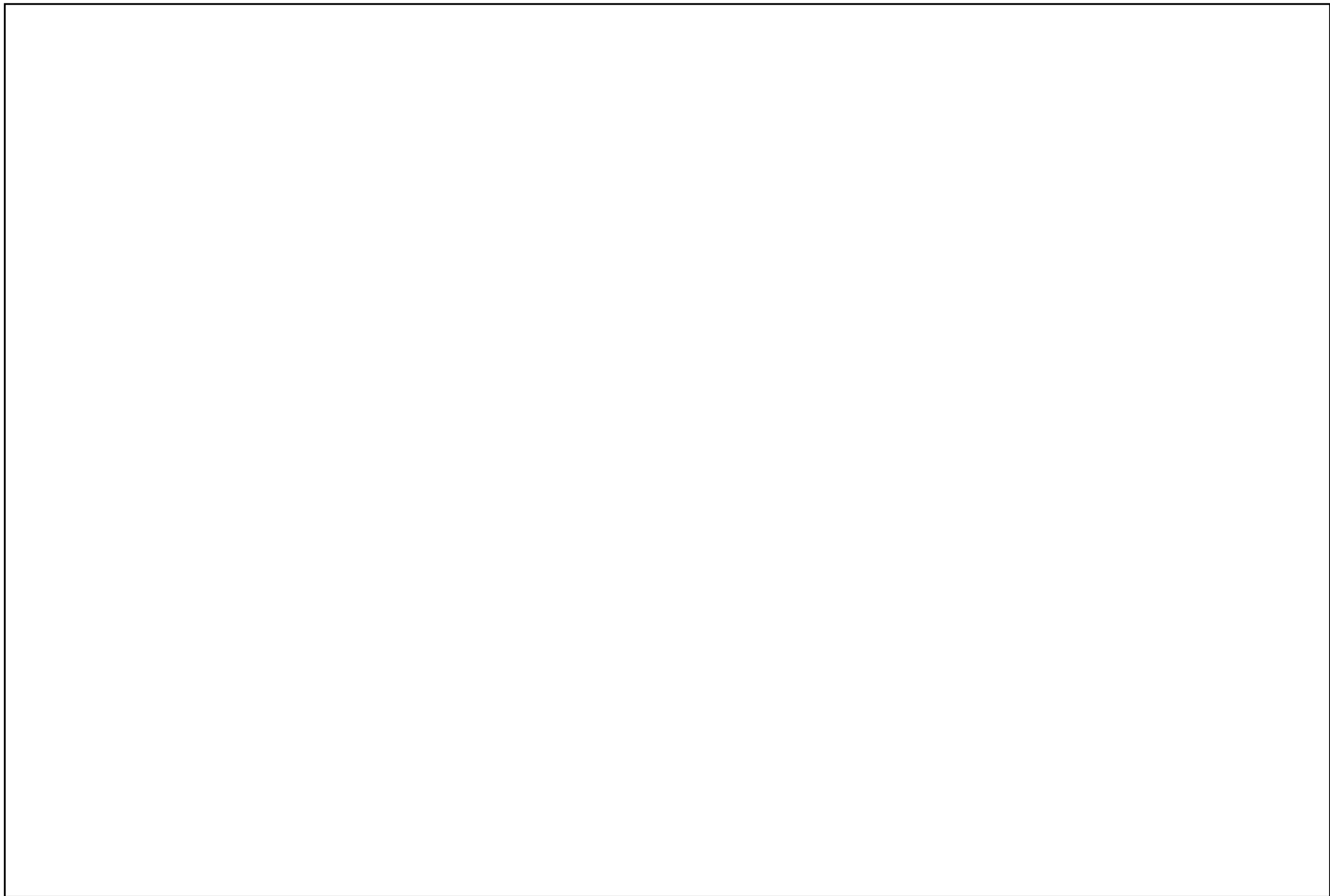


: 防護上の観点から公開できません

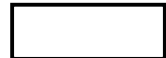
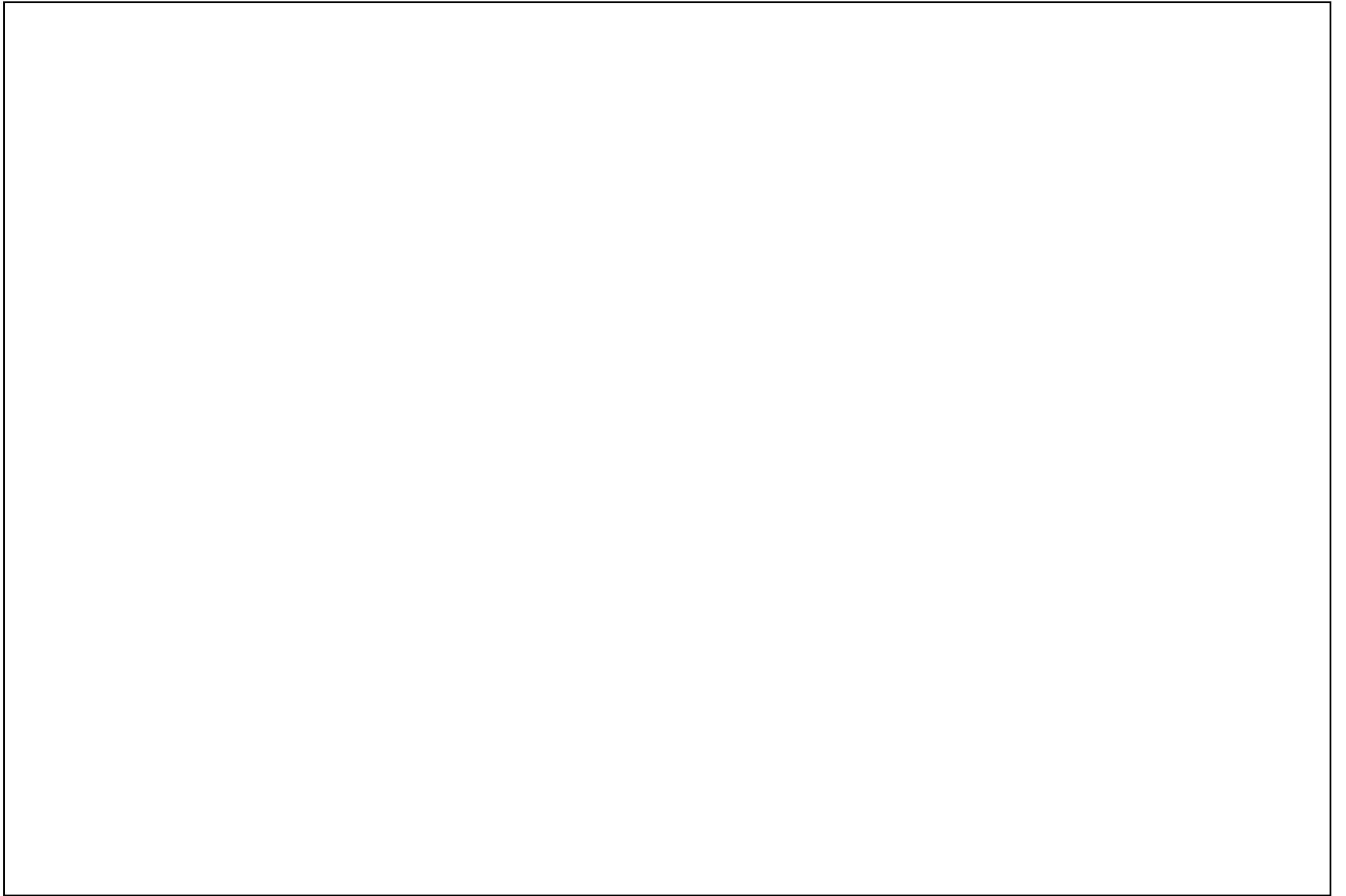


 : 防護上の観点から公開できません

第 7.6.5.6 図 (5) 解析用要素分割図 ($Y_4 - Y_4'$ 断面)



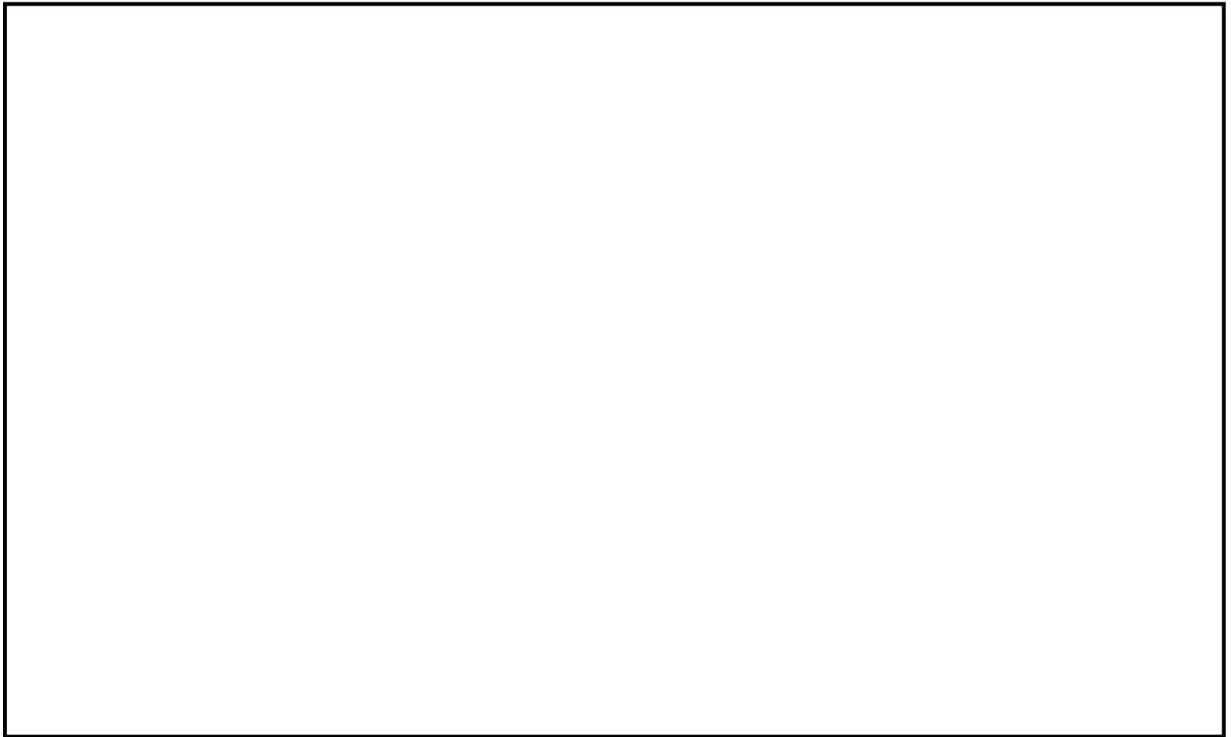
: 防護上の観点から公開できません



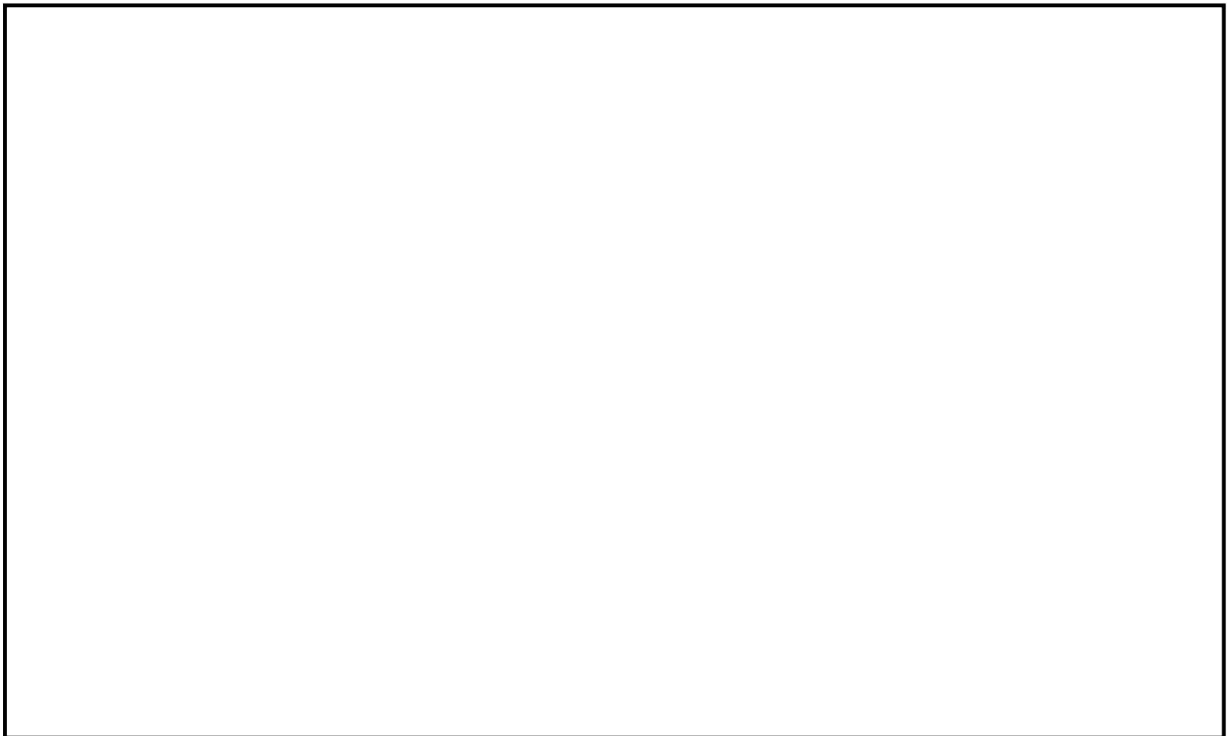
: 防護上の観点から公開できません



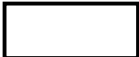
: 防護上の観点から公開できません

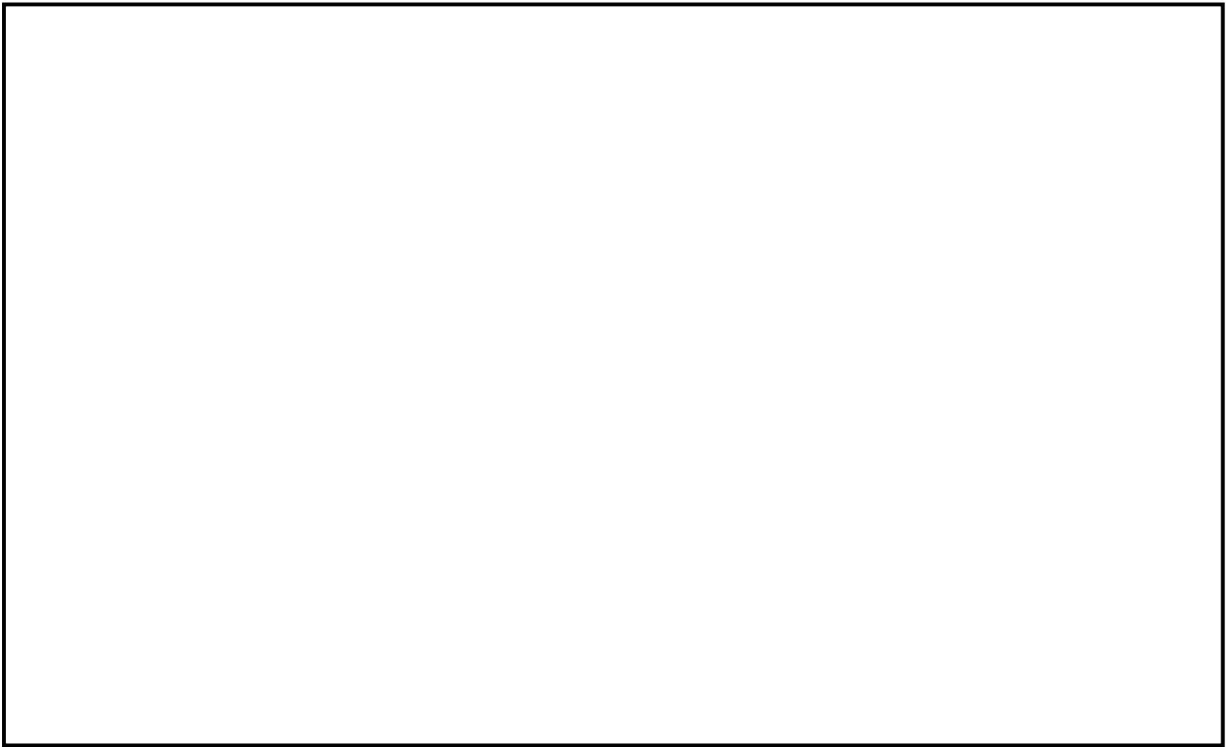


第 7.6.5.7 図 (1) 解析用地下水位 ($X_w - X_w'$ 断面)

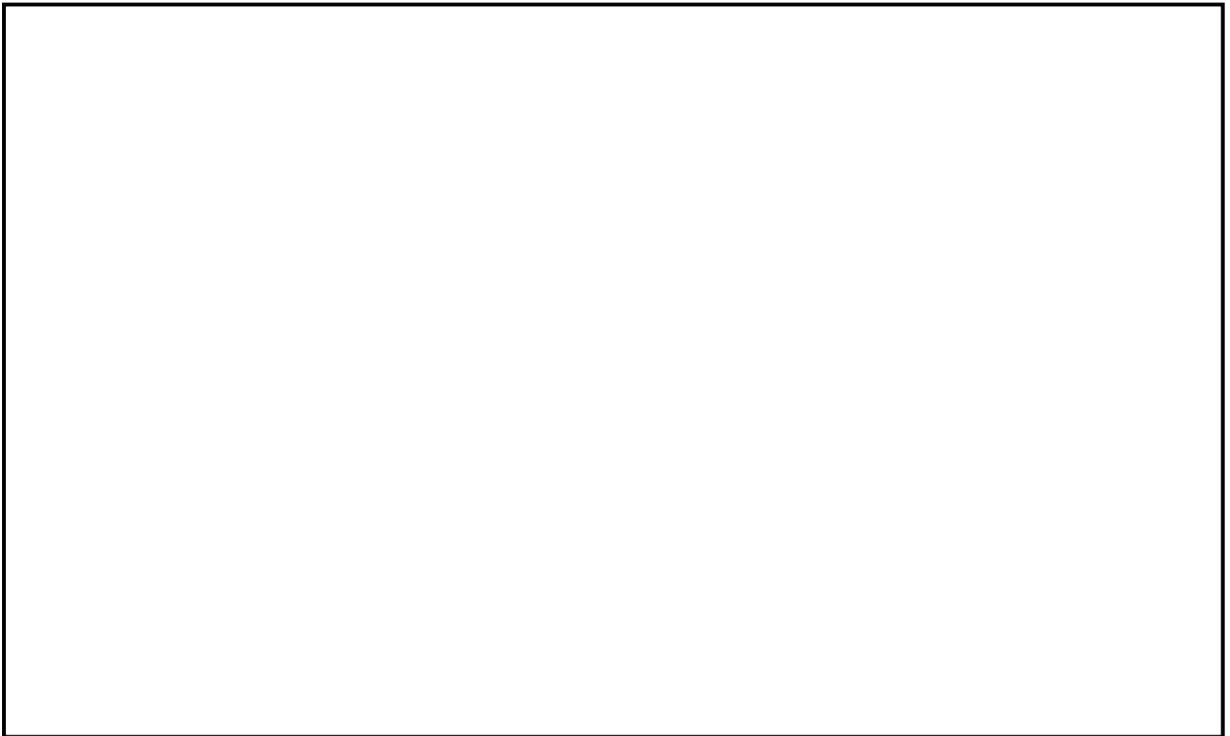


第 7.6.5.7 図 (2) 解析用地下水位 ($X_T - X_T'$ 断面)

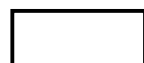
 : 防護上の観点から公開できません



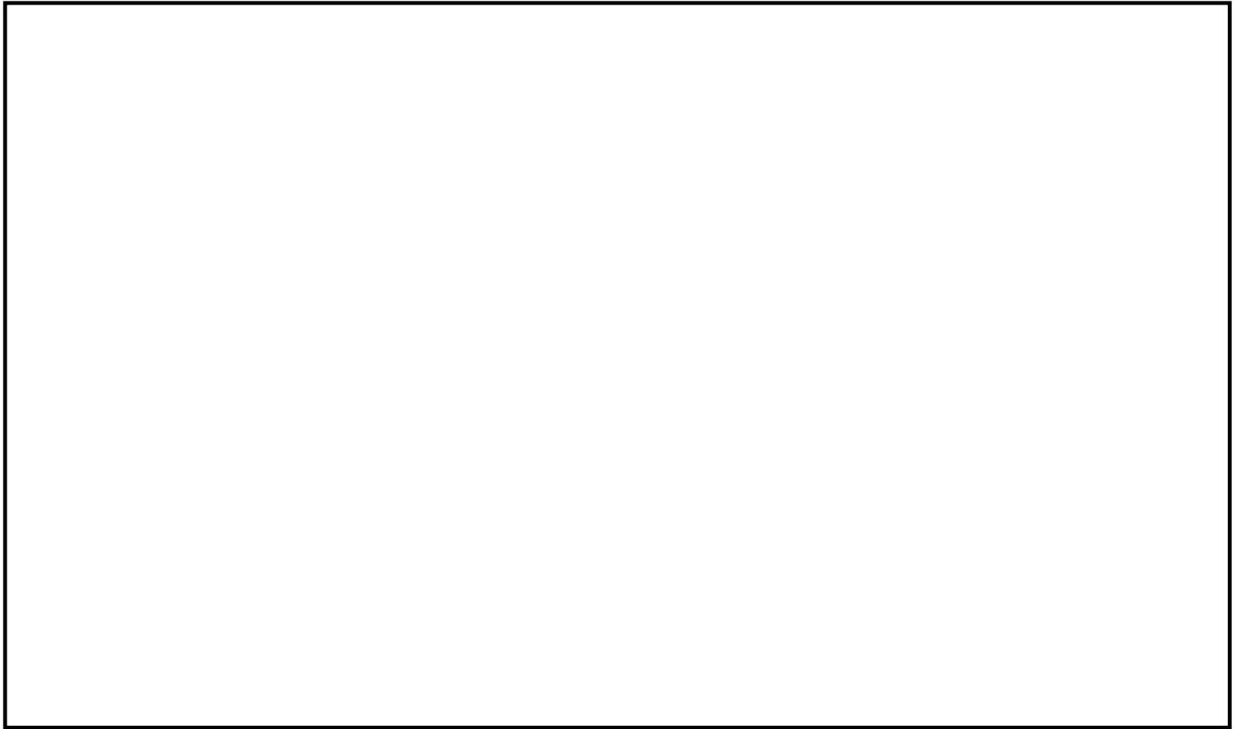
第 7.6.5.7 図 (3) 解析用地下水位 ($X_{G2} - X_{G2}'$ 断面)



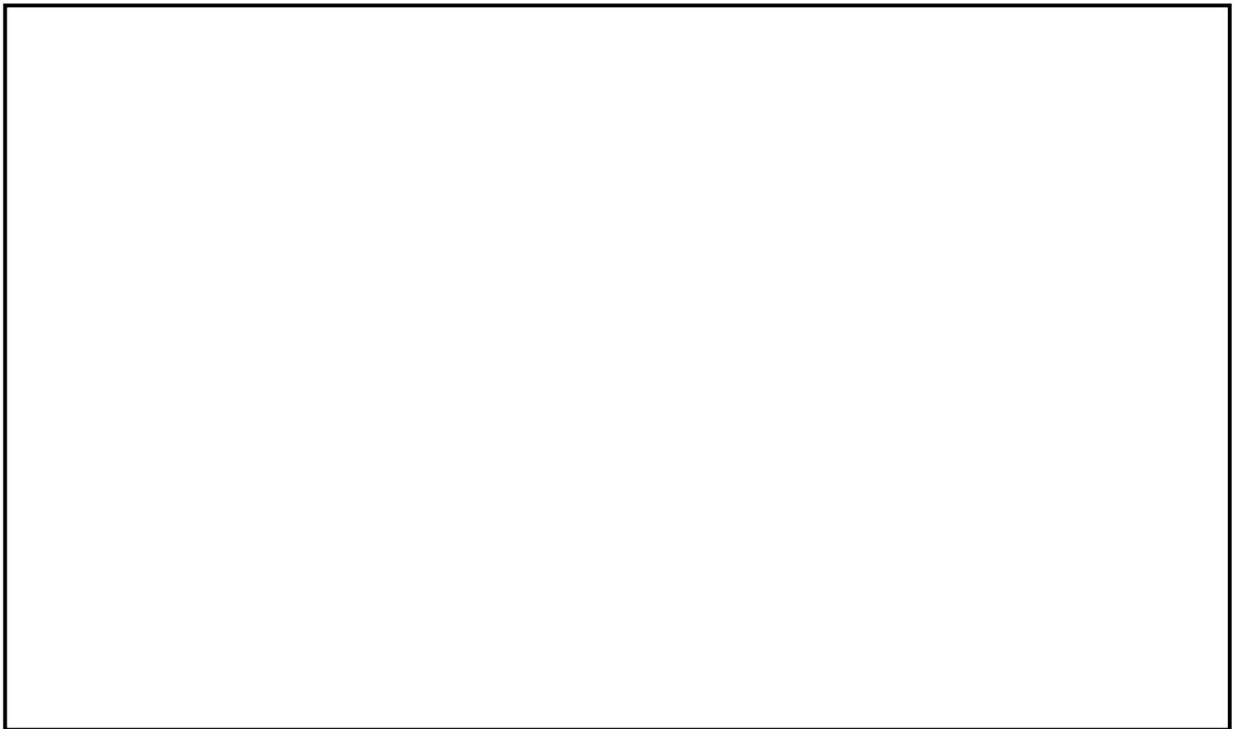
第 7.6.5.7 図 (4) 解析用地下水位 ($Y_3 - Y_3'$ 断面)



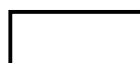
: 防護上の観点から公開できません



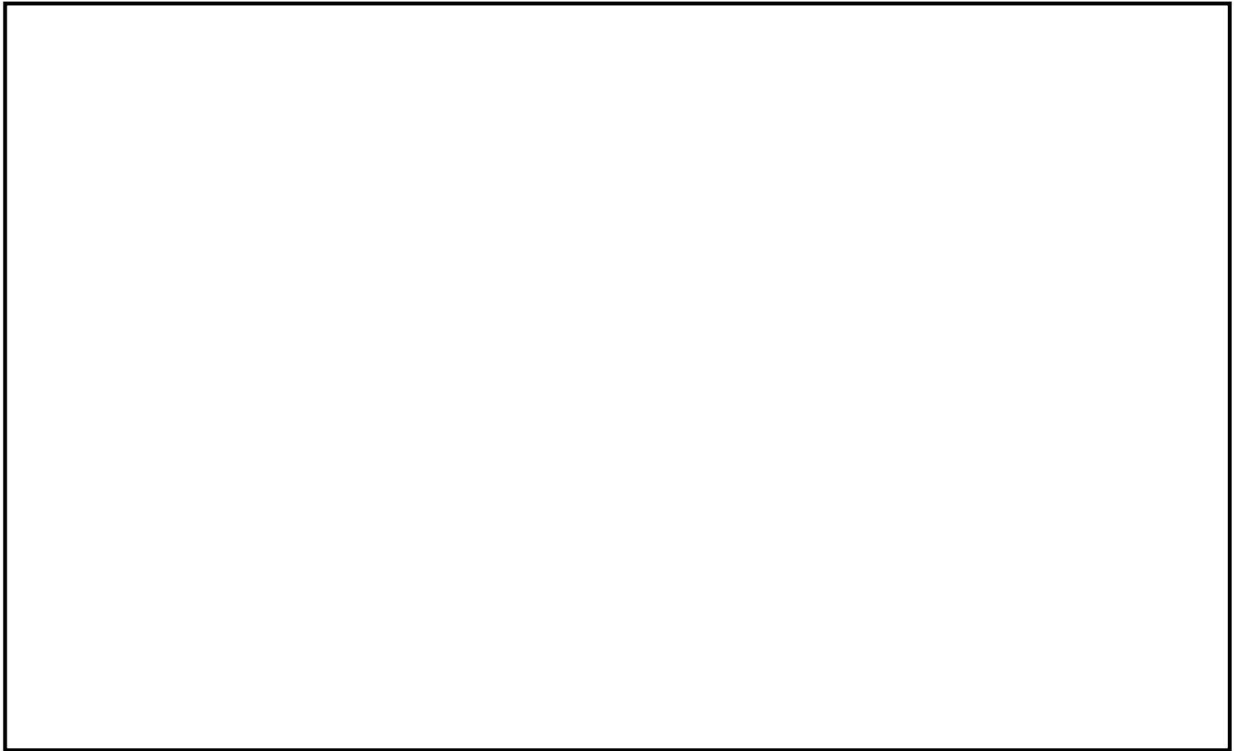
第 7.6.5.7 図 (5) 解析用地下水位 ($Y_4 - Y_4'$ 断面)



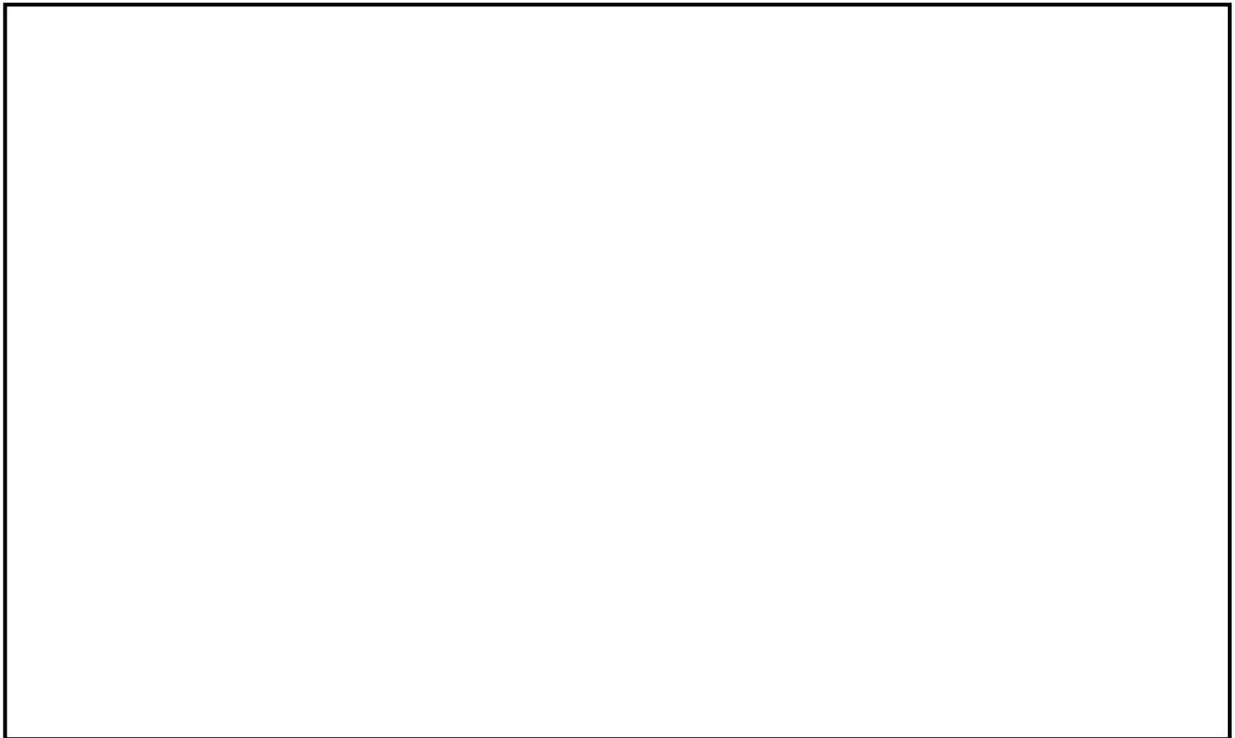
第 7.6.5.7 図 (6) 解析用地下水位 ($Y_{G2} - Y_{G2}'$ 断面)



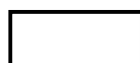
: 防護上の観点から公開できません



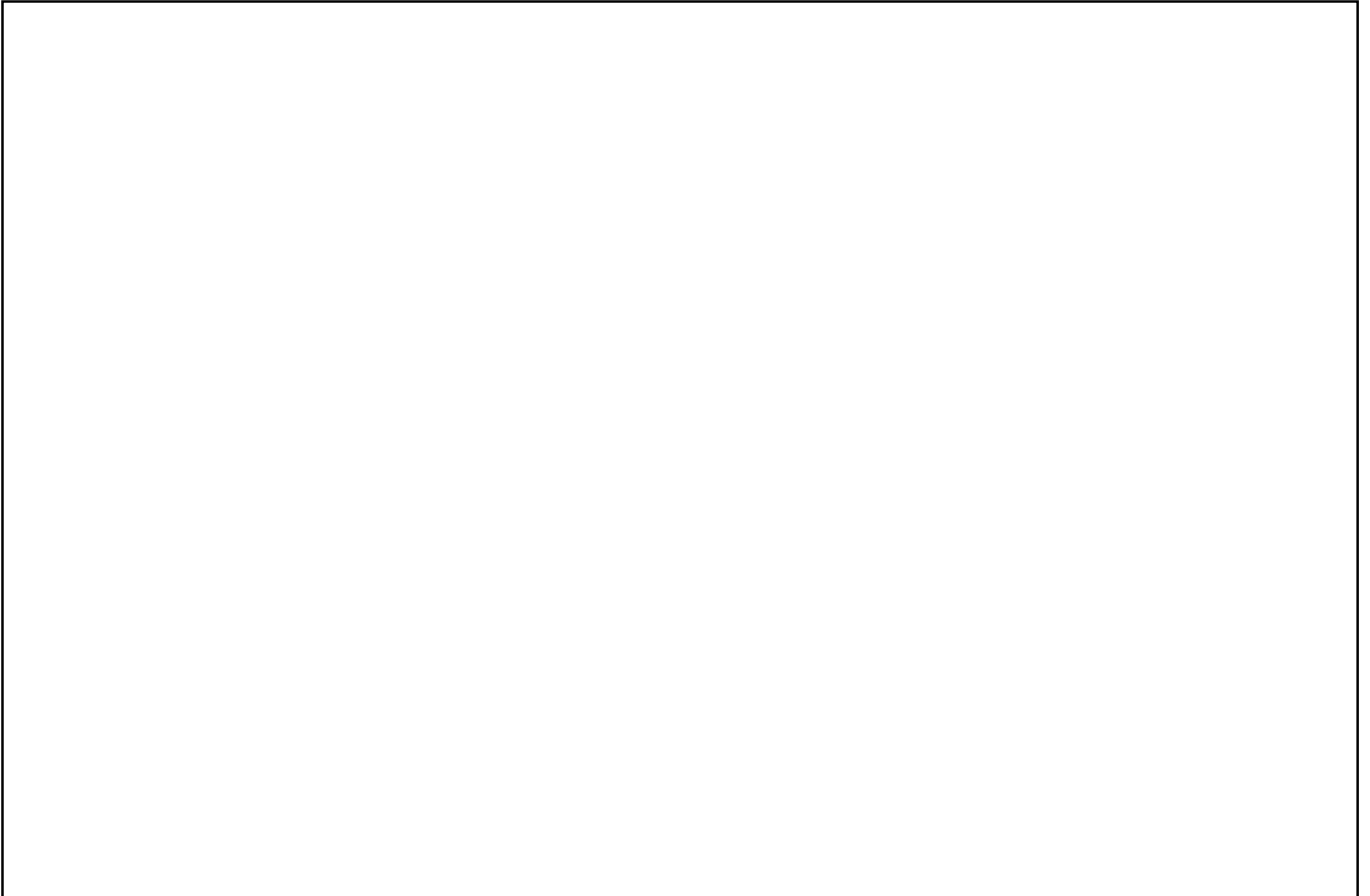
第 7.6.5.7 図 (7) 解析用地下水位 ($Y_T - Y_T'$ 断面)




第 7.6.5.7 図 (8) 解析用地下水位 ($Y_{G1} - Y_{G1}'$ 断面)




: 防護上の観点から公開できません




 : 防護上の観点から公開できません

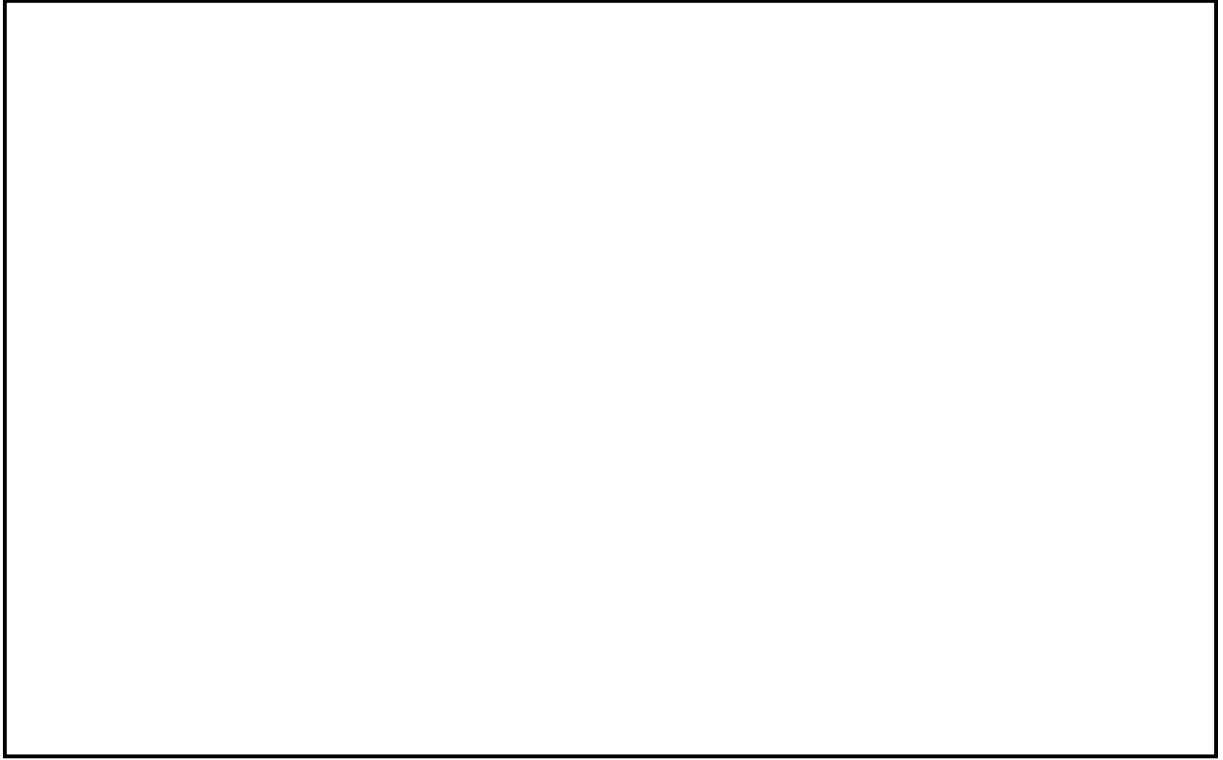


 : 防護上の観点から公開できません



 : 防護上の観点から公開できません


第 7.6.6.3 図 鉛直岩盤分類図 ($X_T - X_{T'}$ 断面)



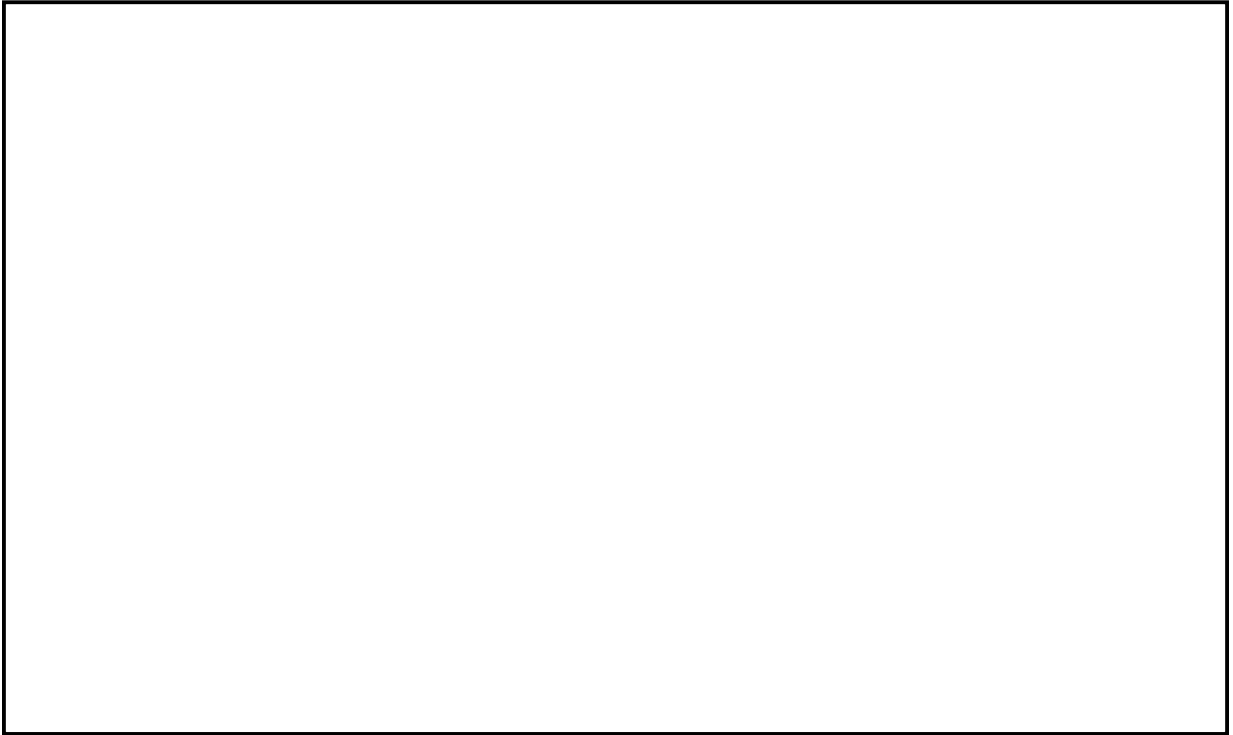
: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.6.4 図 速度層断面図 ($X_T - X_T'$ 断面)



 : 防護上の観点から公開できません


第 7.6.6.5 図 解析用要素分割図 ($X_T - X_{T'}$ 断面)



: 防護上の観点から公開できません

第 7.6.6.6 図 解析用地下水位 ($X_T - X_T'$ 断面)



 : 防護上の観点から公開できません。